

学級担任 必携

# 外国人の子どものための 指導支援ハンドブック

幼・小・中学校用

学級に外国人の子どもが転入してきたら…



三木市外国人児童生徒に対する指導推進委員会

# はじめに



近年、社会・経済のグローバル化の進行や、日本経済の構造の変化、さらには出入国管理法の改正などが相まって、日本に定住し、就労する外国人が増加してきています。そして、この傾向は今後さらに拡大する可能性があります。これまでは県内の大都市や大都市近郊の限られた地域に、外国人が集中して居住するという傾向がありましたが、最近では経済活動の個別化と多様化により、外国人の居住地が県内各地に散在するという状況も生じてきています。

このような中、本年度三木市が兵庫県教育委員会の委託事業として「外国人児童生徒受入体制整備事業」を実施することになりました。これまでの県の取組の成果を踏まえ、三木市のような外国人児童生徒が散在する地域における受入体制作りについて実践研究を進めることになり、そのセンター校として平田小学校が指定されました。

平成22年6月、大阪教育大学 臼井智美准教授をはじめ、三木市教育委員会、国際交流協会、子育て支援課、人権推進課、外国人児童・生徒在籍校の各代表を委員とする「三木市外国人児童生徒に対する指導推進委員会」を設置しました。そして、平田小学校は三木市のセンター校として担当教員が、市内各校に在籍する外国人園児児童生徒の日本語指導を支援する巡回指導（出前プレクラス）、担任との教育相談、情報収集と発信、JSLカリキュラムによる授業公開と日本語指導研修会の開催等の諸活動を展開してきました。そしてこれらの活動と並行して、事業の取組の成果をまとめ発信するべく、指導支援ハンドブックを作成することとなりました。

今後どの学校にも、外国人園児児童生徒の就学が予想されます。そこで委員会として、現在、外国人園児児童生徒を担当している担任者を集め編集会議を開催し、担任としてどのように外国人の子どもをスムーズに受け入れていくか、また就学中の学習や生活で留意することはどんなことかなどを各担任の経験等をもとに検討し、1冊のハンドブックにまとめました。また、この冊子では三木市の現状をもとにした外国人の子どもに対する指導支援の具体例を示し、日本語指導の初期指導計画や担任が備えるべき、外国人園児児童生徒受入カード、家庭環境調査票、JSLカリキュラム指導案、各国の学校制度などの資料も掲載しました。

この小冊子が外国人園児児童生徒の就学時の指導に、また学校における多文化共生教育の資料としてご活用いただければ幸いです。

最後になりましたがハンドブックの作成にあたって、ご協力をいただきました関係の皆様  
に心よりお礼申し上げます。

平成23年3月31日

三木市外国人児童生徒に対する指導推進委員会

# 学級担任 必携 「外国人の子どものための指導支援ハンドブック」

## も く じ



### 第1章 外国人の子どもの就学に向けてしなければならないこと ..... 1

～外国人の子どもが転入してくるとわかったら、まず何をすればいいの？～

- Q1 編・転入時の手続きはどうなっているの？ ..... 2
- Q2 学校の受け入れ体制はどうすればいいの？ ..... 3
- Q3 出身国のことがわからない！どうすればいいの？ ..... 6
- Q4 学校・学級で何を準備すればいいの？ ..... 12

### 第2章 就学ガイダンスでしなければならないこと ..... 15

～就学ガイダンスでは何を伝えたいの？～

- Q1 いろいろ知りたい！でも、何を知ればいいの？ ..... 16
- Q2 学校のことをどうやって伝えたいの？ ..... 18
  - ・持ち物 ..... 19
  - ・さまざまな行事 ..... 20
  - ・教育関係費 ..... 24
  - ・PTA活動 ..... 25
  - ・進路指導 ..... 26

### 第3章 学校生活が始まってしなければならないこと ..... 27

～外国人の子どもの就学が始まった！何を指導したらいいの？～

- Q1 どれくらい日本語が話せるの？ ..... 28
- Q2 今までどんなことを学んできたの？ ..... 29
- Q3 まず何を教えなければならないの？ ..... 43
- Q4 子どもに「わかる」授業はどのようにしたらいいの？ ..... 50
- Q5 なかなか成績が伸びない…。どうすればいいの？ ..... 76
- Q6 生徒指導はどうしたらいいの？ ..... 80
- Q7 保護者との連絡はどうしたらいいの？ ..... 82

### 資料編 ..... 85

## 第1章

# 外国人の子どもの就学に向けて しなければならないこと

第1章では、外国人の子どもが編・転入するとわかってから就学ガイドンスを行うまでに、準備しておくことについて説明しています。

### **Q1** 編・転入時の手続きはどうなっているの？

三木市教育委員会での手続きのフローチャートです。

### **Q2** 学校の受け入れ体制はどうすればいいの？

学校の体制づくりや、受け入れ連絡のときに必要な情報をまとめるカードの一例を載せています。さらに、外国人の子どもへの教育効果をあげる関係機関・団体を知ることができます。

### **Q3** 出身国のことがわからない！どうすればいいの？

外国人の子どもの指導・支援をする上で、知っておくべき各国の義務教育制度、宗教の特徴などを一覧にしています。

### **Q4** 学校・学級で何を準備すればいいの？

学校・学級で参考になる資料や、準備の方法を紹介しています。

## 1 外国人の子どもの就学に向けてしなければならないこと

### Q1 編・転入時の手続きはどうなっているの？

三木市における、手続きの例は以下の流れのとおりです。

#### 外国人の子どもが就学するまで

##### 外国人登録

##### 市役所

日本に 90 日以上在留する外国人は、「外国人登録法」という法律によって外国人登録をすることが義務づけられています。外国人登録は、日本へ入国後 90 日以内に行う必要があります。登録する場所は、居住地域の市区町村役場です。三木市の場合は、三木市市民ふれあい部市民課で外国人登録を受け付けます。

##### 転入学手続

##### 教育委員会

書類の確認

就学状況の確認

就学の勧奨

就学手続

通訳依頼

就学校へ連絡

訪問日の調整

就学情報の伝達

外国人登録の受付の際、就学年齢の子どもがいる場合は、市民課から三木市教育委員会で就学手続きが必要なことを伝え、三木市教育委員会に案内します。

三木市教育委員会では、外国人登録申請の際に市民課で発行された「外国人登録証（登録申請済通知書）」を確認し、他市町での就学状況を確認したうえで、日本の学校への就学が可能であることを説明し、就学について手続きを進めます。

その際、通訳可能な方がいるかどうか確認し、いない場合は、三木市国際交流協会や子ども多文化共生サポーター等に通訳を依頼し、説明を行います。（必要であれば、学校等への訪問時の派遣を依頼します。）

手続後、就学通知書を発行し、就学校に連絡を行い、児童等の就学に必要なとされる情報を伝えるとともに、学校側への訪問日を調整します。就学校へは次の内容について情報を伝達します。

- ・就学児童等の氏名、生年月日、転入先住所
- ・保護者氏名
- ・希望就学学年（学習の状況により、適正就学学年を変更可能）
- ・転入（来日）前の就学の状況
- ・通訳可能者の有無

#### 学校訪問時の通訳者を探します！

学校訪問時など、初期対応時の通訳者について、学校が必要とされる場合は、三木市国際交流協会や子ども多文化共生サポーター等に学校等への派遣を依頼します。

##### 学校訪問・就学

##### 各 学 校 園

# 1 外国人の子どもの就学に向けてしなければならないこと

## Q2 学校の受け入れ体制はどうすればいいの？

### 受け入れ体制をつくろう

市町村教育委員会から外国人の子どもの受け入れ連絡により、外国人が転入することが決まったら、まず、以下のことを準備しましょう。

- 1 チームを作りましょう
- 2 外国人の子どもの詳細を知りましょう
- 3 関係機関と連携しましょう

### 1 チームをつくりましょう

管理職・担任などとチームを作り、指導や問題解決に取り組む体制をつくりましょう。

外国人の子どもの指導する上で、いろいろと壁にぶつかることがあります。そのときに、学級担任一人ですべてを解決しようとせず、学年会議や職員会議、チーム会議などで共通理解と適切な対応について話し合しましょう。

#### 幼稚園の例

管理職  
担任 主任など

#### 小学校の例

管理職  
担任 人権教育担当など

#### 中学校の例

管理職  
学年主任 担任  
人権教育担当など

### 2 外国人の子どもの詳細を知りましょう

市町村教育委員会から「名前、年齢、性別、国籍、使用言語（母語）、来日予定日（就学予定日）、日本語の活用能力など」を聞き、外国人園児児童生徒カードに記入して整理しましょう。（資料編 P85）

記入日 2010 年 1 月 30 日

| 外国人園児児童生徒カード   |                                                                          |          |                      |                                |
|----------------|--------------------------------------------------------------------------|----------|----------------------|--------------------------------|
| 名 前            | 〇〇 △△<br>(通称名 〇〇)                                                        | 男<br>(女) | 生 年 月 日              | 2001 年 10 月 17 日<br>(9 歳 3 か月) |
| 国 籍            | ブラジル                                                                     |          | 使用言語(母語)             | ポルトガル語                         |
| 来校予定日          | 2 月 21 日(月)                                                              |          | 日本語の活用能力             | できる (できない)                     |
| 通訳ボランティアの派遣    |                                                                          |          | 日本語が活用できる親戚          |                                |
| (希望する) ・ 希望しない |                                                                          |          | (有) ・ 無<br>関係(おじ・おば) |                                |
| 備 考            | 例<br>・ 前の学校の名前(ブラジル リオデジャネイロ 〇〇〇〇小学校)<br>・ 日本人の知り合い有り 連絡先(△△さん宅 〇〇-〇〇〇〇) |          |                      |                                |

### 3 関係機関と連携しましょう

外国人の子どもへの教育効果を十分にあげるためには、学校の職員だけでなく外部の関係機関・団体との連携も必要になります。下図に挙げた関係機関などと連絡をとったり、協力を求めたりしましょう。

例：三木市の学校の場合

#### 兵庫県教育委員会 事務局 人権教育課 子ども多文化共生センター

- ・日本語指導にかかる資料の提供
  - ・子ども支援教室(日本語指導教室)の案内
  - ・子ども多文化共生サポーターの派遣
  - ・多言語による資料の提供など
- TEL 0797-35-4537  
FAX 0797-35-4538  
芦屋市新浜町1-2

#### 公益財団法人兵庫県国際交流会

- ・日本語指導にかかる教材、資料の提供
  - ・地域の日本語、母語教室の案内
  - ・多言語による生活相談
- TEL 078-230-3260  
FAX 078-230-3280  
神戸市中央区脇浜海岸通1-5-1  
国際健康開発センター2階

#### 独立行政法人国際協力機構 JICA兵庫

- ・国際理解教育・開発教育の教材提供など
- TEL 078-261-0341  
FAX 078-261-0342  
神戸市中央区脇浜海岸通1-5-2

#### 三木市役所 市民ふれあい部 市民課

- ・外国人登録証明書の切り替えおよび再交付など
- TEL 0794-89-2342  
FAX 0794-82-2095

#### 三木市役所 市民ふれあい部 子育て支援課

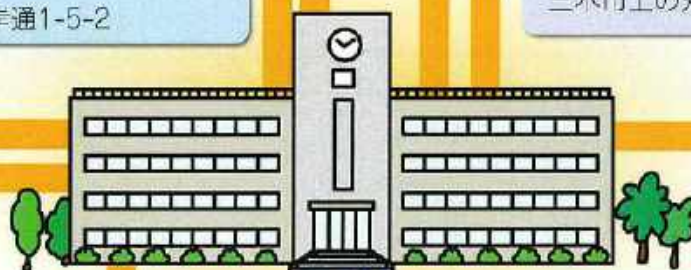
- ・子育てに関する相談
- TEL 0794-89-2324  
FAX 0794-82-9943

#### 三木市教育委員会 教育部 学校教育課

- ・就学手続き
- TEL 0794-89-2394  
FAX 0794-83-3699  
三木市上の丸町10-30

#### 三木市国際交流協会

- ・在住外国人生活支援
  - ・情報提供など
- TEL 0794-89-2318  
FAX 0794-82-9755  
三木市上の丸町10-30



学 校

#### NPO法人国際文化振興協会(ICPA)

- ・日本語支援情報
  - ・日本語支援依頼
- HP <http://www.npo-icpa.or.jp/index.htm>

#### その他

- ・大学の研究室
- ・県外の教育委員会
- ・日本語指導の先進校など

#### 財団法人神戸キリスト教女子青年会 神戸YWCA

- ・日本語教室の案内
- TEL 078-231-6201  
FAX 078-231-6692  
神戸市中央区二宮町1-12-10

#### NGO 神戸外国人救援ネット

- ・情報提供
  - ・相談など
- TEL・FAX 078-271-3270  
神戸市中央区中山手通1-28-7

外国人の子どもの就学が始まり、日本語でのコミュニケーションが難しい場合は、市町村教育委員会より子ども多文化共生センターの「子ども多文化共生サポーター」を派遣することができます。

市町村教育委員会と連絡を取り、子ども多文化共生サポーター依頼や派遣日などの確認をしましょう。

なお、子ども多文化共生サポーターの来校時には、下記の点に注意しましょう。

- ・ 子ども多文化共生サポーターは補助的な立場であるため、単独で学習指導をさせたり、任せきりにしたりしないこと。
- ・ 子ども多文化共生サポーターが勤務しやすく、適切かつ効果的な支援を行えるよう、教科書、子ども多文化共生サポーター用教材、机、イスなどの環境を整備しましょう。
- ・ 管理職、担当教員、学級担任などと子ども多文化共生サポーターとの連携を密にし、相互の信頼を築きましょう。

※子ども多文化共生サポーターは、外国人に代わって手続きを行ったり、関係者や関係機関に連絡をとるなどの代行行為は行いません。

必要なら「翻訳ボランティア」の手配をしましょう。

兵庫県には「子ども多文化共生ボランティアバンク」と呼ばれるものもあります。

外国人児童生徒を支援したり、子どもたちに「豊かに共生する心」をはぐくんだりすることを目的としたボランティアで、学校や市町教育委員会等からの要請により、外国人の子どもに日本語指導や通訳、翻訳、母語指導、異文化紹介等を行うボランティアです。

ボランティア派遣手続きの流れは以下の通りです。

学校が「子ども多文化共生ボランティアの必要性を十分に確認した上で、当該外国人にボランティアを付けることの承諾を得る

子ども多文化共生センターのHPに掲載されている「ボランティア紹介依頼書」を送付する  
子ども多文化共生センター 子ども多文化共生ボランティアバンク  
[http://www.hyogo-c.ed.jp/~mc-center/volunteer\\_top.html](http://www.hyogo-c.ed.jp/~mc-center/volunteer_top.html)

協会からボランティアの方の連絡先が届く

ボランティアの方と活動内容・日程・交通費等諸費用について調整

子ども多文化共生ボランティアが来校・活動

ボランティア活動終了後、センターへ電話などによる活動内容の報告

## 1 外国人の子どもの就学に向けてしなければならないこと

### Q3 出身国のことがわからない!どうすればいいの?

#### 情報を集めましょう

「外国人の子どもが編入する」と聞いても、母国で一体どんな教育を受けて、どんな宗教を信仰しているのか知らなければ、それに伴った指導・支援をどうすればいいか、見当が付きません。

外国人の子ども之母国については、教職員全員が理解し、適切に対応する必要があります。特に、母国の義務教育制度や学校年度などの情報は、外国人の子どもの指導の面でも、子ども多文化共生サポーターの派遣にあたっても重要になってきます。そこで、前もって、いろいろな方面から情報を集めておくといいでしょう。

以下の一覧は、近年多く三木市に編入してきた外国人の子ども之母国の教育制度や宗教、言語です。参考にしてください。なお、教育制度は地域によって異なっていたり、改正されたりすることがあります。外国人の子ども本人に確認することをおすすめします。

#### 各国の教育制度 一覧

| モンゴル国 |                      |  |  |
|-------|----------------------|--------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------|
| 公 用 語 | モンゴル語／カザフ語           |                                                                                      |                                                                                       |
| 義務教育  | 6－4－2 制のうち、はじめの 6 年間 |                                                                                      |                                                                                       |
| 学校年度  | 9 月から始まる             |                                                                                      |                                                                                       |
| 学 費   | 授業料は国が全額負担           |                                                                                      |                                                                                       |

| アフガニスタン・イスラム共和国 |                                                                                                                                                                |  |  |
|-----------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------|
| 公 用 語           | ペルシア語／ダリー語                                                                                                                                                     |                                                                                      |                                                                                       |
| 義務教育            | 6－3－3 制のうち、はじめの 6 年間                                                                                                                                           |                                                                                      |                                                                                       |
| 学校年度            | 3 月から始まる                                                                                                                                                       |                                                                                      |                                                                                       |
| そ の 他           | <ul style="list-style-type: none"> <li>・女性の就学率は増加しつつあるが、いまだ低い。</li> <li>・女子小学校は男子小学校に比べて数も少ない。</li> <li>・中学校への就学率は男女ともに低い。</li> <li>・女性の就労は禁止されている。</li> </ul> |                                                                                      |                                                                                       |

## フィリピン共和国



|       |                                                                                                                                                                                                                                                                                |
|-------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 公 用 語 | フィリピン語／英語（他にはセブアノ語・タガログ語など）                                                                                                                                                                                                                                                    |
| 義務教育  | 6－4－4 制のうち、はじめの 6 年間                                                                                                                                                                                                                                                           |
| 学校年度  | 6 月から始まる。                                                                                                                                                                                                                                                                      |
| 授業時間  | 午前・午後の 2 ターン制もしくは午前・午後・夜の 3 ターン制                                                                                                                                                                                                                                               |
| 進 級   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・落第、飛び級がある。</li> <li>・公立の高等学校の入学試験はないが、私立の高等学校ではある。</li> </ul>                                                                                                                                                                          |
| 学 費   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・義務教育期間は無料。</li> <li>・教材費などは保護者が負担する。</li> </ul>                                                                                                                                                                                        |
| そ の 他 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・入学年齢は日本より 1 年遅れの 7 歳時から。</li> <li>・国語・社会・保健・音楽などの一部の教科はフィリピン語で行われる、それ以外は英語。</li> <li>・授業料は無料、制服や教材費は有料（小学校は無料）。</li> <li>・1 クラス 38 ～ 60 人ほど在籍し、教科書も 8 人で 1 冊を使うこともある。</li> <li>・音楽はあるが、歌が中心で楽器演奏をほとんど扱わない。</li> <li>・給食はない。</li> </ul> |

## ベトナム社会主義共和国



|       |                                                                                                                                             |
|-------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 公 用 語 | ベトナム語                                                                                                                                       |
| 義務教育  | 5－4－3 制のうち、はじめの 5 年間                                                                                                                        |
| 学校年度  | 9 月 5 日から始まる。                                                                                                                               |
| 授業時間  | 午前・午後の 2 ターン制をとる地域もある。                                                                                                                      |
| 進 級   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・初等教育第 5 学年の終了時に全国共通の修了試験が実施され、これに合格すると初等教育修了書が授与される。後期中等学校に入学するには、入学試験に合格しなければならない。</li> </ul>      |
| 学 費   | 授業料：無料～ 60 万ドン／年    その他の費用：教材費                                                                                                              |
| そ の 他 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・当該年の 8 月までに満 6 歳になる者は、その年の 9 月 5 日に義務教育の第 1 学年に入学する。</li> <li>・宿題や朝食の習慣がない。昼食は希望者のみ購入する。</li> </ul> |

## 中華人民共和国



|       |                                                                                                                                                                                                                        |
|-------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 公 用 語 | 中国語                                                                                                                                                                                                                    |
| 義務教育  | 6－3－3 制のうち、はじめの 9 年間                                                                                                                                                                                                   |
| 学校年度  | 9 月 1 日から始まる。                                                                                                                                                                                                          |
| 学 費   | 国が全面無償化を目指している。                                                                                                                                                                                                        |
| そ の 他 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域によって文化・方言が異なる。</li> <li>・私立学校・公立学校においても教育方針が異なる。</li> <li>・家庭・体育・道徳の授業がなく、音楽も楽器を扱うことはしない。</li> <li>・水泳指導がないため、ほとんどの子どもが泳げない。</li> <li>・入学式・卒業式はあるが、保護者が出席する習慣はない。</li> </ul> |

| 大韓民国  |                                                                                                                                                                                        |  |  |
|-------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------|
| 公 用 語 | 韓国語                                                                                                                                                                                    |                                                                                    |                                                                                     |
| 義務教育  | 6－3－3制のうち、はじめの9年間                                                                                                                                                                      |                                                                                    |                                                                                     |
| 学校年度  | 3月1日から始まる。                                                                                                                                                                             |                                                                                    |                                                                                     |
| 進 級   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・高等学校受験では、学区に基づく総合選抜制が採られている。</li> <li>・私立高校を含めた全ての高等学校において、内申書と適性試験の成績、住居地域により広域自治体の教育庁によって割り振られる。よって、本質的な受験は大学受験のみとなるため、大学受験が過熱する。</li> </ul> |                                                                                    |                                                                                     |
| 学 費   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・公立学校の授業料は無料。</li> <li>・給食費・副教材費・研修旅行費などは有料。</li> </ul>                                                                                         |                                                                                    |                                                                                     |
| そ の 他 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・学歴社会の考えが強いいため、受験競争が激しい。</li> <li>・進学を希望する高校生は、学校の他に塾などに通って課外学習をしている。</li> </ul>                                                                |                                                                                    |                                                                                     |

| ブラジル連邦共和国 |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |  |  |
|-----------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------|
| 公 用 語     | ポルトガル語                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |                                                                                     |                                                                                      |
| 義務教育      | 9－3制のうち、はじめの9年間                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |                                                                                     |                                                                                      |
| 学校年度      | 2月1日から始まる。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |                                                                                     |                                                                                      |
| 授業時間      | 朝・昼・夜の3ターン制                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |                                                                                     |                                                                                      |
| 進 級       | <ul style="list-style-type: none"> <li>・小学校から中間・期末試験が行われる。</li> <li>・基準点を下回ると、落第または受け入れてくれる別の学校を探さなければならない。</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                                                                         |                                                                                     |                                                                                      |
| 学 費       | 義務教育期間であれば、公立学校の授業料は無料。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |                                                                                     |                                                                                      |
| そ の 他     | <ul style="list-style-type: none"> <li>・髪型やメイクなどに関する規定がないため、女子の場合は小学校低学年の頃からアクセサリーや口紅などのお洒落を楽しむ児童が多い。（私立の小学校では、制服の着方の規則が厳しくきめられているところもある。）</li> <li>・学費は無料。教材費は義務教育の間は政府が負担。</li> <li>・プールのない学校が多い、水泳指導は行われていない。</li> <li>・保護者が学校に欠席の連絡をする習慣がない。</li> <li>・先輩、後輩の「上下関係」の習慣はない。</li> <li>・お菓子を学校に持ってきたり校内の売店で買ったりすることができる。</li> <li>・入学式はない。</li> <li>・時間にルーズというより、時間をあまり気にしない傾向がある。</li> </ul> |                                                                                     |                                                                                      |

## ペルー共和国



|       |                                                                                                                                                                |
|-------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 公 用 語 | スペイン語／ケチュア語                                                                                                                                                    |
| 義務教育  | 6－5 制の 11 年間                                                                                                                                                   |
| 学校年度  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 4 月 1 日から始まる。</li> <li>・ クリスマス前後から 3 月までの約 3 か月間が夏休み、7 月は 15 日間の休暇がある。</li> </ul>                                     |
| 授業時間  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 小学 4 年生までは月曜～金曜まで週 25 時間。</li> <li>・ 小学 5 年生は週 30 時間で土曜日もある。</li> <li>・ 午前・午後の 2 ターン制または、午前・午後・夜の 3 ターン制。</li> </ul>  |
| 進 級   | 落第制がある。                                                                                                                                                        |
| 学 費   | ・ 国立学校の授業料は無料。教科書・試験用紙などは個人負担。                                                                                                                                 |
| そ の 他 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 昼食が必要な場合は、各自持参する。</li> <li>・ 小中学校とも、概ね日本と授業科目は同じであるが、ペルー国民の 90% がローマカトリック教徒であるため、宗教（カトリック）に関する授業が組み込まれている。</li> </ul> |

## アメリカ合衆国



| 義務教育、学校年度などは州によって異なる |                                                                                                 |                                                                                                  |                                                                                                                   |
|----------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|                      | アラスカ州                                                                                           | ニューヨーク州                                                                                          | オハイオ州                                                                                                             |
| 公 用 語                | 英語                                                                                              | 英語                                                                                               | 英語                                                                                                                |
| 義務教育                 | 6－2－4 制の 12 年間                                                                                  | 5－3－4 制、6－2－4 制、6－6 制のうち、はじめの 10 年間                                                              | 7（幼～小 6）・2・4 制のうち、はじめの 13 年間                                                                                      |
| 学校年度                 | 7 月 1 日から始まる。                                                                                   | 7 月 1 日から始まる。                                                                                    | 8 月 25 日から始まる。                                                                                                    |
| 授業時間                 | 1～3 年生：最低 740 時間<br>4～12 年生：最低 900 時間                                                           | 小学校 900 時間<br>中・高等学校 990 時間                                                                      |                                                                                                                   |
| 進 級                  |                                                                                                 | 出席率、授業態度、宿題提出率などを総合的に勘案して進級を決定する。                                                                |                                                                                                                   |
| 学 費                  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 公立学校は無料。</li> <li>・ 公費で教育を受けられる期間は幼稚園～20 歳。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 無料。</li> <li>・ 公費で教育を受けられる期間は 5 歳～21 歳。</li> </ul>      | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 公立学校は全て無料。</li> </ul>                                                    |
| そ の 他                |                                                                                                 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 成績優秀者は各種の奨学制度がある。</li> <li>・ 単位の先取りも認められている。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 昼食のサービスは有料で行っている（希望制）。</li> <li>・ 公立学校は定められた教科以外の特別活動は行っていない。</li> </ul> |

## 各宗教について理解しましょう

宗教によっては、服装・休日・食事について制限や禁止されているものがあります。学校側が、母国の文化を寛大に取り入れる努力をするとともに、外国人の子どもが日本の文化に慣れる環境づくりをしましょう。

特に、食べられないものが給食に出される可能性があります。家庭によっては他の子どもと同じように参加させる場合もありますが、就学ガイダンスの時に保護者に十分確認をとりましょう。

また、母国の料理と日本の料理では味付けが異なるため、全く食べることが出来ない子どももいます。強要をさせると日本食を全く受けつけなくなってしまうので、注意しましょう。

宗教における飲食の禁止には、寛大な措置が必要です。

食材がタブーとされている理由は大別して、

- ① 宗教上、文化上、法律上食べることが禁止されている
- ② 心理的な背徳感から食べることができない
- ③ 食材として考えられていないから食べない が挙げられています。

給食には出されない食べ物であっても、修学旅行先や自然学校など校外での食事の場面においても細心の注意が必要になってきます。

宗教の休日によって学校の行事に参加できない場合もあるので、孤立しないように支援しましょう。

### 各宗教の特徴 一覧

|       |     |                                                                                                                                            |
|-------|-----|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| イスラム教 | 服   | ・ 女性は近親者以外に肌を見せることは法律上禁止されている                                                                                                              |
|       | 食   | ・ お酒、豚肉（ハム・ソーセージなどの加工品も含む。）、エビ、カニ、タコ、イカ、ウニ、貝類は食べる習慣がない。<br>・ 生きたまま動物を食べる躍り食いは禁止されている。                                                      |
|       | その他 | ・ 左手は不浄であり、食事は右手をつかう。（ナイフ・フォークは良いとされている。）<br>・ 犬は不浄なものとされている。<br>・ 金曜日は集団礼拝の日である。<br>・ ラマダンの月（9月頃の1か月）は断食する。また、その時は夜明けから日没まで飲み水の制限も行われている。 |
| ユダヤ教  | 食   | ・ ヒレやウロコの無い水生動物（ウナギ、タコ、イカ、エビ、貝類、ウニ、クジラなど）、馬肉の摂取は禁じられている。<br>・ 肉と乳製品を同時にすることもタブーとされている。<br>・ 生きたまま動物を食べる躍り食いは禁止されている。                       |
|       | その他 | ・ 信仰の証としてキッパという帽子をかぶる。<br>・ 金曜日の日没から土曜日の日没までは労働が禁止されている。<br>・ 男性は3年間、女性は2年間の徴兵が義務づけられている。                                                  |

|        |     |                                                                                                                                                                                                             |
|--------|-----|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| ヒンドゥー教 | 食   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 肉全てを忌避する。特に牛肉は神聖なものとされている(牛乳・乳製品は禁忌されない。)</li> <li>・ ネギ類(タマネギ、ネギ、ニラ、ニンニク、ラッキョウ、アサツキ)の植物の消費が禁じられている。</li> </ul>                                                     |
|        | その他 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 8～12歳の間は一人前の人間と見なされない。</li> <li>・ 年長者に敬意をはらう考えをもっている。</li> </ul>                                                                                                   |
| キリスト教  | 食   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 水曜は「キリストが裏切られた日」、金曜は「キリスト受難の日」として肉、魚、卵、乳製品、植物油、魚類を摂取しない習慣がある。(ポーランド・南ドイツなどのカトリック)</li> <li>・ カフェインを含む飲料(茶、コーヒー)、炭酸飲料の多くをタブーとしている。(末日聖徒イエス・キリスト協会、モルモン教)</li> </ul> |
|        | その他 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 数字の「13」は不吉とされている。</li> </ul>                                                                                                                                       |
| 仏教     | 食   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 肉全般は禁止されている。</li> <li>・ ネギ類(タマネギ、ネギ、ニラ、ニンニク、ラッキョウ、アサツキ)の植物の消費が禁じられている。</li> <li>・ 月の1日、15日は肉や魚を食べずに精進料理を食べる。</li> </ul>                                            |

## 子ども多文化共生センターに聞きましょう

子ども多文化共生センターには、多くのサポーターが登録されています。子ども多文化共生サポーターの中には、外国人の子どもと同じ国の出身の方やその国に長期滞在したことのある方、外国人の子どもの国について精通している方などがおられます。

より詳しい状況や新しい情報を得ることができるので、外国人の子どもの就学が始まってからも随時確認をしましょう。

県には、以下の言語に対応できるサポーターが登録されています。

|        |           |           |           |
|--------|-----------|-----------|-----------|
| 中 国 語  | タ ガ ロ グ 語 | ネ パ ー ル 語 | 英 語       |
| 台 湾 語  | インドネシア語   | ト ル コ 語   | ス ペ イ ン 語 |
| 韓国・朝鮮語 | ヒ ン デ ィ 語 | フ ラ ン ス 語 | フィンランド語   |
| ベトナム語  | ウ ル ド ー 語 | ポルトガル語    |           |

これらの言語以外でも対応し、相談にのってくれる場合もあります。

### 連絡先

子ども多文化共生センター

芦屋市新浜町1-2 県立国際高等学校内

TEL: 0797-35-4537 FAX: 0797-35-4538

E-MAIL: mc-center@hyogo-c.ed.jp

## 1 外国人の子どもの就学に向けてしなければならないこと

### Q4 学校・学級で何を準備すればいいの？

#### 日本語指導に向けた資料などを準備しましょう

外国人の子どもの就学が目前に迫ってきました。日本語を十分に話すことが出来ない子どもを、温かく迎え入れるために、以下のことを参考にしましょう。

- 1 日本語の学習に必要な資料を用意しましょう
- 2 掲示物・配布物を翻訳しましょう
- 3 ノート・ファイルを用意しましょう

#### 1 日本語の学習に必要な資料を用意しましょう

簡単な挨拶や身の回りの物の名前が載っている絵本・絵カードを用意しましょう。絵や写真、外国人の母語翻訳のあるものは日本語を覚えるための手助けになるとともに、日本語を上手く活用できない場合に、気持ちや思いを伝える時に指さして活用することができます。絵を指さして気持ちを伝える「意思表示カード」を利用するのもコミュニケーションのツールとして効果的です。

下記の物は、三木市立平田小学校で実際に活用し、役に立ったものです。

##### ◆ ことば絵じてん

様々なシチュエーションがわかりやすい絵で描かれており、名前も載せられている。日本の食べ物や着物、季節なども絵を通して学ぶことができます。

出典：『くもんのことば絵じてん』  
(公文公 株式会社くもん出版 2007)



##### ◆ 暮らしの日本語

日本語と外国語が対並列して書かれているため、子どもが日本語と母国語を対応して覚えることができます。

さらに、教師が伝えたいこと、子どもが伝えたいことを指さして話すこともできます。

出典：『暮らしの日本語 指さし会話帳②ポルトガル語版』(中村マゼラン太郎、株式会社 情報センター出版局、2009)



##### ◆ 「たのしいがっこう」(東京都教育委員会)

東京都教育委員会作成の「たのしいがっこう」は、外国人児童・生徒用日本語テキストとして、日本の学校生活に慣れるための基本的な日本語が載っています。必要に応じて、どのページからでも活用することができ、多言語で作成されています。誰でもダウンロードすることができます。

中国語、フィリピン語、韓国・朝鮮語、英語、スペイン語、タイ語、ポルトガル語、ミャンマー語、ベトナム語、モンゴル語、ロシア語、ペルシャ語、アラビア語、フランス語、ラオス語、ルーマニア語、ネパール語、ベンガル語、ヒンディー語、インドネシア語、トルコ語、シンハラ語

たのしい学校 東京都教育委員会

[http://www.kyoiku.metro.tokyo.jp/buka/shidou/tanoshi\\_gakko.htm](http://www.kyoiku.metro.tokyo.jp/buka/shidou/tanoshi_gakko.htm)

外国人の子どもが学校生活を送る上で、「たのしい」「トイレに行きたい」「頭が痛い」「はい・いいえ」など最低限の会話を示したカードがあると、全く日本語を話すことができなくても絵に指さしをすることで相手に伝えることができます。下記に例を載せています。各学校で工夫したカードを活用してください。



## 2 掲示物・配布物を翻訳しましょう

事前に配布するとわかっているお知らせ(配布物)は翻訳するか、わかりやすい日本語に書き換える、または、ルビをうつなど工夫しましょう。また、書類はたくさん書かず、ポイントを絞って書きましょう。イラストを加えると効果的です。

校内の施設や掲示物・注意の表示には、多言語表記やルビをうっておきましょう。(資料編 P86～)

### 3 ノート、ファイルを用意しましょう

日本語指導や別室個別授業を行ったあと、管理職や担任、子ども多文化共生サポーターと情報交換をしなければなりません。報告漏れがないように担当した時間の内容、外国人の子どもの様子などをノートに記入しましょう。

また、その時間に使用したワークシートや配布物などをまとめるファイルも準備しましょう。

「にほんご指導 個人カルテ」  
 なま文

| 月日           | 指導内容                            | 備考                                        |
|--------------|---------------------------------|-------------------------------------------|
| 9/11<br>1 時  | ・教室「おひはな」のカード<br>・音読            | 教科書の読み方について<br>説明した。                      |
| 9/16<br>2 時  | ・教室「おひはな」のカード<br>・黒板ボード 単語練習を行う | 単語は書きながら<br>読みかえながら練習                     |
| 10/11<br>3 時 | ・音読・黒板ボード<br>・おひはな              | ハ行のカードの読みかえ<br>を音読の時に合わせて<br>おひはなと合わせてした。 |
| 10/16<br>3 時 | ③ 絵カード「おひはな」の読みかえ<br>・おひはな      | 漢字の読みかえを<br>おひはなと合わせてした。                  |
| 10/21<br>1 時 | ③ おひはな                          | おひはなと合わせてした。                              |

例) 「にほんご指導 個人カルテ」  
 日本語指導担当教員と日本語指導員

1 時間の中で、複数の指導者が  
 指導担当教員が自分自身で指導  
 の学習状況を把握するために  
 どのような学習をしたか、指導  
 をしたか、指導者は子どもから  
 本語指導員に記入してもらう。

例)「にほんご指導 個人カルテ」:

日本語指導担当教員と日本語指導員との間で交換

1時間の中で、複数の指導者が指導した際、日本語指導担当教員が自分自身で指導できなかった子どもの学習状況を把握するために使用しているカルテ。どのような学習をしたか、指導者とどのような会話をしたか、指導者は子どもから何を感じたかを、日本語指導員に記入してもらう。

[illegible]

例)「日本語指導教室カルテ」:

日本語指導担当教員が年間指導計画と実際の指導内容を記録

場当たりの指導ではなく、「聞く」「話す」「読む」「書く」のそれぞれの力について、子どもの現在の力とその力を伸ばすための「具体的な指導内容」を記入。学級担任に子どもの様子や指導内容を知らせる際にも活用。

## 第2章

# 就学ガイダンスで しなければならないこと

第2章では、就学ガイダンスに必要な資料について説明しています。

### Q1 いろいろ知りたい！でも、何を知ればいいの？

家庭環境調査票として、保護者から氏名・連絡先・生年月日の他に、成育歴、宗教などによる制限や習慣など、必要な情報を提供してもらう票の一例を載せています。

### Q2 学校のことをどうやって伝えたらいいの？

就学ガイダンスをする上で必ず伝えるべき内容を項目別に整理しています。項目は、持ち物、さまざまな行事、教育関係費、PTA 活動、進路指導を挙げています。特に、〈1 持ち物〉や〈2 さまざまな行事〉では、指導者への注意事項やアドバイスを一覧にしています。

## 2 就学ガイダンスでしなければならないこと

### Q1 いろいろ知りたい!でも、何を知ればいいの?

#### 家庭環境調査票をつくりましょう

外国人の子どもには、生年月日や住所以外にも、家庭での主な使用言語や家族の日本語力、成育歴などの調査をしておくことで、日本語の指導計画がたてやすくなります。下記のシートを参考に、学校の実態や必要に応じて調査票を工夫しましょう。(資料編 P90～)

|                                              |                                     |         |                             |   |   |      |   |   |
|----------------------------------------------|-------------------------------------|---------|-----------------------------|---|---|------|---|---|
| 家庭環境調査票(例)<br>〇〇市立〇〇小学校                      |                                     | 学年      | 1                           | 2 | 3 | 4    | 5 | 6 |
|                                              |                                     | 組       |                             |   |   | 〇    |   |   |
|                                              |                                     | 担任      |                             |   |   | △    |   |   |
| ふりがな<br>名 前                                  | △△△ △△△<br>〇〇〇 〇〇〇                  | 男<br>女  | 国籍 〇〇〇〇<br>入国年月日 ***年 *月 *日 |   |   |      |   |   |
| 通 称 名                                        | 〇〇〇                                 |         |                             |   |   |      |   |   |
| 生年月日                                         | ***年(平成 *年) *月*日生<br>(出生地 〇〇〇国 〇〇市) |         | 写真                          |   |   |      |   |   |
| 編入年月日                                        | 平成 **年 *月 **日 (△学年)                 |         |                             |   |   |      |   |   |
| ふりがな<br>保護者名                                 | △△△ △△△<br>〇〇〇 〇〇〇 (続柄 〇)           |         |                             |   |   |      |   |   |
| 住 所                                          | 〇〇市 〇〇町 〇〇丁目 〇〇—〇                   |         |                             |   |   |      |   |   |
| 電話番号                                         | 自宅( )<br>携帯(父 )<br>(母 )<br>FAX( )   |         | 緊急連絡先<br>名前( )<br>電話( )     |   |   |      |   |   |
| 家族構成(本人を含む)                                  |                                     |         |                             |   |   |      |   |   |
| 名 前                                          | 続 柄                                 | 連絡先・学校名 | 主な使用言語                      |   |   | 日本語力 |   |   |
| 〇〇〇 〇〇〇                                      | 父                                   | 〇〇〇会社   | ポルトガル語                      |   |   | C    |   |   |
| 〇〇〇 〇〇〇                                      | 母                                   | 〇〇〇会社   | ポルトガル語                      |   |   | B    |   |   |
| 〇〇〇 〇〇〇                                      | 兄                                   | 〇〇中学校   | 日本語・ポルトガル語                  |   |   | B    |   |   |
| 〇〇〇 〇〇〇                                      | 本人                                  | 〇〇小学校   | 日本語・ポルトガル語                  |   |   | C    |   |   |
| 日本語力 A:学校からの便りが読める B:ひらがなが読め、会話もできる C:あいざつ程度 |                                     |         |                             |   |   |      |   |   |

|                                                                                                                                                                                                                                                                                          |     |                                                                                                                                                                                                                                                                        |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 通訳ができる友人の連絡先                                                                                                                                                                                                                                                                             | 名前  | △△△△                                                                                                                                                                                                                                                                   |
|                                                                                                                                                                                                                                                                                          | 連絡先 | 〇〇〇—〇〇〇〇—〇〇〇〇<br>(FAX △△—△△△—△△△△)                                                                                                                                                                                                                                     |
| 来日目的                                                                                                                                                                                                                                                                                     |     | 予定滞在期間                                                                                                                                                                                                                                                                 |
| 父親の就労により日本に永住する予定。                                                                                                                                                                                                                                                                       |     | 2007 年 9 月 4 日<br> <br>永住予定                                                                                                                                                                                                                                            |
| 成育状況                                                                                                                                                                                                                                                                                     |     | 家庭環境                                                                                                                                                                                                                                                                   |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・ブラジルでは祖母に育てられた。</li> <li>・〇〇幼稚園、〇〇公立小学校に在籍していた。</li> <li>・〇歳で来日し、両親とともに暮らし始めた。</li> <li>・来日直後は、市内ブラジル人学校（〇〇学校）で、〇学年から〇学年まで就学し、成績もよかった。</li> <li>・ブラジル人学校では、日本語の授業も受けていた。</li> <li>・〇〇公立小学校では不登校傾向があった。</li> <li>・体育や音楽、家庭科などの学習経験はない。</li> </ul> |     | <ul style="list-style-type: none"> <li>・父親は夜勤、母親は昼勤で働いており、子どもの学習まで関心を向けられない。</li> <li>・休日には家族そろって出かけることが多い。</li> <li>・市内に親戚や知人が少なく、保護者の相談相手になれる人がいない。</li> <li>・家庭では、ブラジルのTVを見たり、ポルトガル語で話していることが多い。</li> <li>・親と子の使用言語が異なるため、子どもと保護者とのコミュニケーションが取りにくくなっている。</li> </ul> |
| 本人の性格・趣味・特技 など                                                                                                                                                                                                                                                                           |     |                                                                                                                                                                                                                                                                        |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・気性が激しく感情をはっきり示す。</li> <li>・スポーツや体を動かす遊びを好む。</li> <li>・パソコンの扱いも得意。</li> <li>・母国では、明るく友だちも多かった。友だちと人形あそびをしたり、マンガを読んだりしてあそぶなどしていた。</li> <li>・興味・関心があることにはのめり込むことがある。</li> </ul>                                                                     |     |                                                                                                                                                                                                                                                                        |
| 宗教などによる制限や習慣                                                                                                                                                                                                                                                                             |     |                                                                                                                                                                                                                                                                        |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・〇〇教を信仰している。</li> <li>・〇〇は食べることができない。</li> <li>・△△の日は欠席します。</li> </ul>                                                                                                                                                                            |     |                                                                                                                                                                                                                                                                        |
| 保険の加入状況                                                                                                                                                                                                                                                                                  |     | 進路希望                                                                                                                                                                                                                                                                   |
| ⑦・無<br>〇〇保険 〇〇番                                                                                                                                                                                                                                                                          |     | △△中学校<br>〇〇高校                                                                                                                                                                                                                                                          |
| アレルギー                                                                                                                                                                                                                                                                                    |     |                                                                                                                                                                                                                                                                        |
| ⑦・無<br>卵                                                                                                                                                                                                                                                                                 |     |                                                                                                                                                                                                                                                                        |
| 備考                                                                                                                                                                                                                                                                                       |     |                                                                                                                                                                                                                                                                        |

## 2 就学ガイダンスでしなければならないこと

### Q2 学校のことをどうやって伝えたらいいの？

#### 伝えたいことを整理して説明しましょう

就学ガイダンスで学校からの説明項目として、次のようなものがあります。

- |            |                                                                     |
|------------|---------------------------------------------------------------------|
| ① 学校行事     | … 学期の区切り、年間行事など                                                     |
| ② 学校の1日    | … 始業・終業時刻、休憩時間、時間割りなど                                               |
| ③ 学校のきまり   | … 校則の主なもの                                                           |
| ④ 教科書や持ちもの | … 義務教育諸学校の授業料、教科用図書は無償、<br>資料集などの副教材は有償、<br>家庭が用意する学用品、通学時の服装、体操服など |
| ⑤ 給食や掃除    | … 給食や掃除は初めての経験という場合もある                                              |
| ⑥ 通学路の安全   | … 通学路の確認、集団登校の説明                                                    |
| ⑦ 緊急時の対応   | … 警報やインフルエンザによる臨時休校など                                               |
| ⑧ 必要経費や集金  | … 給食費、教材費などの必要経費の徴収と集金方法                                            |
| ⑨ 就学援助     | … 奨学金制度や助成制度など                                                      |
| ⑩ 連絡方法     | … 欠席の場合の連絡、緊急時の連絡先など                                                |
| ⑪ 保健関係     | … 身体測定、各種検診について                                                     |
| ⑫ その他      | … 各学校にとって必要な事項                                                      |

※『外国人児童生徒受入初期対応ガイドブック』（兵庫県外国人児童生徒受入促進運営協議会）より抜粋

外国人の子どもと保護者が初めて来校した時、思いつくままに説明しては、説明漏れがあったり、重複していたりします。

そこで、項目を整理して説明しましょう。一気に全てを説明しても、外国人の子どもも保護者も混乱してしまうので、編入した時期にあった内容を選び、外国人の子どもが安心して登校できるようにしましょう。また、絵や写真、実物をできるだけ準備しましょう。

上記の項目の中でも特に重要な事柄をピックアップし、追加したものが下記の通りです。

- 1 持ち物
- 2 さまざまな行事
- 3 教育関係費
- 4 PTA 活動
- 5 進路指導



# 1 持ち物

学校生活や学習に必要な物をあらかじめ知らせて準備してもらう必要があります。学用品や教材などは学年でまとめて購入しますが、個人的に準備してもらうものがたくさんあります。下記を参考にしながら学校に合わせて、外国人の子どもの保護者に準備してもらいましょう。(資料編 P100 ～)

## ふでばこ



他の子どもと同様に禁止されているものは持ってこさせないように最初に伝えましょう。(シャーペン・缶ペン・練り消しゴムなど)

## 絵の具セット



国によっては、図画工作の時間がなかったり、絵の具を使ったことがなかったりします。作品を見せるなどして、丁寧に説明しましょう。

## 給食袋



マスクをしない地域があるので、マスクをする理由を説明しましょう。  
毎日持って帰らせてマスク・箸などは清潔にさせましょう。

## 習字セット



漢字圏の国でも、漢字の筆順が異なったり、習字をしたことがなかったりする子どももいます。丁寧に使い方や、習字をすることの目的を伝えましょう。

## 算数セット



「お金」の教具では日本のお金の読み方、見分け方を指導する上でとても有効なので、教員側も準備しておくとい良いでしょう。

## さいほうセット



一式セットで購入できますが、糸や裁縫に必要な布は各自で準備することを伝えましょう。

## どうぐ箱



学校に必要なのない物(化粧品やお菓子、おもちゃなど)を入れないようにさせましょう

## 音楽セット



国によっては、音楽の授業や楽器練習の時間がないことがあります。実物を見せたり、実際に音を鳴らしたりしましょう。

## 水泳セット



宗教上、露出の多い服装を着ることができなったり、大勢の中で着替えることをためらったりする場合があります。水泳学習への理解を求めるとともに、学校側も柔軟な対応をとりましょう。

## 2 さまざまな行事

学校では、さまざまな授業や行事があります。外国人の子どもも保護者も活動内容についてどんなことをするのか、母国とはどう違うのか、服装はどうしたらよいのか、持ち物はどうしたらよいのかなど、不安を感じたり、戸惑ったりすることが多いです。

事前に何に留意すればよいのか下記の表にまとめましたので、参考にしてください。(資料編 P105 ～)

| 行事の様子                                                                                                             |                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>普段の服装（幼稚園）</p>               | <ul style="list-style-type: none"> <li>① 制服が指定されている場合は、制服を着用させましょう。</li> <li>② 制服や指定されている服がない学校では、服装は自由です。ただし、過度な露出（短いスカートや首周りが広く開いた服など）は控えさせ、動きやすく、汚れてもよい服を勧めましょう。</li> <li>③ 文化によっては、民族衣装を着る児童がいるかもしれないが、寛大な対応が望まれます。</li> <li>④ 香水やアクセサリ（ピアスや指輪など）、携帯電話についても同様ですが、保護者に理解してもらいながら指導しましょう。</li> </ul> |
| <p>給食（園児～中3）</p>               | <ul style="list-style-type: none"> <li>① 味の違いや宗教上食べられないものが多い場合があります。無理には食べさせず保護者と相談し、様子を見ましょう。</li> <li>② 野菜の名前を教えながら食べましょう。</li> <li>③ 就学してしばらくは、外国人の子どもの席は担任の近くに配置し、食べることができているか確認しましょう。</li> </ul>                                                                                                  |
| <p>入園式・入学式<br/>（年少・小1・中1）</p>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>① 国によっては、入学式が無い（ブラジルなど）・親は不参加（中国など）ということもあります。日本の学校では、保護者も出席することを伝えましょう。</li> <li>② 外国人の子どもとその保護者が服装に戸惑うケースが多いです。フォーマルな服装で式に参加することを伝えましょう。このときに、正装している人の写真や絵を見せながら、説明をするとわかりやすくなります。</li> </ul>                                                                 |
| <p>水泳（園児～中3）</p>               | <ul style="list-style-type: none"> <li>① 水泳の授業がない国は多くあります。丁寧に指導・支援をしましょう。</li> <li>② 大勢で着替える習慣のない国の子どもの場合、更衣時に時間がかかったり、他の子どもが退出してからでないと着替えられなかったりすることもあるので、子どもの声をよく聞くように配慮しましょう。</li> </ul>                                                                                                            |

## 運動会・体育祭 (園児～中3)



- ☞ 朝の集合時刻は何度も確認しましょう。(実際に自分の出番に間に合うように、登校すればよいと勘違いする子どももありました。)
- ☞ 昼食の時間は家族で食べることを、一日の日程、準備物などは何度も確認する必要があります。「家に帰って食べる」と勘違いしないように、家族との集合場所、集合時刻も確認しましょう。
- ☞ アナウンスの中に母語でのプログラム紹介をして、外国人の子どもの保護者にもわかるようにしましょう。

## 普段の服装(小学校)



- ☞ 制服が指定されている場合は、制服を着用しましょう。
- ☞ 制服や指定されている服がない学校では、服装は自由である。ただし、過度な露出(短いスカートや首周りが広く開いた服など)は控えさせ、動きやすく、汚れてもよい服を勧めましょう。
- ☞ 文化によっては、民族衣装を着る児童がいるかもしれないが、寛大な対応が望まれます。
- ☞ 香水やアクセサリ(ピアスや指輪など)、携帯電話についても同様ですが、保護者に理解してもらいながら指導しましょう。

## 体育科(小1～中3)



- ☞ 国によっては、体育の授業がなかったり、プールがないために全く泳げなかったりします。きめ細やかな指導・支援を行いましょう。
- ☞ 指定された販売店で体操服の上下を購入すること、赤白帽、短縄(縄跳び用)、体育館シューズは個人で準備させることを伝えましょう。

## テスト(小1～中3)



- ☞ テストを受けるときは、外国人の子どもの日本語力によりますが、翻訳や通訳をする者が必要になります。教科によっては、他の子どもよりも簡単な問題にするなどの配慮が必要になってきます。
- ☞ 中学になると試験範囲は長く、問題数も多いため、時間を計画的に使うことを伝えましょう。
- ☞ 進学に大きく関わっていることを伝え、進学・進路の見通しをたてさせましょう。

## 校外学習(小1～小6)



- ☞ 必ず翻訳されたしおりを準備しましょう。
- ☞ ジュースを持ってこないようにさせましょう。
- ☞ 準備物に「お弁当」と言われても、外国人の子どもの保護者がお弁当のイメージがない場合もあります。その時は、お弁当の写真や絵を見せましょう。

授業参観・オープンスクール  
(小1～中3)



外国人の子どもの保護者に日本の学校を理解してもらえる良い機会なので、積極的に参観を勧めましょう。

担任と保護者が情報交換する機会でもあるので、コミュニケーションがとれるように、子ども多文化共生サポーターの派遣日を調整しましょう。

学級懇談会にも、できるだけ参加してもらいましょう。

学習発表会・音楽会  
(小1～中3)



授業参観・オープンスクールの日などに日頃の学習の成果を発表したり音楽の発表をしたりする場であることを伝え、保護者の積極的な参観を勧めましょう。

調理実習(小5～中3)



調理実習の時間が母国にないことが多いため、初めて調理実習をする前日は、エプロンや三角巾などの準備物を何度も確認し、翻訳したものを外国人の子どもと保護者に渡しましょう。

自然学校(小5)



事前説明会では、子ども多文化共生サポーターが保護者に通訳してもらいながら受けられるように派遣日を調整しましょう。

緊急時に迅速に対応ができるように、自然学校中も子ども多文化共生サポーターと随時連絡が取れるようにしておきましょう。

初日の集合時刻は特に何度も確認をしましょう。

泊を伴う学習活動の習慣がない国では、まるで学校に子どもを奪われたように感じる保護者もいます。理解してもらうのに時間がかかる場合もありますので、できるだけ早い時期に説明しておきましょう。

卒園式・卒業式  
(園児・小6・中3)



外国人の子どもとその保護者が服装に戸惑うケースが多いです。多くの学校の場合、フォーマルな服装で式に参加することを伝えましょう。

### 修学旅行（小6・中3）



- 事前説明会では、子ども多文化共生サポーターが保護者に通訳してもらいながら受けられるように派遣日を調整しましょう。
- 「寝るときに体操服、一日目は普段着」など、その服装をいつ着るのかを詳しく知らせることで混乱がないようにしましょう。

### 普段の服装（中学校）



- 制服を指定している場合は、制服を着用させましょう。
- 制服購入の案内をする場合は、お店の場所、代金、購入枚数なども案内しましょう。
- 文化によっては、民族衣装を着る子どもがいるかもしれませんので、実情に応じて、柔軟な対応が望めます。
- 香水やアクセサリー（ピアスや指輪など）、携帯電話についても同様の配慮が必要ですが、保護者に理解してもらいながら指導しましょう。

### スキー実習（中1）



- 事前説明会では、子ども多文化共生サポーターが保護者に通訳してもらいながら受けられるように派遣日を調整しましょう。
- 「寝るときに体操服、一日目はスキーウェア」など、その服装をいつ着るのかを詳しく知らせることで混乱がないようにしましょう。

### 部活動（中1～中3）



- 外国人の母国に部活動がないことがあるため、詳しい紹介や見学をさせましょう。
- 各部活によって、休日に登校したり、準備するものが異なったりします。外国人の子どもの担任と外国人の子どもが入部した部活動の顧問と、密に情報交換を行いましょう。

### トライやる・ウィーク（中2）



- 外国人の子どもの日本語力によって、受け入れの対応が異なってきます。一般の事業所はむずかしい場合が多く、「教育センター」などの公共施設や現在外国人労働者を受け入れている事業所などの紹介をしましょう。
- 緊急時に迅速に対応ができるように、トライやる・ウィーク中も子ども多文化共生サポーター等と随時連絡が取れるようにしておきましょう。

### 3 教育関係費

日本では、義務教育にかかる費用は無償と思われる場合があります。しかし、学校生活を送る上で必要な教材費や給食費、PTA 会費、野外活動などの集金など、様々な費用が必要になります。

そこで、事前に年間いくらくらい必要なのか、どんな教育費の種類があるのかなど整理して伝えましょう。(資料編 P115 ～)

#### 必ず伝えるべきこと

- 集金の種類
  - ①教材費
  - ②学年費
  - ③給食費
  - ④交通費
  - ⑤PTA 会費
  - ⑥学用品費
  - ⑦校外学習費
  - ⑧修学旅行費
- 集金のおよその金額
- 集金の方法  
(封筒で手渡し・金融機関に振り込み)

低所得の外国人の保護者に対しては、就学援助の案内を紹介することも忘れないようにしましょう。その時には、翻訳された案内書や提出書類を準備し、保護者が記入すべき内容や用意しなければならない書類等を伝えましょう。

#### 補 足

奨学金制度についての案内をする場合は、子ども多文化共生センターに翻訳された資料をダウンロードすると便利です。日本語、英語、スペイン語、フィリピン語、韓国・朝鮮語、中国語、ポルトガル語、ベトナム語、アラビア語、インドネシア語、タイ語をダウンロードできます。

子ども多文化共生センター 外国人児童生徒受入にかかる資料 就学支援ガイドブック  
<http://www.hyogo-c.ed.jp/~mc-center/ukeire/ukeire.html>

## 4 PTA活動

外国人の子どもの母国によっては、PTA 活動がない場合があります。学校生活を保護者とともに過ごしたり、地域とのかかわりの上からも大切になってきますので、以下のような PTA 活動の内容について伝えておきましょう。

### ① PTA とは？

- ・ Parent-Teacher Association の頭文字をとったもので、保護者と教職員で構成された教育関係団体
- ・ 保護者と教職員が協力し合って、子ども達の健全育成をはかるために、様々な活動をする

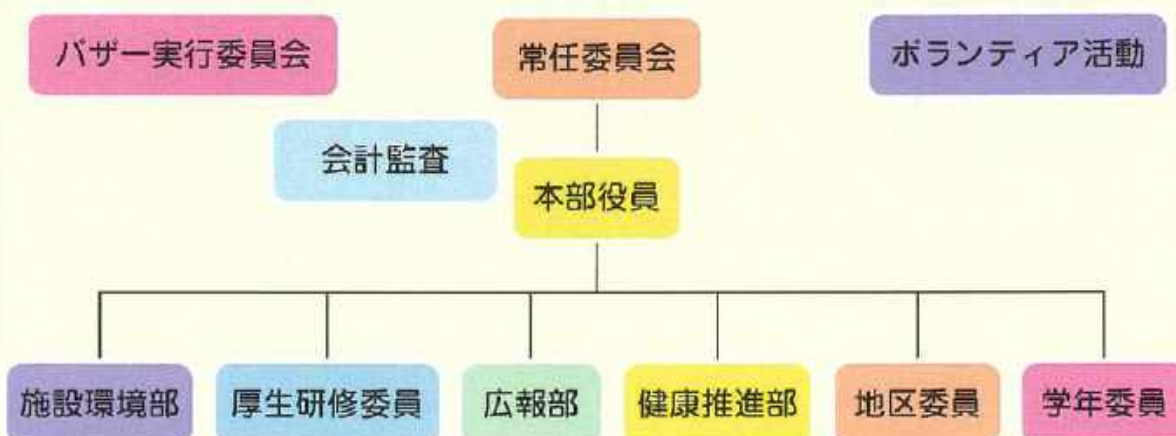
### ② PTA 会費について

- ・ 保護者一人あたり月額 300 円程度（学校によって多少違う）

### ③ PTA 活動について

- ・ PTA 総会（4 月）
- ・ 奉仕作業（8 月）
- ・ 廃品回収
- ・ 夏休み中の地区水泳当番
- ・ PTA 親子学年行事
- ・ 参観日やオープンスクール
- ・ PTA 役員（選出された方が各地区の役員・学級や学年委員として活動する）

### 〇〇小学校 PTA 組織図（例）



## 5 進路指導

外国人の子どもの進路は、「永住する」が「帰国する」かによって大きく異なります。

外国人の子どもや保護者に確認をとり、数年先に日本で就職するか、進学をどうするかまで見通しをもって今後の指導・支援を行いましょう。

### ⇒ 帰国する予定

帰国する予定がある場合、母語・母文化の保持が必要になります。子ども多文化共生サポーターの協力のもとで母国・母語について指導しましょう。

（例）

- ・ 子ども多文化共生サポーターとの会話は母語で行う。
- ・ 母国の地理や文化、歴史などの資料を翻訳し学ばせる。
- ・ 母国のニュースを伝える。
- ・ 関係機関から母語指導を行う。など

### ⇒ 永住する

将来の夢や進学したい中学・高校、就職については、保護者と子どもからよく聞きましょう。進学を希望しているなら、以下のことを伝え、日本の進学制度を理解してもらいましょう。

- ・ 日本では、義務教育機関は、飛び級の制度がない。
- ・ 病気で長い間休んだ場合などの特別のケース以外は留年することがほとんどない。
- ・ 義務教育修了後、高等学校への進学を希望する場合は、入学試験を受ける。
- ・ 外国人向けの就学支援ガイダンスがある。

（兵庫県教育委員会子ども多文化共生センターより送付される申込票が必要）

また、以下のことに配慮しましょう。

- ・ 入学説明会には保護者にも出席してもらい、子ども多文化共生サポーターに通訳してもらいながら説明が受けられるように、日程調整などを行う。
- ・ 高校・大学進学などにとまなう学習言語力と教科学習力を体系的な指導で養わせる。

### 第3章

## 学校生活が始まって しなければならないこと

第3章では、外国人の子どもの就学が始まってからの、確認すべきこと、指導の手順、指導内容、保護者との連絡のしかたなどについて詳しく説明しています。

### Q1 どれくらい日本語が話せるの？

日本語の習熟度を確認するためのチェックシートの案内をしています。

### Q2 今までどんなことを学んできたの？

日本とブラジル間で学習内容と学習時期のずれを一覧表で確認することができます。

### Q3 まず、何を教えなければならないの？

日本語指導を計画的に指導できるように生活指導項目と日本語指導カリキュラムを一覧にしています。

### Q4 子どもに「わかる」授業はどのようにしたらいいの？

日本語の力が十分でない子どもにもわかる授業展開を紹介しています。算数・理科・国語・社会の指導事例もあります。

### Q5 なかなか成績が伸びない…。どうすればいいの？

進んで学習に向かえるような支援の方法を紹介しています。

### Q6 生徒指導はどうしたらいいの？

外国人の子どもと在籍学級の子どもの指導上の注意を挙げています。

### Q7 保護者との連絡はどうしたらいいの？

保護者との連絡における注意事項を挙げています。さらに、日本語教室の案内をしています。

### 3 学校生活が始まってしなければならないこと

## Q1 どれくらい日本語が話せるの？

### 日本語習熟度チェックシートを活用しましょう

外国人の子どもであっても、就学するまでに日本語を勉強している子どももいます。日本語の習熟度によって、日本語の指導方針や在籍学級への参加の頻度なども変わってきます。

兵庫県日本語指導連絡協議会には、「日本語習熟度チェックシート（試案）～効果的な日本語指導をすすめるために～」聞く力・話す力・読む力・書く力の4項目に分けた日本語習熟度チェックシートが作成されています。

教師が日本語の習熟度のチェックができるとともに、外国人の子どもが日本語の学習への目標が持ちやすくなります。ぜひ、活用することをおすすめします。

日本語習熟度チェックシートはインターネットでダウンロードすることができます。

兵庫県教育委員会 子ども多文化共生センター

日本語習熟度チェックシート～効果的な日本語指導をすすめるために～  
平成23年（2011年）3月

<http://www.hyogo-c.ed.jp/~mc-center/index.html>

（例）

The image shows several overlapping examples of the 'Japanese Proficiency Check Sheet'. The top-left sheet is the cover page, titled '日本語習得度チェックシート' (Japanese Proficiency Check Sheet) and '～効果的な日本語指導をすすめるために～' (For effective Japanese instruction). It is from the '兵庫県日本語指導連絡協議会' (Hyogo Prefecture Japanese Instruction Liaison Association).

The middle sheet shows the '使い方' (How to use) section, which includes instructions for teachers and a list of 10 assessment items. Each item is accompanied by a small illustration: 1. Listening (a child listening), 2. Speaking (a child speaking), 3. Reading (a child reading), 4. Writing (a child writing), 5. Understanding (a child thinking), 6. Communication (a child talking to a friend), 7. Cultural understanding (a child with a thought bubble), 8. Social skills (a child with a thought bubble), 9. Self-expression (a child drawing), and 10. Problem-solving (a child thinking).

The bottom-right sheet shows the '評価表' (Evaluation Table), which is a grid for recording scores for each of the 10 items. The grid has columns for '項目' (Item), '評価' (Evaluation), and '備考' (Remarks). The evaluation scale ranges from 1 to 5.

### 3 学校生活が始まってしなければならないこと

## Q2 今までどんなことを学んできたの？

### これまでの学習内容を確認しましょう

日本と外国では教育制度が異なります。同じ教科でも、日本とは異なる学年や方法で学習していることが少なくありません。単元に入る前に、子どもの既習内容や未習内容を確認してみましょう。日本ではその学年ではもう習っているはずの内容でも、外国で教育を受けてきた子どもは、まだ習っていないこともあります。

一例として、ブラジルと日本の算数・数学の教科書（1～9年生）の学習内容を挙げてみました。ブラジルと日本とでは学習する学年や順序がずいぶん異なることがわかりますね。

### 【 1 年 生 】

| ブラジル：出版社 SCIPIONE | 日本：啓林館（H23 年度使用） |
|-------------------|------------------|
| 第1課：数字の発明         | 小1 かずとすうじ        |
| 時のトンネル・量概念・量の表現   |                  |
| 第2課：生活の中の数字       | 小1 いろいろなかたち      |
| 私の組の仲間たち・色と数字と形   |                  |
| 第3課：グループ作り        | 小1 かずとすうじ        |
| 色と形の仲間たち          | 小1 いろいろなかたち      |
| 第4課：まっすぐな線とまがった線  | 小1 いろいろなかたち      |
| 第5課：仲間分けとグループ分け   |                  |
| 集まりの概念            |                  |
| 第6課：自然数           | 小1 いくつといくつ       |
| 数字の表現・量比べ・数字の並べ方  |                  |
| 第7課：数え方のシステム      |                  |
| 十の位の数             | 小1 かずとすうじ        |
| 10の数字             | 小1 いくつといくつ       |
| 11から19の数字         | 小1 20までのかず       |
| 30まで数える           | 小1 大きいかず         |
| 序数の数え方            | 小1 なんばんめ         |
| 50まで数える           | 小1 大きいかず         |
| 99まで数える           | 小1 大きいかず         |
| 百の位の数             | 小1 大きいかず         |
| 偶数と奇数             | 小1 大きいかず         |
| 第8課：幾何学的立体        | 小5上 整数           |
| 第9課：幾何学的図形        | 小1 かたちづくり        |
| 第10課：紙幣と貨幣        | 小2上 かえますか かえませんか |
| 第11課：自然数を使った計算    |                  |
| 9までのたし算           | 小1 たしざん          |
| 19までのたし算          |                  |
| たし算をする            |                  |
| 一のひき算             | 小1 ひきざん          |
| 19までのひき算          |                  |
| ひき算をする            |                  |
| たし算とひき算をする        |                  |
| 第12課：時間を数える       | 小2上 ひょう・グラフと時計   |
| 曜日                |                  |
| 第13課：長さを測る        | 小2上 長さ           |
| 長さの概念             |                  |
| 第14課：重さを量る        |                  |
| キログラム             | 小3下 重さ           |
| 第15課：容量           | 小2上 かさ           |

【 2 年 生 】

| ブラジル：出版社 MODERNA |                                                                              | 日本：啓林館（H23 年度使用） |             |
|------------------|------------------------------------------------------------------------------|------------------|-------------|
| 第 1 課：数字         |                                                                              |                  |             |
|                  | 0 から 9 までの数字                                                                 | 小 1              | かずとすうじ      |
|                  | たし算：数を合わせる・数をたす                                                              | 小 1              | いくつといくつ     |
|                  | 2 つ以上の数字を使ったたし算                                                              | 小 1              | 3 つのかずのけいさん |
|                  | ひき算：数量をとる・数量を比べる                                                             | 小 1              | ひきざん        |
|                  | 十の位の数・99 までの数字                                                               | 小 1              | 大きいかず       |
|                  | アラビア数字と数字の分解                                                                 | 小 1              | 大きいかず       |
|                  | 偶数と奇数・より大きい、より小さい<br>ダースと半ダース・生活の中の数字                                        |                  |             |
| 第 2 課：たし算とひき算    |                                                                              | 小 2 上            | たし算とひき算     |
|                  | たし算とひき算<br>たし算のいろいろな場面<br>十の位の整数を使ったたし算<br>2 つ以上の数字を使ったたし算<br>ひき算を使ったいろいろな場面 |                  |             |
| 第 3 課：図形         |                                                                              |                  |             |
|                  | 立体図                                                                          | 小 2 下            | はこの形        |
|                  | 図形：丸い図形と丸くない図形<br>図形：平らな図形と平らではない図形<br>横からの角度、前からの角度、上からの角度                  | 小 3 上            | 円と球         |
|                  | 立方体を見る・平行六面体を見る<br>角錐を見る・円錐を見る・球体を見る                                         | 小 1              | いろいろなかたち    |
| 第 4 課：たし算とひき算    |                                                                              |                  |             |
|                  | 百の位の数                                                                        | 小 2 上            | 1000 までの数   |
|                  | 百の位の整数を使ったたし算とひき算                                                            | 小 2 上            | 1000 までの数   |
|                  | 百の位、十の位、一の位：999 までの数                                                         | 小 2 上            | 1000 までの数   |
|                  | 私たちのお金                                                                       |                  |             |
| 第 5 課：図形         |                                                                              |                  |             |
|                  | 空間の表現とシンメトリー<br>上からの見方と低い平面図                                                 |                  |             |
|                  | 方眼紙を使った作業                                                                    | 小 2 下            | はこの形        |
| 第 6 課：さらにたし算とひき算 |                                                                              |                  |             |
|                  | 暗算                                                                           | 小 1              | たし算とひき算     |
|                  | 三桁のたし算                                                                       | 小 3 上            | たし算とひき算の筆算  |
|                  | 三桁のひき算                                                                       | 小 3 上            | たし算とひき算の筆算  |
| 第 7 課：大きさと測定ユニット |                                                                              |                  |             |
|                  | 長さ（センチメートル・メートル）                                                             | 小 2 上            | 長さ          |
|                  | 時間を計る：何時何分<br>時を測る：一日・一週間・一月と一年                                              | 小 3 上            | 時間と長さ       |
|                  | キログラムとグラム                                                                    | 小 3 下            | 重さ          |
|                  | リットル                                                                         | 小 2 上            | かさ          |
| 第 8 課：かけ算        |                                                                              | 小 2 下            | かけ算         |
|                  | 2 の段・4 の段・8 の段・3 の段・6 の段<br>・9 の段・5 の段・10 の段・7 の段                            |                  |             |
| 第 9 課：わり算        |                                                                              | 小 3 上            | わり算         |
|                  | 等分する・幾つ分あるか<br>半分・三分の一<br>かけ算とわり算                                            |                  |             |

【 3 年 生 】

| ブラジル：出版社 MODERNA   |                                                                               | 日本：啓林館（H23 年度使用） |                |
|--------------------|-------------------------------------------------------------------------------|------------------|----------------|
| 第 1 課：数字           |                                                                               | 小 3 上            | 一億までの数         |
|                    | 百の位、十の位、一の位<br>1000 の数字・四桁の数字<br>10000 の数・五桁の数字<br>千倍と六桁の数字<br>より大きい、より小さい・概数 |                  |                |
| 第 2 課：たし算とひき算      |                                                                               | 小 3 上            | たし算とひき算の筆算     |
|                    | たし算の状況・ひき算の状況<br>二桁のたし算とひき算<br>三桁のたし算とひき算                                     |                  |                |
| 第 3 課：図形           |                                                                               | 小 5 下            | 角柱と円柱          |
|                    | 立方体と平行六面体<br>角柱・角錐・円柱、円錐と球体<br>立体の側面と頂点                                       |                  |                |
| 第 4 課：たし算とひき算      |                                                                               | 小 3 上            | たし算とひき算の筆算     |
|                    | ひき算：ひかれる数、ひく数とあまり<br>たし算とひき算：逆計算                                              |                  |                |
| 第 5 課：かけ算          |                                                                               |                  |                |
|                    | 同じ数のたし算、長方形並べ<br>2 の段・4 の段・8 の段・3 の段・6 の段<br>・9 の段・5 の段・10 の段・7 の段            | 小 2 下            | かけ算            |
|                    | かけ算のひっ算、かけ算の用語                                                                | 小 3 下            | 1 けたをかけるかけ算の筆算 |
| 第 6 課：空間の表現とシンメトリー |                                                                               |                  |                |
|                    | 方眼紙を使った道筋                                                                     | 小 4 上            | 面積             |
|                    | 模様・モザイク模様                                                                     |                  |                |
| 第 7 課：わり算          |                                                                               |                  |                |
|                    | わり算：等分する・幾つ分か                                                                 | 小 3 上            | わり算            |
|                    | あまりのないわり算、あまりのあるわり算                                                           | 小 3 上            | あまりのあるわり算      |
|                    | わり算で使う用語                                                                      | 小 3 上            | わり算            |
|                    | ( ) を使ったわり算                                                                   | 小 4 上            | 式と計算の順じょ       |
| 第 8 課：分数と小数        |                                                                               |                  |                |
|                    | 小数：十分の一の小数                                                                    | 小 4 上            | 小数             |
|                    | 小数：百分の一の小数                                                                    | 小 4 上            | 小数             |
|                    | 百分の一とリアル（ブラジルの貨幣のセント）                                                         |                  |                |
| 第 9 課：大きさと測定ユニット   |                                                                               |                  |                |
|                    | メートルとセンチメートル                                                                  |                  |                |
|                    | キロメートルとメートル                                                                   | 小 2 上            | 長さ             |
|                    | 何時間何分・一日と時間<br>一週間、一か月、3 か月間、半年又は 6 か月、一年                                     | 小 2 上            | ひょう・グラフと時計     |
|                    | トン、キログラムとグラム                                                                  | 小 3 下            | 重さ             |
|                    | リットルとミリリットル                                                                   | 小 2 上            | かさ             |

【 4 年 生 】

| ブラジル：出版社 EDICÖES SM Ltda.  |                                                                                                                                      | 日本：啓林館（H23 年度使用）                 |                                           |
|----------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------|-------------------------------------------|
| <b>1 学期</b>                |                                                                                                                                      |                                  |                                           |
| <b>第 1 課：数字：数字の用途</b>      |                                                                                                                                      |                                  |                                           |
|                            | 数字を使う（単位、記号、順番、数量）<br>9999 までの数字                                                                                                     | 小 3 上                            | 一億までの数                                    |
|                            | その他の単位（長さ：キロメートル、メートル、センチメートル）<br>（容量：リットルとミリリットル）<br>（重量：キログラムとグラム）<br>（時間：一日、何時間、何分）                                               | 小 3 上<br>小 3 上<br>小 3 下<br>小 2 上 | 時間と長さ<br>かさ<br>重さ<br>ひょう・グラフと時計           |
|                            | 平行六面体を描こう（面、頂点と辺）<br>十の位、百の位、千の位の概数                                                                                                  | 小 4 下<br>小 4 下                   | 垂直・平行と四角形<br>がい数とその計算                     |
| <b>第 2 課：たし算とひき算をやりながら</b> |                                                                                                                                      |                                  |                                           |
|                            | ローマ数字とエジプト数字<br>ひいて比較する（ひき算：概念・用語など）<br>何時間何分<br>周囲を測る（周囲の長さ）<br>グラフの読み方                                                             | 小 2 上<br>小 2 上<br>小 3 下          | たし算とひき算の筆算<br>ひょう・グラフと時計<br>表とグラフ         |
| <b>第 3 課：かけ算をしよう</b>       |                                                                                                                                      |                                  |                                           |
|                            | 10、100、1000 のかけ算<br>十の位のかけ算<br>角柱についても少し勉強しよう（四角柱、六角柱が四角形、五角形、六角形の角柱）                                                                | 小 3 下<br>小 3 下<br>小 5 下          | 1 けたをかけるかけ算の筆算<br>1 けたをかけるかけ算の筆算<br>角柱と円柱 |
| <b>2 学期</b>                |                                                                                                                                      |                                  |                                           |
| <b>第 1 課：わり算</b>           |                                                                                                                                      |                                  |                                           |
|                            | 等分する（わり算の概念と用語）<br>あまりのないわり算<br>千の位のわり算<br>おおよそのわり算<br>表やグラフの読み方                                                                     | 小 4 上<br>小 4 下<br>小 3 下<br>小 4 下 | 2 けたでわるわり算の筆算<br>がい数とその計算<br>表とグラフ<br>分数  |
| <b>第 2 課：分数を学ぼう</b>        |                                                                                                                                      |                                  |                                           |
|                            | 分数とは何か（全体に対する分数の概念読み方、表し方）<br>その他の分数（整数の割合、読み方と表し方、量の割合）<br>分子が同じ分数を比べる<br>分母が同じ分数を比べる                                               |                                  |                                           |
| <b>第 3 課：小数</b>            |                                                                                                                                      | 小 4 上                            | 小数                                        |
|                            | 小数はどのようなところにあるか<br>整数を十等分にする（分数と小数）<br>もっとも小数を覚えよう（小数の読み方、表し方、構成、分解）<br>時について（カレンダー、1 年の分け方）<br>回転をしながら（回転角度）<br>割り算：用語、分数、小数、分数の文章題 |                                  |                                           |
| <b>3 学期</b>                |                                                                                                                                      |                                  |                                           |
| <b>第 1 課：その他の小数</b>        |                                                                                                                                      |                                  |                                           |
|                            | 整数を百等分する（十分の一、百分の一）<br>小数の比較（小数と長さの単位）<br>長さを測ろう（底辺が三角形の角錐の設計）<br>折れ線グラフの読み方                                                         | 小 4 上<br>小 4 上                   | 小数<br>折れ線グラフ                              |
| <b>第 2 課：日常生活の中的小数</b>     |                                                                                                                                      |                                  |                                           |
|                            | 小数とお金（百分の一とセントの関係）<br>十分の一と百分の一を比べる<br>同値の分数<br>回って回って（角度の概念、表し方）<br>千年間（時の単位：千年期、百年（世紀）、十年、一年）                                      | 小 4 上<br>小 5 上<br>小 4 上<br>小 4 上 | 小数<br>分数<br>角とその大きさ                       |
| <b>第 3 課：分数の計算</b>         |                                                                                                                                      |                                  |                                           |
|                            | 量の割合<br>分数のたし算（分母が同じ分数のたし算）<br>分数のひき算（分母が同じ分数のひき算）<br>面積を測ろう（面積の概念）                                                                  | 小 5 上<br>小 5 上<br>小 4 上          | 分数<br>分数<br>面積                            |
| <b>4 学期</b>                |                                                                                                                                      |                                  |                                           |
| <b>第 1 課：小数の計算</b>         |                                                                                                                                      |                                  |                                           |
|                            | 小数のたし算・ひき算<br>計算機と小数の計算（たし算、ひき算、かけ算）<br>今は何学期ですか。（時を計る単位：1 年、2 か月、3 か月、6 か月）<br>大きさを変えながら（図形の縮小と拡大）                                  | 小 5 上<br>小 5 上                   | 小数<br>小数のかけ算                              |
| <b>第 2 課：多角形を学ぼう</b>       |                                                                                                                                      |                                  |                                           |
|                            | かけ算とわり算（逆数の計算）<br>計算と問題の解決<br>多角形（概念）<br>多角形の名前（辺の数に基づく多角形の呼び方：三角形、四角形、五角形）<br>面積を測ろう（タングラム：中国のパズル）（多角形の面積）<br>折れ線グラフを描いてみよう         | 小 5 下<br>小 5 下<br>小 5 下<br>小 4 上 | 円と正多角形<br>円と正多角形<br>面積<br>折れ線グラフ          |
| <b>第 3 課：100000 より大きい数</b> |                                                                                                                                      |                                  |                                           |
|                            | 十萬単位の数え方<br>重量を測ろう（ミリグラム、グラム、キログラム、トン）<br>体積を測ろう（キロリットル、リットル）<br>図形を鏡映しよう（鏡映対称、対象軸）                                                  | 小 4 上<br>小 3 下<br>小 2 上          | 一億をこえる数<br>重さ<br>かさ                       |

【 5 年 生 】

| ブラジル：出版社 MODERNA      |                                  | 日本：啓林館（H23 年度使用） |               |
|-----------------------|----------------------------------|------------------|---------------|
| 第 1 課：小数の使い方          |                                  | 小 4 上            | 小数            |
|                       | 自然数・数字と大きさとその並べ方                 |                  |               |
|                       | 十億という数・十億より大きい数                  | 小 4 上            | 一億をこえる数       |
|                       | 比較・概数                            |                  |               |
| 第 2 課：四則計算            |                                  |                  |               |
|                       | たし算・ひき算                          | 小 1              | たしざん          |
|                       | たし算の特徴                           | 小 1              | ひきざん          |
|                       | かけ算・かけ算の特徴                       | 小 2 下            | かけ算           |
|                       | わり算                              | 小 3 上            | わり算           |
|                       | 一桁の除数のわり算をもっとやってみよう              | 小 4 上            | 1 けたでわるわり算の筆算 |
|                       | 二桁以上の除数のわり算                      | 小 4 上            | 2 けたでわるわり算の筆算 |
|                       | かけ算とわり算の関係                       | 小 4 上            | 式と計算の順じょ      |
| 第 3 課：倍数と約数           |                                  | 小 5 上            | 整数            |
|                       | わり切れる                            |                  |               |
|                       | 倍数・最小公倍数                         |                  |               |
|                       | 約数・最大公約数                         |                  |               |
|                       | 素数                               |                  |               |
| 第 4 課：幾何学             |                                  |                  |               |
|                       | 立体図形                             | 小 5 下            | 角柱と円柱         |
|                       | 方眼紙に描いた平面図形の拡大と縮小                | 小 6 上            | 図形の拡大と縮小      |
| 第 5 課：分数で表す数字         |                                  |                  |               |
|                       | 分数・分数の読み方                        | 小 5 上            | 分数            |
|                       | 帯分数・同値分数                         | 小 6 上            | 分数            |
|                       | 分数のたし算とひき算                       | 小 6 上            | 分数            |
|                       | 分数のかけ算（分数×分数）                    | 小 6 上            | 分数×分数         |
|                       | 分数で割る                            | 小 5 下            | 割合            |
|                       | 百分率（パーセンテージ）                     |                  |               |
| 第 6 課：小数で表す数字         |                                  |                  |               |
|                       | 十分の一・百分の一・千分の一                   | 小 4 上            | 小数            |
|                       | 小数で表す数字・小数の読み方                   |                  |               |
|                       | 分数や小数で表した数字                      | 小 4 下            | 分数            |
|                       | 数値線と小数で表した数字                     |                  |               |
|                       | 小数のたし算とひき算                       | 小 4 上            | 小数            |
|                       | 小数のかけ算                           | 小 5 上            | 小数×小数         |
|                       | 10、100 又は 1000 でかけるかけ算           |                  |               |
|                       | 小数のわり算                           | 小 5 上            | 小数÷小数         |
|                       | 10、100 又は 1000 でわるわり算            |                  |               |
|                       | 百分率                              | 小 6 下            | 量の単位          |
| 第 7 課：大きさと単位          |                                  |                  |               |
|                       | キロメートル、メートル、センチメートル、ミリメートル、周囲の長さ | 小 3 上            | 時間と長さ         |
|                       | トン、キログラム、グラム、半キログラム、四分の一キログラム、   | 小 3 下            | 重さ            |
|                       | リットルとミリリットル、リットル、半リットル、四分の一リットル  |                  |               |
| 第 8 課：幾何学             |                                  |                  |               |
|                       | 直線の切片・直線と半直線                     | 小 5 下            | 角柱と円柱         |
|                       | 平行線と交差する線                        | 中 1              | 図形と相似         |
|                       | 角・角度の単位・多角形                      | 小 4 上            | 角とその大きさ       |
|                       | 円周と円                             | 小 5 下            | 円と正多角形        |
|                       | 三角形                              | 小 3 下            | 三角形           |
|                       | 四角形                              | 小 4 下            | 垂直・平行と四角形     |
|                       | 特殊な名前の平行四辺形                      |                  |               |
| 第 9 課：大きさと単位をもっと勉強しよう |                                  |                  |               |
|                       | cm で表す面積・m で表す面積・km で表す面積        | 小 4 上            | 面積            |
|                       | 長方形の面積・四角形の面積・正三角形の面積            | 小 5 下            | 面積            |
|                       | 体積の概念・cm で表す体積・m で表す体積           | 小 5 上            | 体積            |
|                       | 立方体と平行六面体の体積                     |                  |               |

【 6 年 生 】

| ブラジル：出版社 ATICA          |                                                                                                                                                            | 日本：啓林館（H23 年度使用）                                                     |                                                                    |
|-------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------|
| 第 1 課：自然数と記数法           |                                                                                                                                                            | 小 5 上                                                                | 整数                                                                 |
|                         | 自然数の数値列<br>偶数の数値列：奇数の数値列<br>三角関数の数値列<br>自然数：長い歴史<br>ローマ数字のシステム<br>インド：アラブ数字法のシステム<br>自然数の色々な記数法について                                                        |                                                                      |                                                                    |
| 第 2 課：自然数を使った基本的な計算法    |                                                                                                                                                            | 小 2 上<br>小 3 上                                                       | たし算とひき算<br>わり算                                                     |
|                         | たし算・ひき算・かけ算・わり算<br>わり算の応用：平均値<br>暗算<br>概算とおおよその答え<br>四則計算法を使って問題を解く                                                                                        | 小 4 下<br>小 6 上                                                       | がい数とその計算<br>小数や分数の計算のまとめ                                           |
| 第 3 課：累乗、平方根及び数字表記      |                                                                                                                                                            | 中 1<br>中 3                                                           | 正の数・負の数<br>平方根                                                     |
|                         | 累乗：平方根<br>計算機を使って平方根を計算する                                                                                                                                  |                                                                      |                                                                    |
| 第 4 課：立体図、平らな部分及びその周囲   |                                                                                                                                                            | 中 5 下<br>中 1<br>小 5 下<br>中 1<br>小 6 上                                | 角柱と円柱<br>平面図形<br>円と正多角形<br>平面図形<br>対象な図形                           |
|                         | 立体図の分類<br>多面体の部分：頂点、面、稜<br>角柱と角錐・主な円形ブロック<br>平面<br>対称（シンメトリ）<br>左右対称の図形（シンメトリー図形）<br>軸に対する図形のシンメトリー                                                        |                                                                      |                                                                    |
| 第 5 課：自然数の倍数と約数         |                                                                                                                                                            | 小 5 上<br>中 3<br>小 5 上                                                | 整数<br>平方根<br>整数                                                    |
|                         | 自然数と倍数と約数<br>素数：自然数を素因数に分解する<br>平方根の計算<br>最大公約数：最小公倍数<br>最小公倍数の暗算                                                                                          |                                                                      |                                                                    |
| 第 6 課：分数と百分率            |                                                                                                                                                            | 小 5 上<br>小 5 上<br>小 5 上<br>小 5 下                                     | 分数<br>分数<br>分数<br>割合                                               |
|                         | 分数に関わる概念の例<br>分数の読み方<br>分数を使って 2 つの自然数を比較する<br>帯分数を分数に、分数を帯分数に直す<br>有理数：有理数の逆数<br>同値の分数：分数の約分：分数の比較<br>分数のたし算とひき算<br>分数を使ったかけ算<br>分数のわり算<br>百分率            |                                                                      |                                                                    |
| 第 7 課：小数                |                                                                                                                                                            | 小 5 上<br>小 5 上<br>小 5 上<br>小 6 下<br>小 6 下<br>小 5 下                   | 整数と小数<br>小数×小数 小数÷小数<br>小数や分数の計算のまとめ<br>見積もりを使って<br>割合             |
|                         | 小数の記数法：十分の一、百分の一、千分の一<br>小数を分数に直す：分数を小数に直す<br>小数の比較：小数を使った計算<br>暗算と計算機を使った計算<br>小数のたし算とひき算<br>小数のかけ算とわり算<br>おおよそと概数<br>小数で表記する百分率（パーセンテージ）<br>百分率（パーセンテージ） |                                                                      |                                                                    |
| 第 8 課：立体：角、多角形と円形、最初の図形 |                                                                                                                                                            | 小 5 下<br>小 4 上<br>中 2<br>中 2<br>小 4 下<br>小 3 下<br>小 4 下<br>小 3 上     | 角柱と円柱<br>角とその大きさ<br>図形の調べ方<br>垂直・平行と四角形<br>三角形<br>垂直・平行と四角形<br>円と球 |
|                         | 角：頂点と角<br>直角又は四分の一の周の角<br>鋭角又は鈍角平行線と交差する線<br>一つの図面にある二種類の直線の相対的方向<br>定規や三角定規を使った作業<br>垂直線：平行線・多角形：三角形：四角形<br>円形：円の性質                                       |                                                                      |                                                                    |
| 第 9 課：大きさ測定ユニット         |                                                                                                                                                            | 小 6 上<br>小 3 上<br>小 4 上<br>小 3 下<br>小 5 上<br>小 3 上<br>小 4 上<br>小 5 上 | 単位量あたりの大きさ<br>時間と長さ<br>面積<br>重さ<br>体積<br>時間と長さ<br>角とその大きさ<br>体積    |
|                         | 長さの単位<br>面積の単位<br>重さの単位<br>体積の単位<br>時間単位<br>角度の単位：分度器を使おう<br>体積の単位                                                                                         |                                                                      |                                                                    |
| 第 10 課：円の長さ、面積及び体積      |                                                                                                                                                            | 小 5 下<br>小 5 下<br>小 5 上                                              | 円と正多角形<br>面積<br>体積                                                 |
|                         | 円周の長さ<br>面積の単位：平らな領域の面積<br>長方形・四角形・平行四辺形・三角形・台形・ひし形<br>立方体の体積                                                                                              |                                                                      |                                                                    |

【 7 年 生 】

| ブラジルの中学 1 年生 出版社 ATICA |                            | 日本：啓林館 (H23 版使用) |            |
|------------------------|----------------------------|------------------|------------|
| 第 1 課：これまでの学習の復習       |                            |                  |            |
|                        | 自然数と計算                     |                  |            |
|                        | 分数、小数、百分率及び確率              | 中 1              | 確率         |
|                        | 立体図と測定ユニット                 | 中 1              | 立体と空間図形    |
|                        | 図形                         |                  |            |
| 第 2 課：整数               |                            | 中 1              | 正の数・負の数の計算 |
|                        | 正の数や負の数の概念を探検しながら          |                  |            |
|                        | 整数のまとめり                    |                  |            |
|                        | 整数を数直線に表す方法                |                  |            |
|                        | 整数の絶対値                     |                  |            |
|                        | 逆数・整数の比較                   |                  |            |
|                        | 正の数のたし算                    |                  |            |
|                        | 同等号の正の数のたし算                |                  |            |
|                        | 異符号の正の数のたし算                |                  |            |
|                        | 0 のある正の数のたし算               |                  |            |
|                        | 2 つ以上の数のたし算                |                  |            |
|                        | 正の数のひき算                    |                  |            |
|                        | たし算とひき算を含む数値式              |                  |            |
|                        | 正の数のかけ算                    |                  |            |
|                        | 正の数や 0 を使ったかけ算             |                  |            |
|                        | 異符号の数のかけ算                  |                  |            |
|                        | 2 つの負数の掛け算と一方の因子に 0 がある場合  |                  |            |
|                        | 2 つ以上の因子のかけ算               |                  |            |
|                        | 正の数のわり算                    |                  |            |
|                        | 正の数を使った四則計算の復習             |                  |            |
|                        | 累乗：底が整数の場合及び指数が自然数の場合      |                  |            |
|                        | 正の数の平方根                    | 中 3              | 平方根        |
|                        | 正の数及び 0 の場合の平方根            |                  |            |
|                        | 負の数の平方根                    |                  |            |
| 第 3 課：有理数              |                            |                  |            |
|                        | 有理数の識別法                    | 中 1              | 正の数・負の数の計算 |
|                        | 有理数のまとめりについて               |                  |            |
|                        | 有理数を直線に表す場合                |                  |            |
|                        | 有理数の絶対値・有理数の逆数             |                  |            |
|                        | 2 つの有理数の比較                 |                  |            |
|                        | 有理数を使った計算(たし算、ひき算、かけ算、わり算) |                  |            |
|                        | 底が有理数の場合の累乗                |                  |            |
|                        | 底が有理数の場合の累乗及び指数が自然数の場合     |                  |            |
|                        | 累乗の性質                      | 中 1              | 文字式の計算     |
|                        | 累乗の底が同じ場合の積                |                  |            |
|                        | 累乗の底が同じ場合の商                |                  |            |
|                        | 累乗の累乗                      | 中 2              | 式の計算       |
|                        | 累乗の指数が同じ場合の積               |                  |            |
|                        | 累乗の指数が同じ場合の商               |                  |            |
|                        | 累乗の指数が整数の場合                |                  |            |
|                        | 有理数の平方根が正の場合               | 中 3              | 平方根        |
|                        | 有理数を使った計算の復習               |                  |            |
|                        | 有理数の数値式                    |                  |            |
| 第 4 課：幾何学：立体図、平面図と図形   |                            |                  |            |
|                        | 立体図とその分類について               | 中 1              | 立体と空間図形    |
|                        | 立体図・立体図の外見                 |                  |            |
|                        | 多面体                        |                  |            |
|                        | 凸多面体及び凹多面体                 |                  |            |
|                        | 角柱・角錐                      |                  |            |
|                        | その他の凸多面体                   |                  |            |
|                        | 凸多面体の頂点、面、稜の関係             |                  |            |
|                        | オイラーの多面体公式                 |                  |            |
|                        | 球体・多角形                     | 中 1              | 平面図形       |
|                        | 凸多面体の対角線                   |                  |            |
|                        | 多角形領域                      |                  |            |
|                        | シンメトリー (対称な図形)             |                  |            |
| 第 5 課：一元一次方程式          |                            | 中 1              | 方程式        |
|                        | 代数的表現                      |                  |            |
|                        | 代数的表現の数値                   |                  |            |
|                        | 未知数の計算                     | 中 1              | 文字を使った式    |
|                        | 文字を使って未知数を計算する             |                  |            |
|                        | 方程式、未知数「X」及びその解き方          | 中 1              | 方程式        |
|                        | 暗算で方程式を解く                  |                  |            |
|                        | 方程式を解くための前提条件              |                  |            |
|                        | 等式の性質                      |                  |            |
|                        | 一元一次方程式                    |                  |            |
|                        | 逆算法を使って一元一次方程式を解く方法        |                  |            |
|                        | バランスの概念を探検し、一元一次方程式を解く     |                  |            |
|                        | 分数を含む方程式                   |                  |            |
|                        | いろいろな方程式                   |                  |            |
|                        | ( ) を含む方程式                 |                  |            |



【 8 年 生（中学2年生） 】

| ブラジル：出版社 ATICA        |                          | 日本：啓林館（H 23 年度使用） |              |
|-----------------------|--------------------------|-------------------|--------------|
| 第 1 課：おさらい            |                          |                   |              |
|                       | 整数、分数と小数                 | 小 6 下             | 小数や分数の計算のまとめ |
|                       | 立体と測定ユニット                |                   |              |
|                       | 方程式、不等式及び一次方程式           | 中 1               | 方程式          |
|                       | 比率、パーセンテージ及び利子           | 中 1               | 方程式          |
| 第 2 課：数のまとまり：自然数から次数へ |                          |                   |              |
|                       | 数のまとまり                   |                   |              |
|                       | 自然数のまとまり（N）              | 中 1               | 正の数・負の数      |
|                       | N の部分集合                  |                   |              |
|                       | 整数のまとまり（Z）               |                   |              |
|                       | 有理数のまとまり（Q）              |                   |              |
|                       | 循環小数                     |                   |              |
|                       | 数直線の有理数                  |                   |              |
|                       | 有理数の集まりの密度               |                   |              |
|                       | 無理数のまとまり（ $\mathbb{R}$ ） |                   |              |
|                       | 優れた $\pi$ について           |                   |              |
|                       | 平方根                      | 中 3               | 平方根          |
|                       | 余りのある平方根の概算法             |                   |              |
|                       | 次数のまとまり（R）               |                   |              |
|                       | 数直線の有理数について              |                   |              |
|                       | 有理数を使った比較と計算             |                   |              |
| 第 3 課：代数表記            |                          |                   |              |
|                       | 代数と変数                    |                   |              |
|                       | 代数で表す例・同じ値の代数            |                   |              |
|                       | 多角形の周長の概念をおさらいしよう        |                   |              |
|                       | 分母の決まり                   |                   |              |
|                       | 代数で表す数値                  |                   |              |
|                       | 代数及び方程式                  |                   |              |
|                       | 凸多角形の対角線の数               | 中 3               | 三平方の定理       |
|                       | 代数を使って問題を解く              |                   |              |
| 第 4 課：立体図を図面に描く       |                          | 中 1               | 空間図形         |
|                       | 立体図の設計                   |                   |              |
|                       | 正多面体                     |                   |              |
|                       | 正多面体とその設計                |                   |              |
|                       | 立体図を図面に描き表す例             |                   |              |
|                       | ドット柄の方眼紙を使った場合           |                   |              |
|                       | 方眼紙を使った場合                |                   |              |
|                       | 斜眼紙を使った場合                |                   |              |
|                       | 立体図の外観                   |                   |              |
|                       | 遠近法：立体図を図面に描くその他の方法      |                   |              |
|                       | 遠近法を使った図                 |                   |              |
|                       | 対象物を正面から見る遠近法            |                   |              |
|                       | 水平線を使った透視図               |                   |              |
|                       | 二点透視図の例                  |                   |              |
| 第 5 課：代数を使った計算        |                          |                   |              |
|                       | 整数の代数式                   |                   |              |
|                       | 単項式                      | 中 2               | 式の計算         |
|                       | 同類項の単項式・単項式の計算           | 中 3               | 多項式の計算       |
|                       | 同類項の単項式のたし算とひき算          |                   |              |
|                       | 単項式のかけ算・単項式のわり算          |                   |              |
|                       | 単項式の累乗                   |                   |              |
|                       | 多項式                      |                   |              |
|                       | 同類項の多項式の約分               | 中 3               | 多項式の計算       |
|                       | 多項式の関数・多項式の計算            | 中 3               | 同類項をまとめる     |
|                       | 多項式のたし算とひき算・多項式のかけ算      | 中 3               | 多項式の計算       |
|                       | 単項式と多項式のかけ算              |                   |              |

|                 |                                                                                                                                                                                                                        |            |                      |
|-----------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------|----------------------|
|                 | 二項式と二項式のかけ算<br>多項式どうしのかけ算<br>よく使う関数                                                                                                                                                                                    |            |                      |
|                 | 二乗の関数のたし算                                                                                                                                                                                                              | 中 3        | 根号をふくむ式の計算           |
|                 | 二乗の関数のひき算                                                                                                                                                                                                              | 中 3        | 根号をふくむ式の計算           |
|                 | たし算がけるひき算の積                                                                                                                                                                                                            | 中 3        | 根号をふくむ式の計算           |
|                 | 三乗の関数のたし算<br>三乗のひき算                                                                                                                                                                                                    |            |                      |
|                 | 多項式のわり算<br>多項式と単項式のわり算<br>多項式と多項式のわり算                                                                                                                                                                                  | 中 3        | 多項式の乗除               |
|                 | 多項式の因数分解                                                                                                                                                                                                               | 中 3        | 因数分解                 |
|                 | 因数分解の例 1：単項式<br>因数分解の例 2：共通因数をまとめる<br>因数分解の例 3：完全平方三項式<br>因数分解の例 4：和と差の積の公式<br>因数分解の例 5：三乗の公式（三乗たす三乗）<br>因数分解の例 6：三乗のひき算<br>その他の因数分解<br>因数分解の応用：多項式の最小公倍数の計算<br>自然数の最小公倍数<br>多項式の最小公倍数<br>因数分解のその他の応用：方程式の計算<br>多項式の変数 | 中 3        | 因数分解                 |
| 第 6 課：方程式と連立方程式 |                                                                                                                                                                                                                        | 中 2        | 連立方程式                |
|                 | 一元一次方程式                                                                                                                                                                                                                | 中 1        | 方程式                  |
|                 | 未知数が「X」の一次方程式                                                                                                                                                                                                          | 中 2        | 連立方程式                |
|                 | 二元一次方程式                                                                                                                                                                                                                | 中 2        | 連立方程式                |
|                 | 二元一次方程式の解き方                                                                                                                                                                                                            | 中 2        | 連立方程式                |
|                 | 二元一次方程式の結果のグラフ                                                                                                                                                                                                         | 中 2        | 連立方程式                |
|                 | 二元一次連立方程式                                                                                                                                                                                                              | 中 2        | 連立方程式                |
|                 | 二元一次連立方程式の解き方                                                                                                                                                                                                          | 中 2        | 連立方程式                |
|                 | 暗算で解く連立方程式<br>二元一次連立方程式の解き方<br>代入法<br>加法<br>二元一次連立方程式についての論議<br>方程式や連立方程式を使った連立文章題の解き方                                                                                                                                 |            |                      |
| 第 7 課：角と三角      |                                                                                                                                                                                                                        | 中 2        | 平行と合同                |
|                 | 対頂角<br>2 つの直線が交わったとき出来る角<br>平行線と横断線からできた角<br>三角形の内角のたし算<br>多角形<br>凸多角形と凹多角形<br>凸多角形の要素<br>面の数による多角形の名前<br>正多角形<br>凸多角形の内角のたし算<br>凸多角形の外角のたし算<br>正多角形の内角と外角<br>多角形の対角線の数を数え直して<br>三角形の学習の応用                             |            |                      |
|                 | 三角形の性質<br>三角形の要素<br>三角形を成り立たせる三辺<br>三角不等式<br>三角の角度や辺の関係<br>三角の角や辺のその他の関係                                                                                                                                               | 中 2<br>中 2 | 図形の性質と証明<br>図形の性質と証明 |

|                            |                                                                                                               |            |                   |
|----------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------|-------------------|
|                            | 合同図形                                                                                                          | 中 2        | 平行と合同             |
|                            | 三角形の合同条件                                                                                                      | 中 2        | 平行と合同             |
|                            | 三角形の合同の例<br>第一例：辺、角度、辺<br>第二例：辺、辺、辺<br>第三例：角度、辺、角度<br>第四例：辺、角度、対頂角<br>三角の合同性の応用                               | 中 2        | 平行と合同             |
|                            | 三角形の中線、二等分線と高さ<br>三角形の中線<br>三角形の二等分線<br>三角形の高さ<br>高さ、二等分線や中線に関する大事な性質<br>三角形の垂心<br>三角形の内心<br>三角形の重心<br>三角形の外心 | 中 1        | 平面図形              |
| <b>第 8 課：四角形と円周</b>        |                                                                                                               |            |                   |
|                            | 四角形                                                                                                           | 中 2        | 図形の性質と証明          |
|                            | 凸四角形の性質                                                                                                       |            |                   |
|                            | 平行四辺形・平行四辺形の性質                                                                                                | 中 2        | 四角形               |
|                            | 長方形の性質・ひし形の性質                                                                                                 | 中 2        | 図形の性質の証明          |
|                            | 台形、台形の種類・台形の平均底辺                                                                                              | 中 2        | 四角形               |
|                            | 円                                                                                                             | 中 1        | 平面図形              |
|                            | 直線と円の位置関係                                                                                                     | 中 1        | 基本の作図             |
|                            | 内接円と外接円                                                                                                       | 中 1        | 空間図形              |
|                            | 2 つの円の位置関係                                                                                                    | 中 2        | 図形の性質の証明          |
|                            | 円周角・中心角                                                                                                       | 中 2        | 円                 |
|                            | 中心角の応用：正六角形を描く                                                                                                | 中 1        | 円                 |
|                            | 内接円                                                                                                           | 中 1        | 空間図形              |
|                            | 中心角と内接円の関係、切片の角                                                                                               |            |                   |
| <b>第 9 課：面積と体積</b>         |                                                                                                               | 中 1<br>中 1 | 空間図形<br>立体の表面積と体積 |
|                            | 周長を測ろう<br>円周の長さ                                                                                               |            |                   |
|                            | 面積<br>平面の面積<br>面積の等式<br>おもしろい面積の計算方法<br>求めている式                                                                | 中 1<br>中 1 | 空間図形<br>表面積       |
|                            | 立体図の体積<br>体積の等式                                                                                               | 中 1        | 立体の表面積と体積         |
|                            | 面積を求める主な公式                                                                                                    | 中 1        | 表面積               |
|                            | 長方形の面積・平行四辺形の面積<br>三角形の面積                                                                                     | 中 1        | 文字を使った式           |
|                            | ひし形の面積・ひし形面積を計算するその他の方法<br>台形の面積・台形の面積を計算するその他の方法<br>面積を使ったその他のワークや問題集                                        | 中 1<br>中 1 | 空間図形<br>立体の表面積と体積 |
|                            | 面積についての大きな発見：ピタゴラスの定理                                                                                         | 中 3        | 三平方の定理            |
|                            | 体積と求めるための公式<br>平行四辺形の体積<br>角柱の体積・角錐の体積                                                                        | 中 1<br>中 1 | 空間図形<br>立体の表面積と体積 |
| <b>第 10 課：方程式と分数の連立方程式</b> |                                                                                                               |            |                   |
|                            | 代数分数                                                                                                          | 中 2        | 連立方程式             |
|                            | 代数分数の約分<br>代数分数のたし算とひき算<br>代数分数のかけ算・代数分数のわり算<br>代数分数の累乗                                                       |            |                   |
|                            | 一元一次方程式に約分ができる分数方程式<br>分数方程式を解く方法<br>分数の連立方程式                                                                 | 中 3        | 二次方程式             |

【 9 年 生（中学3年生） 】

| ブラジル：出版社 ATICA      |                                                                                                                                                                                                                                                     | 日本：啓林館（H23 年度使用） |                  |
|---------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------|------------------|
| 第 1 課：おさらい          |                                                                                                                                                                                                                                                     |                  |                  |
|                     | 次数と計算<br>代数                                                                                                                                                                                                                                         |                  |                  |
|                     | 幾何学と測定ユニット                                                                                                                                                                                                                                          | 小 6 上            | 立体               |
| 第 2 課：次数：累乗と根号      |                                                                                                                                                                                                                                                     | 中 3              | 平方根              |
|                     | 累乗<br>指数が自然数の場合の累乗<br>指数が整数の場合の累乗<br>累乗の性質<br>累乗の底が同じ場合の積<br>累乗の底が同じ場合の商<br>累乗の累乗<br>累乗の指数が同じ場合の積<br>累乗の指数が同じ場合の商<br>累乗根                                                                                                                            | 中 3<br>中 3       | 平方根<br>平方根       |
|                     | 平方根の概念<br>余りのない平方根、余りのある平方根<br>立方根<br>余りのない立方根と余りのある立方根<br>その他の根<br>累乗根の性質、累乗根の性質の応用について<br>余りのない平方根の計算法<br>余りのある平方根の約分<br>累乗根を同じ指数に約分する<br>累乗根の比較<br>累乗根を使った計算<br>累乗根の乗除、累乗根の加法と減法<br>累乗・累乗根<br>累乗根に因数を含める<br>分母の有理化<br>その他の分母の有理化の例<br>累乗指数が分数の場合 | 中 1<br>中 3       | 文字と式を使った式<br>平方根 |
| 第 3 課：二次方程式と二次連立方程式 |                                                                                                                                                                                                                                                     | 中 3              | 二次方程式            |
|                     | 一元方程式の次数                                                                                                                                                                                                                                            | 中 1              | 方程式              |
|                     | 二次方程式                                                                                                                                                                                                                                               | 中 3              | 二次方程式            |
|                     | 一元二次方程式の判別とその要素<br>二次方程式の平方根とその解き方<br>二次方程式の判別式                                                                                                                                                                                                     | 中 3              | 二次方程式            |
|                     | 二次方程式の指数と根の関係<br>指数と根の関連を表す公式<br>指数 $a=1$ という二次方程式の根の計算<br>根が明らかな二次方程式の計算<br>代数の因数分解の復習<br>新しい因数分解の方法：二乗の三項式<br>四次方程式及び無理数方程式<br>二次連立方程式                                                                                                            | 中 2              | 連立方程式            |
| 第 4 課：関数の概念の探検      |                                                                                                                                                                                                                                                     | 中 3              | 関数               |
|                     | 関数の直感的概念<br>関数と変数の決まり<br>関数のグラフ<br>関数のグラフ表示・関数のゼロについて<br>関数のグラフが見分ける<br>関数の概念にまつわる問題を解く<br>直線の角の傾斜<br>一次関数のグラフ<br>一次関数と比例                                                                                                                           | 中 3<br>中 3       | 関数<br>関数         |
|                     |                                                                                                                                                                                                                                                     | 中 2              | 一次関数             |

|                     |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |    |           |
|---------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----|-----------|
|                     | 二次関数、二次関数の定義<br>二次関数の値<br>二次関数の0について<br>二次関数のグラフ<br>二次関数のグラフ及びa,bとc指数について<br>放物線と軸との交差<br>放物線の頂点、最大値と最小値<br>関数を使ったその他の問題及び応用編                                                                                                                                                                                                       | 中3 | 関数        |
| 第5課：幾何学の比例          |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     | 中1 | 平面図形      |
|                     | 割合と比例の概念<br>比例の性質<br>切片と比例した切片との比率<br>円周での比率： $\pi$<br>比率と縮尺<br>角が $30^\circ$ の直角三角形の比率<br>切片を均等に割る<br>三角形の内角の二等分線の定義<br>その他の幾何学の比率について                                                                                                                                                                                             |    |           |
| 第6課：相似              |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     | 中3 | 図形と相似     |
|                     | 相似な図形<br>図形の拡大と縮小<br>相似な図形と合同な図形<br>多角形の相似<br>相似な多角形の周長の比率<br>相似な多角形の面積の比率<br>三角形の相似性<br>三角形の相似性の主な性質<br>相似な三角形の例<br>相似な三角形の応用<br>相似な図形を適応して難解な距離を測る<br>変換<br>その他の変換：相似<br>相似の主な性質・その他の相似性                                                                                                                                          |    |           |
| 第7課：直角三角形や円周のメートル比率 |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     | 中2 | 図形の性質と証明  |
|                     | 直角三角形のパーツ                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           | 中3 | 三平方の定理    |
|                     | ピタゴラスの定理、ピタゴラスの定理の立証                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |    |           |
|                     | 直角三角形のその他の関係                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        | 中3 | 三平方の定理    |
|                     | ピタゴラスの定理の主な応用                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       | 中3 | 三平方の定理の利用 |
|                     | 四角形の対角線、二等辺三角形の頂点、長方形の対角線<br>特別な例：立方体の対角線                                                                                                                                                                                                                                                                                           | 中3 | 空間図形への応用  |
|                     | 半円周の中の三角形<br>数値線での無理数の値<br>その他の直角三角形比の例<br>ピタゴラス数                                                                                                                                                                                                                                                                                   | 中3 | 三平方の定理    |
|                     | 三角の三辺の長さが分かった場合の三角の分類<br>円周の長さの関係・円周の2つの弦の関係                                                                                                                                                                                                                                                                                        |    |           |
| 第8課：三角法への入門         |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |    |           |
|                     | 上昇指数<br>三角比<br>正接（タンジェント）の概念、正弦（サイン）と余弦（コサイン）の概念<br>三角形の相似性による正弦（サイン）・余弦（コサイン）<br>・正接（タンジェント）の定義<br>正弦（サイン）・余弦（コサイン）・正接（タンジェント）の関係<br>$30^\circ$ 、 $45^\circ$ 、 $60^\circ$ の角の三角比・三角比の表<br>不特定の三角形の三角比<br>鈍角の正弦（サイン）と余弦（コサイン）<br>余弦（コサイン）の法則、正弦（サイン）の法則<br>余弦（コサイン）と正弦（サイン）の法則に関連したその他の例<br>円に内接する正多角形に適用する三角比<br>正多角形の半径、辺、辺心距離の長さ |    |           |

|                |                                                                                                                       |          |                  |
|----------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------|------------------|
| 第9課：周長、面積と体積   |                                                                                                                       |          |                  |
|                | 周長の計算法のおさらい<br>多角形の周長                                                                                                 |          |                  |
|                | 円の長さ・円弧の長さ・扇形の長さ                                                                                                      | 小5下      | 円                |
|                | 面積の計算法のおさらい<br>四角形の面積・平行四辺形の面積<br>三角形の面積・台形の面積<br>ひし形の面積・正多角形の面積                                                      | 中1<br>中1 | 文字と式<br>文字を使った公式 |
|                | 面積のおよその計算<br>円の面積・立体図の総面積<br>体積の計算法のおさらい<br>角柱と円柱の体積・角錐と円錐の面積<br>球体の面積                                                | 中1<br>中1 | 空間図形<br>表面積      |
| 第10課：統計学と確率の概念 |                                                                                                                       |          |                  |
|                | 統計調べとその用語<br>人口と標本<br>調査の目的となる人物又は物                                                                                   |          |                  |
|                | 変数と変数の値・変数の種類<br>変数の絶対値と相対値・区間値の表                                                                                     | 中1       | 比例と反比例           |
|                | グラフ                                                                                                                   | 小5下      | 割合とグラフ           |
|                | 弓形グラフ又は折れ線グラフ<br>棒グラフ・円グラフ・柱状グラフ<br>ピクトグラム（絵文字）<br>順序から求められる要約統計量：モード、中央値、平均数、加重平均<br>モード（最頻値）<br>中央値（メディアン、メジアン、中間値） |          |                  |
|                | 確率の概念<br>確率：ことがらの起きる確からしさを数値的に表したものの<br>統計や確率を使ったその他の計算                                                               | 中2       | 確率               |

（資料提供：坂本 鈴子 氏）

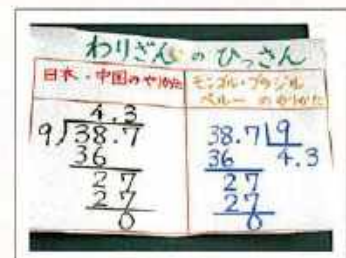
注）上記の表中、ブラジルと日本とで明確に学習内容と学習時期の対応を示すことが難しい場合は空欄にしている。日本では、同じ学習内容がいろいろな単元でくり返し出てきたり、学年をまたいで学習したりしている。例えば、10 または 100 でかけたり割ったりする計算は、日本ではかけ算やわり算の単元のほか、小数の単元でも登場する。計算機の使用については、大きな数の単元のほか、およその数の単元にも登場する。また、ブラジルの教科書に位置づけられている生活の中で使われる数量関係（ダースと半ダース、時間や曜日・月・年など）は、日本では文章問題でよく使われるが、日常の様々な場面で触れることも多い。このように、必ずしも対応関係が明確になる場合ばかりではないので、その点に留意されたい。

## ＊ ＊ 参 考 ＊ ＊

外国人の子どもの学習をみていると、日本語の力が十分でないために教科の学習言語が理解できないのか、あるいは、教科の内容理解につながる概念が理解できないのか、判別しにくいことがあります。子どもの教科学習を難しくしている理由は、日本語力だけではありません。

日本のやり方とは異なる方法で学んできたのかもしれませんが。例えば、ブラジルと日本とでは、計算の仕方が異なります。ブラジルの筆算のやり方、わかりますか？

ブラジルに限らず、外国では日本とは異なる学習方法で学んでいることも少なくありません。子どもが教科学習につまずいているようだったら、「出身国ではどのように学んできたのかな？」と思いを巡らせて、出身国の教育制度や学習方法についての情報を集めてみてください。



### 3 学校生活が始まってしなければならないこと

## Q3 まず何を教えなければならないの？

### 日本語初期指導を行いましょう

外国人の子どもの就学が始まりますが、日本語指導を行う場合に何から指導していったらいいのかわからないと困ることがあります。そこで、指導を始めるにあたって以下のような計画を参考にしながら指導しましょう。

- 1 子ども多文化共生サポーターの派遣日を計画しましょう
- 2 生活指導・初期指導をしましょう

### 1 子ども多文化共生サポーターの派遣日を計画しましょう

日本語での活動が難しい外国人の子どもにとって、唯一言葉が通じ合える相手の存在は大きいものです。また、習いはじめの時期に通訳をしてくれる人がいることで、日本語をスムーズに教えることができます。就学がスタートしてから最初の2か月～3か月に集中して派遣してもらい、効果的に日本語指導を行うようにしましょう。

(例)

| 1月 2011            |                    |                    |                    |                    |    |    |
|--------------------|--------------------|--------------------|--------------------|--------------------|----|----|
| 月                  | 火                  | 水                  | 木                  | 金                  | 土  | 日  |
|                    |                    |                    |                    |                    | 1  | 2  |
| 3                  | 4                  | 5                  | 6                  | 7                  | 8  | 9  |
| 10                 | 11                 | 12<br>国語指導<br>※派遣日 | 13<br>国語指導<br>※派遣日 | 14<br>国語指導<br>※派遣日 | 15 | 16 |
| 17<br>国語指導<br>※派遣日 | 18                 | 19<br>国語指導<br>※派遣日 | 20<br>国語指導<br>※派遣日 | 21<br>国語指導<br>※派遣日 | 22 | 23 |
| 24                 | 25<br>国語指導<br>※派遣日 | 26<br>国語指導<br>※派遣日 | 27<br>国語指導<br>※派遣日 | 28<br>国語指導<br>※派遣日 | 29 | 30 |
| 31                 |                    |                    |                    |                    |    |    |

| 2月 2011 |                    |    |    |
|---------|--------------------|----|----|
| 水       | 金                  | 土  | 日  |
| 3       | 4<br>国語指導<br>※派遣日  | 5  | 6  |
| 10      | 11<br>国語指導<br>※派遣日 | 12 | 13 |
| 17      | 18                 | 19 | 20 |
| 24      | 25<br>国語指導<br>※派遣日 | 26 | 27 |

| 3月 2011 |    |    |    |
|---------|----|----|----|
| 水       | 金  | 土  | 日  |
| 3       | 4  | 5  | 6  |
| 10      | 11 | 12 | 13 |
| 17      | 18 | 19 | 20 |
| 24      | 25 | 26 | 27 |
| 31      | 32 | 33 | 34 |

### 2 生活指導・初期指導をしましょう

外国人の子どもには、トイレの使い方や日本の学校の教科、規則、服装などの生活指導を行いましょう。そして、ひらがなや物の名前、動詞などの日本語指導を行いましょう。できるだけ早く在籍学級で一緒に学習できるように日本語初期指導は2～3か月に集中して指導をしましょう。

次ページに、生活指導項目、日本語指導カリキュラムの例を挙げています。

## 生活指導項目

|    |                                                   |
|----|---------------------------------------------------|
| 1  | 生活指導① 学校の日課（学校の一日の流れ、登校時間と下校時間 等）                 |
| 2  | 生活指導② 学校との連絡の取り方（欠席、遅刻、相談 等）                      |
| 3  | 生活指導③ 給食指導<br>（当番の仕事、箸の持ち方、時間内に食べる、好き嫌いをしない 等）    |
| 4  | 生活指導④ 健康管理（具合が悪くなったとき、けがをしたとき 等）                  |
| 5  | 生活指導⑤ トイレの使い方（洋式と和式、汚してしまった場合 等）                  |
| 6  | 生活指導⑥ 清掃指導（児童生徒が学校を清掃することについて 等）                  |
| 7  | 生活指導⑦ 翌日の準備（早寝・早起き、ハンカチ等、給食セット、帽子、上履き）            |
| 8  | 生活指導⑧ 日本の学校の教科（小学校と中学校の違い、授業に必要なもの）               |
| 9  | 生活指導⑨ 授業の受け方（座り方、話の聞き方と発表の仕方、鉛筆の持ち方 等）            |
| 10 | 生活指導⑩ 校内や教室の設備と使い方<br>（特別教室、職員室、保健室、プール、校庭 等）     |
| 11 | 生活指導⑪ 通学上の注意<br>（通学路、通学班、信号機、線路と踏切、立ち入り禁止、危険箇所 等） |
| 12 | 生活指導⑫ 学校での過ごし方<br>（校舎内、校庭、室内を走らない、雨の日の過ごし方 等）     |
| 13 | 生活指導⑬ 学校へもってきて良いものといけないもの<br>（菓子、携帯電話、おもちゃ、ペット 等） |
| 14 | 生活指導⑭ 交通規則（歩行者の規則、自転車の規則、危険箇所、規則全般）               |
| 15 | 生活指導⑮ 災害への備え<br>（悪天候時の登下校、休校・遅延の連絡、雨天や雷雨、避難訓練 等）  |
| 16 | 生活指導⑯ 服装と装飾（化粧、香水、アクセサリ、肌の露出、ピアス 等）               |
| 17 | 生活指導⑰ あいさつの大切さ（授業の始めと終わり、校内や通学路 等）                |
| 18 | 生活指導⑱ 人間関係<br>（仲良く協力、よくないときは謝る、目上の人、互いを認め合う態度 等）  |

（資料提供：坂本 鈴子 氏）

## 日本語指導カリキュラム

| 題 材                  | 目 標                                      | 内容・指導上の留意点                                                                                                             |
|----------------------|------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1 ひらがなを覚えよう          | ・ ひらがな五十音の読み書きができる。                      | ・ ひらがな五十音のあることを知り、覚えた言葉と文字を結びつけるようにさせる。                                                                                |
| 2 あいさつをしよう           | ・ 日常生活におけるあいさつの言葉を 知り、使うことができる。          | 「おはようございます・こんにちは・こんばんは・さようなら・ありがとう・ごめんなさい・いただきます・ごちそうさま・しつれいします・しつれいしました」                                              |
| 3 名前を紹介しよう           | ・ 自分の名前を言ったり、書いたりすることができる。               | 「ぼくは(わたし)は、〇〇〇です」<br>・ 自分の持ち物に名前が書けるようにさせる。                                                                            |
| 4 名前を覚えよう            | ・ 先生や友達の名前を言ったり書いたりできる。                  | 「あなたは、〇〇〇さんですか」<br>「はい、〇〇〇です」<br>「いいえ、〇〇〇ではありません」                                                                      |
| 5 物の名前を覚えよう①         | ・ 身の回りのもの、教室にある物の名前を覚えることができる。           | 「えんぴつ・けしごむ・ふでばこ・ノート・つくえ・いす・窓・ドア・ガラス・ほんばこ・ロッカー」                                                                         |
| 6 書き方に気をつけよう(ひらがな)   | ・ 濁音、半濁音、長音、促音、撥音、拗音、拗長音にきをつけて、書くことができる。 | ・ 正しく発音させて書かせる。<br>「かがみ・ふうせん・きつぷ・ちゃわん・びょういん」                                                                           |
| 7 数を覚えよう             | ・ 1から100までの数の読み方を覚え、書くことができる。            | ・ 正しく発音させる。                                                                                                            |
| 8 色を覚えよう             | ・ 色を表す言葉を覚えることができる。                      | 「あか・あお・しろ・くろ・きいろ・みどり・だいだい・ちゃいろ・みずいろ・きみどり・むらさき・はいいろ」                                                                    |
| 9 形を覚えよう             | ・ 形を表す言葉を覚えることができる。                      | 「まる・さんかく・しかく」「まるいボールです」「しかくいはこちらです」「さんかくのシールです」                                                                        |
| 10 物の名前を覚えよう②        | ・ 身近にある物の名前を覚え、たずねたり答えたりすることができる。        | 「これは何ですか。」<br>「えんぴつ、けしごむ、ふでばこ、ノート、教科書、カバン、はさみ、のり、黒板、いす、つくえ、とけい、まど、ドア、ロッカー」<br>動物、果物、花、乗り物などの名前も覚えさせる。<br>こそあど言葉を覚えさせる。 |
| 11 学校にある場所や物の名前を覚えよう | ・ 学校めぐりをしながら、教室名や物の名前を覚えることができる。         | 「ここは、〇〇〇です。」<br>「きょうしつ・おんがくしつ・ずこうしつ・としょしつ・しょくいんしつ・ほけんしつ・たいいくかん・トイレ・うんどうじょう」                                            |
| 12 家族の呼び方を覚えよう       | ・ 家族の呼び方を覚え、名前を紹介することができる。               | 「おとうさん・おかあさん・おじいさん・おばあさん・おにいさん・おねえさん・おとうと・いもうと」<br>「〇〇〇の△△です」                                                          |

|                 |                                     |                                                                                                                         |
|-----------------|-------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 13 体の部分の名前を覚えよう | ・体の部分の名前を覚え、体調が悪い時に言うことができる。        | 「〇〇〇がいたい」[あたま・みみ・め・はな・くち・は・くび・かた・て・むね・はら・せなか・あし・ゆび]                                                                     |
| 14 カタカナを覚えよう    | ・カタカナ五十音の読み書きができる。                  | ・カタカナを使う言葉を知らせる。                                                                                                        |
| 15 カレンダーを覚えよう   | ・曜日や月日を覚え、使うことができる。                 | 「きょうは、〇がつ〇にち〇ようびです」<br>「きょうは、なんにちですか」「きのうは、〇ようびでした」「あしたは、〇にちです」                                                         |
| 16 時計を読もう       | ・時計の読み方を知り、時計を見て時刻を言うことができる。        | 「なんじですか」「〇じです」「〇じはんです」<br>「〇じ〇〇ふんです」[1じ・12じ・はん・ごぜん・ごご]                                                                  |
| 17 天気や季節を覚えよう   | ・天気や季節を表す言葉を知り、話すことができる。            | [あめ・はれ・くもり・ゆき][はる・なつ・あき・ふゆ]「きょうは、あめです」                                                                                  |
| 18 動詞を覚えよう①     | ・動詞を知り、使うことができる。                    | [たつ・すわる・かく・よむ・みる・たべる・きく・のむ・あるく・はしる]                                                                                     |
| 19 友達と遊ぼう       | ・遊びに関する基本的な用語が分かり、勧誘の言い方や答え方ができる。   | [すなば・ぶらんこ・すべりだい・一輪車・おにごっこ・かくれんぼ・ドッジボール・なわとび]<br>「〇〇しよう」「何して遊ぶ」                                                          |
| 20 そうじをしよう      | ・掃除に関する基本的な用語を理解し、掃除の仕方が分かる。        | [ほうき・ちりとり・バケツ・雑巾・ゴミ箱][はく・ひろう・すてる・はこぶ・ふく・しぼる]                                                                            |
| 21 給食を食べよう      | ・給食に関する基本的な用語を理解し、表現できるようにする。       | [白衣・箸・皿・お碗・スプーン・フォーク・おぼん・給食当番・配膳台・ストロー][ご飯・おかず・パン・牛乳]<br>[好き・きらい・おいしい・あまい・からい・酸っぱい・しょっぱい・熱い・冷たい]<br>[くばる・はこぶ・しまう・かたづける] |
| 22 一日の生活用語を覚えよう | ・一日の生活を振り返り、生活用語を覚えて、簡単な文で言うことができる。 | 「わたしは、6じにおきます」「〇〇さんは、うんどうじょうで、あそびます」「きのう、7じにおきました」                                                                      |
| 23 簡単な文を作ろう①    | ・基本動詞を用いて、何をするのかを伝えることができる。         | 「〇〇〇さんはがっこうへいきます」                                                                                                       |
| 24 簡単な文を作ろう②    | ・手段や方法、完了の用語を使って、表現することができる。        | 「あなたは なにでいきますか」「きのう なにをしましたか」「はなをもらいました」                                                                                |
| 25 カタカナを覚えよう②   | ・外来語や擬声語をカタカナで書くことができる。             | [ヘリコプター・ブラジル][ワンワン・ザーザー]                                                                                                |
| 26 位置を覚えよう      | ・場所や方向を表す言葉を言うことができる。               | [うえ・した・なか・そと・まえ・うしろ・みぎ・ひだり]「つくえのうえにあります」「きょうしつのでとにいます」                                                                  |

|               |                                       |                                                                                      |
|---------------|---------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------|
| 27 形容詞を覚えよう   | ・形容詞や反対語等を知り、使うことができる。                | 「たかいーひくい・おおきいーちいさい・はやいーおそい・おもいーかるい・あついーうすい・あついーつめたい・あついーさむい・ながいーみじかい・つよいーよわい・ふといーほそい |
| 28 電話をかけよう    | ・電話のかけ方、対応の仕方を知り、使うことができる。            | 「もしもし」「〇〇さんですか」「はい、そうです」「〇〇さんにでんわをかけました」                                             |
| 29 交通ルールを覚えよう | ・交通ルールを知り、交通に関する言葉を覚えることができる。         | 「しんごう・ふみきり・おうだんほどう・みぎがわ・ひだりがわ・あるく・はしる・のる・すすむ・とまる・まがる・とおる・わたる」「みぎがわをあるく」「てをあげる」       |
| 30 漢字を覚えよう①   | ・漢字の成り立ちを知り、覚えることができる。                | 「山・川・口・木・手・足・火」                                                                      |
| 31 簡単な文を作ろう③  | ・形状や様子の用語を使って、表現することができる。             | 「おおきいくるまで」「このへやはひろいです」「ひろくないですせまいです」                                                 |
| 32 簡単な文を作ろう④  | ・形状や様子の用語を使って、説明したり質問したりすることができる。     | 「きょうのたいいくは、たのしがったです」「きれいな花です」「わたしのともだちはしんせつです」                                       |
| 33 簡単な文を作ろう⑤  | ・感情を表す言葉を使って、会話をすることができる。             | 「〇〇〇さんは、ねこがすきです」「だいすきです・すきではありません」                                                   |
| 34 漢字を覚えよう②   | ・1年の教科書に出てくる漢字を読むことができる。              |                                                                                      |
| 35 数え方を覚えよう   | ・助数詞の使い方を知り、物にあった数え方ができる。             | 「ひとつ ふたつ・・・いっこ にこ・・・いっばん にほん・・・」                                                     |
| 36 買い物をしよう    | ・買い物をするのに必要な言葉を知り、使うことができる。           | 「〇〇をください」「いくらですか」「〇〇えんです」                                                            |
| 37 簡単な文を作ろう⑥  | ・比較、推量、希望を表す用語を使って、質問することができる。        | 「どちらがはやいですか」「なにがほしいですか」「何がしたいですか」                                                    |
| 38 簡単な文を作ろう⑦  | ・指示や依頼、許可や禁止、進行中の動きを表す用語を知り、使うことができる。 | 「でんきをつけてください」「いろをぬってもいいですか」「いま何をしていますか」                                              |
| 39 簡単な文を作ろう⑧  | ・話し言葉や禁止の指示の表現を知り、使うことができる。           | 「お別れ会があるよ」「ろうかをはしらないでください。」                                                          |
| 40 漢字を覚えよう③   | ・2年の教科書に出てくる漢字を覚えることができる。             |                                                                                      |
| 41 日記を書こう     | ・一日を振り返り、したことを文に書くことができる。             |                                                                                      |
| 42 作文を書こう     | ・覚えた漢字を使って、短い文を書くことができる。              | ・原稿用紙の書き方を教える。                                                                       |

(資料提供：坂本 鈴子 氏)

日本語力が十分でないと、

- ・日本語が理解できないために計算問題が解けないのか？
- ・計算の仕方自体が理解できていないために計算問題が解けないのか？

いずれなのか判断に困る時があります。そんなときは、日本語力に頼らずにできる計算問題にチャレンジさせてみましょう。もし、それで解答できたら、計算の仕方は理解できているということがわかりますね。そんなときは、計算に必要な「日本語」の学習を強化しましょう。また、日本語力に応じて、計算問題の作り方にも工夫をしてみましょう。

(教材例)

### 5までのたしざん(1) たいざん

1 たしざんのことばをすうじでかきましよう。

① えんぴつ  +  =

②  +  =

③  +  =

④  +  =

⑤  +  =

⑥  +  =

⑦  +  =

⑧  +  =

### 5までのたしざん(2) たいざん

1 たしざんをしましよう。

①  $1 + 2 = \square$     ②  $0 + 2 = \square$

③  $1 + 3 = \square$     ④  $2 + 2 = \square$

⑤  $3 + 2 = \square$     ⑥  $1 + 1 = \square$

⑦  $1 + 4 = \square$     ⑧  $4 + 1 = \square$

⑨  $5 + 0 = \square$     ⑩  $0 + 3 = \square$

⑪  $2 + 1 = \square$     ⑫  $1 + 0 = \square$

⑬  $2 + 3 = \square$     ⑭  $1 + 2 = \square$

⑮  $2 + 2 = \square$     ⑯  $1 + 2 = \square$

⑰  $1 + 1 = \square$     ⑱  $0 + 1 = \square$

㉑  $3 + 1 = \square$     ㉒  $4 + 0 = \square$

### 5までのたしざん(3) たいざん

1 しきとことばをかきましよう。

① いぬは あわせて なんびき いますか。

       +  =     にん    びき

② あめるとこどもは なんにんに なりますか。

       +  =     にん    にん

③ うさぎは みんなで なんびき いますか。

       +  =     にん    びき

### 5までのたしざん(1)

「たしざん」と「日本語(語彙)」をとものに初めて学ぶときに適したワークシート(「たしざん」の概念を絵で理解させるもの)

### 5までのたしざん(2)

「たしざん」が理解できているかどうかを確認することができるワークシート(日本語による説明を極力省いたもの)

### 5までのたしざん(3)

「日本語(文章)」の力が十分でない場合に、たしざんの文章問題の理解を促すためのワークシート(「たしざんのことば」の習得を意識したもの)

(資料提供：坂本 鈴子 氏)

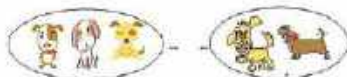
## おはなしの ちんだいの やりかた

四、

いぬが(3びき)います。そこへ(2びき)きました。

みんなで はんぴきに なりますか。

動いている上は \_\_\_\_\_ ずりく。



以之 以在 通假せる也。 以に 存ります。

しき　　☆　　○　　○  
さん　　た　　は　　こ　　に　　た　　え　　の　　む　　き

このような「お時間差」たしざん」といいます。

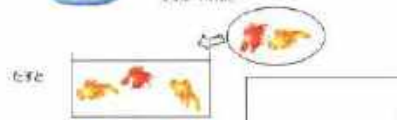
このように、川口さん  といはれ、

ひとりでも しるを かいて みましょう。



## たしさんの ことば

せんぷく                                                                                                                                                   

10までのたしざん(1) けいけいせん

2000年

1 たしざんを しましゅう。

$5 + 2 = \square$      $0 + 8 = \square$

$27 + 3 = \square$      $5 + 4 = \square$

$33 + 6 = \square$      $37 + 1 = \square$

$1 + 8 = \square$        $4 + 6 = \square$

$5 + 5 = \square$      $2 + 3 = \square$

$2 + 6 = \square$       $5 + 0 = \square$

$4 + 3 = \square$       $4 + 3 = \square$

$8 + 2 = \square$      $1 + 9 = \square$

$95 + 1 = \square$      $98 + 1 = \square$

$$3 \times 4 + 2 = \square \quad 3 \times 4 + 4 = \square$$

10までのたしざん(2) おはさしの もんだい

333

1 しさと ことえ をかきましょう。

① ぬかい はなは 4ばん、きいろい はなは 5ばん、売っています。  
はなは、ぜんぶで なんばん、売っていますか。



この大 ほん

おしきの  
ことば

④ おとこの こが 3にふ、おんなの こが 4にふ います、あわせて なんにふ ですか。



にん

なしまんや  
ことば

④ とんぼが 3ひき います。3ひき くと みんなで なんびきに なりますか。



しき
二五五
びき

五、五、六

### 3 学校生活が始まってしなければならないこと

## Q4 子どもに「わかる」授業はどのようにしたらいいの？

### 指示や展開が理解しやすい授業をつくろう

日本語の力が十分でない子どもに「わかる」授業をするためには、日本語の力が十分でなくても本時の重要事項がはっきりわかるような配慮が必要です。以下の点に留意しましょう。

- 1 言葉（での説明）に頼らない授業展開をしましょう
- 2 内容理解の手助けがある授業展開をしましょう

### 1 言葉（での説明）に頼らない授業展開をしましょう

#### ●実物、図表、写真、絵などを積極的に活用しましょう

- ・日本語の力が十分でない子どもには、言葉だけでの説明や抽象概念の操作は難易度が高い
- ・具体的なイメージづくりを助ける
- ・具体的活動を取り入れる

#### ●わかりやすい言葉づかいを心がけましょう

- ・短く、明確、的確な（説明）語彙を選択する  
例）・同じ内容の説明をするときに、違う言い方をしないようにしましょう。  
言い換えをしても、それが「言い換え」だとはわからず、別の説明が付け加わったと思う子どももいます。
- ・一文が長くなるような説明も避けましょう。  
長い文章を最後まで聞き取ったり主述関係を理解したりするのは、子どもにとって負担が大きいです。
- ・発問の仕方を工夫する（発問と応答のパターンを理解させる）  
参考）JSLカリキュラムのAU一覧（←授業中によく使う応答のパターンがリスト化されています）  
（文部科学省 [http://www.mext.go.jp/a\\_menu/shotou/clarinet/003/001/008/004.htm](http://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/clarinet/003/001/008/004.htm)）
- ・発問計画（細案）を作成し、要点を押さえた発問、余計な発言の削除に努める

AU 例

| AU No. K-6：わかったことを表現する② 「気づいたことを表現する」 |                        |                     |  |
|---------------------------------------|------------------------|---------------------|--|
| よく使う言葉 → どんなこと 何 気づく 話す 変わる           |                        |                     |  |
| 働きかけ・発問の表現                            |                        | 応答の表現               |  |
| 基本形                                   | ○ どんなことに気づいたか、話してください。 | ○ ～ということに気づきました。    |  |
| バリエーション                               | ○ 気がついたことを話してください。     | ○ ～は～（ということ）です。     |  |
|                                       | ○ 何がありましたか。／何が変わりましたか。 | ○ ～が～です。／～が～になりました。 |  |

### ●ターゲットセンテンスを設定し、本時での定着を図りましょう

- ・本時の「教科のねらい」につながる学習事項や「日本語のねらい」につながる表現は、繰り返し伝えて定着させる  
(授業中に何度も登場するように、板書や発問を工夫する)
- ・ターゲットセンテンスを使用して、子どもが作文や発言ができるように支援(例文掲示、空欄補充など)
- ・ターゲットセンテンスの明示(色を変えて表示など)

## 2 内容理解の手助けがある授業展開をしましょう

### ●重要な学習内容・習得すべき内容を意識しましょう

- ・確実な定着をめざして、あれもこれもと欲張り過ぎず、一度に教える内容を精選する
- ・何が重要な内容なのかを明示する(本時の学習で最も重要な内容がどこかをはっきり伝える)
- ・教科の目標・ねらいと日本語の目標・ねらいの2つを明確にする  
理解させたい教科内容(←教科学習支援)＋習得させたい日本語表現(←日本語支援)
- ・授業では(日本語の)「語彙」の学習ではなく、(教科内容の)「概念」の学習であることを意識する
- ・既習事項の(理解度の)確認と本時の連続性を考慮する

### ●スモールステップで授業を進めていきましょう

- ・導入 → 既習事項の確認と本時の内容への興味喚起を行う
- ・展開 → 聞く・読む・書く・話すを1時間の授業の中にバランスよく取り入れる
- ・まとめ → 授業終了時に学習内容を子ども自身が確認できる手立てを講じる

### ●教材を工夫しましょう

- ・子どもの興味・関心をひく教材を選択・作成する
  - アクティビティやゲーム的要素の多用によって惹くことができる子どもの興味・関心は一時的なもの
  - 「わかりやすい授業内容」で子どもの興味・関心を惹く勝負をする
- ・板書、ワークシートの工夫
  - 望ましい板書：授業終了時に本時の学習内容と流れが明確に示されており、要点がわかりやすいもの
  - 望ましいワークシート：板書に示されているものと同じ内容が、授業終了時に子どもの手元に残るもの
  - 本時の重要概念や重要用語を子ども自身が書き込めるようになっているもの
  - 理解力に差のある子どもを網羅できるよう、難易度や問題数が調整可能なもの

↓↓↓

- ・学習内容の可視化の工夫

次ページより、JSLカリキュラムを用いた指導案に沿って、ポイントを見ていきましょう。

## 1. 単元名 分数

## 2. 単元の考察

## (1)児童の実態

①出身国・母語 ②在日期間 ③就学年月（本校就学年月）  
④日本語習得状況 ⑤算数に対する関心・意欲・態度・本単元に関するレディネス

## 5年 A

①マレーシア・母語はマレー語

②3年（平成19年10月に来日）

③3年

④専任教員による週1時間程度の取り出し指導を行っている。日常会話ではできるが、教科によって学習言語が理解できないことが多い。

⑤在籍学級での算数科学習と並行しながら日本語指導教員でも学習のまとめの段階で取り出し指導を適宜行って基本的な内容について理解できるように指導している。分数については4年生のときに学習しているが、仮分数・帯分数についての理解ができていない。

## 取り出し指導の位置づけ

日本語指導教室での取り出し指導が、在籍学級での指導にとってどのような位置づけになるのかを確認して、授業計画を立てる。

- 先行授業なのか
- 既習事項の復習なのか
- 未習事項の補習なのか

## 5年 B

①日本（母はアメリカ人）生活期間がいちばん長いドイツ語が第一言語

②3ヶ月（平成22年7月末に来日）

③1ヶ月

④幼少時は日本で生活し、その後ドイツに渡り現地校に入学。補習授業校で週1回の国語の勉強をしている。そのため日常会話はできる。漢字は小1程度、国語以外の教科についてはドイツでの学習経験しかないため、日本の学校の授業についていくことができない。そのため、専任教員による週1時間の取り出し指導を行っている。

⑤算数に関しては、来日時のレディネス調査で、整数の加減乗除の計算はできている。しかし、小数・分数の学習は未習なため、5年生の学習についていくことができない。計算領域だけでなく、他の領域でも未習の部分が多いため、在籍学級の授業に先行・並行した形での指導が必要である。

## 子どもの成育歴・学習歴を把握

外国からの輸入学の子どもの場合、日本とは異なる教育制度やカリキュラムの下で学習してきている。そのため、授業前に次の点を必ず確認する。

- ・子どもの学習歴（既習事項、未習事項、未定着事項）
- ・母国と日本の文化的相違による学習方法や学習内容の違いの有無

## (2)教材観

## ①教材に対する分析

分数について初めて学習する単元である。分数を用いて端数部分の大きさや等分してできる部分の大きさを表す活動を通して、分数の意味や表し方を理解し、それらを適切に用いることができるようになることをねらいとしている。

本単元では、線分図や数直線を使って、単位分数の個数で分類する活動を通して、真分数、仮分数、帯分数の意味や表し方を理解できるようにする。

## ②単元における取り出し指導

「分数」の学習は、4年生3学期の単元であるが、すでに学習を終えているA君は5年生の分数学習に不安を持っている。また、ドイツの現地校から転入学したB君は分数について未習である。そのため、5年生の単元「分数のたし算・ひき算」の学習でとまどうことがないように2名の児童を取り出して4年生の学習内容について指導を行う。

教育課程の本単元総時数は10時間となっているが、週1時間の取り出し指導の2名にとって、教育課程とおりの指導計画で指導することは無理なため、5年生の学習に必要な内容について1時間単元として指導を行う。

## ③JSLとしてこの単元を取り上げる価値・意義

・分数の学習で使われる「～等分した～」「～分」「～分」「分子」「仮分数」などの用語や表現は、これから分数の加減乗除の学習を正しく理解していくために必要である。取り出し指導の中で、具体物、半具体物を使って意味を理解し、線分図を使って繰り返し練習することは、対象児童の在籍学級での学習に役立つと考えられる。

## ④指導方針

将来に向けた学力を育成するために、次の点に気をつけたい。

- ・在籍学級での学びにつなげるために、AIを活用した取り出し指導を行う。
- ・在籍学級・少人数指導担当との連携を密にし、学習の様子について情報交換する。また、児童が生き生きと学習を進めていくことができるように、練習問題をするときには、興味・関心を持続できるような方法を考え、楽しく取り組めるようにする。

## 柔軟な取り出し指導の時間割

取り出し指導の対象となる子どもの数が少ない場合は、固定的な取り出し指導時間割に固執するのではなく、子どもの得意・不得意、既習・未習等の学習状況に応じて、在籍学級で指導するのか、日本語指導教室で指導するのかを変えることも有効。

## 習得をねらう概念・語彙の設定

本時の学習に必要な重要語彙・概念を抽出して、子どもの理解度を把握する。未習語彙・概念の場合は、理解が深まるように、毎時の導入時や授業中に繰り返し説明しないし及する。

## 在籍学級での学びにつなげる

取り出し指導で学習した内容が在籍学級の授業で出てくると、内容が理解できるため、子どもは学習に自信や意欲が持てるようになる。逆に、在籍学級の授業と断絶した内容ばかり取り出し指導で扱っていると、子どもの（在籍学級での授業を）「わがりたい」という気持ちを育てることができない。

### 3. 単元目標

〔算数科〕・単位分数のいくつ分の考え方をもとに分数の大きさの表し方を考えることができる。

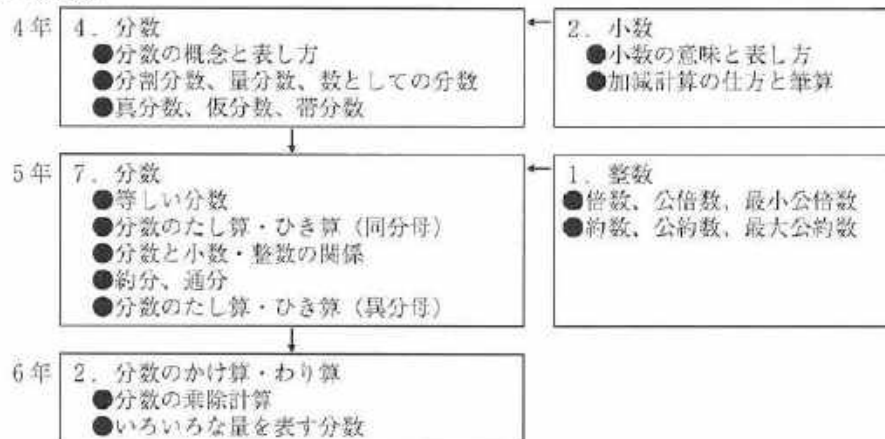
・分数の大小の判断ができる。

〔日本語〕・「分数」「分母」「分子」「仮分数」「～等分した～こ分」「○分の1の～こ分」など分数を学習するときに必要な用語や表現を理解することができる。

「教科の目標：ねらい」と「日本語の目標：ねらい」の2つを明確に

JSLカリキュラムを用いた授業では必ず「習得させたい教科内容」と「習得させたい日本語」の2種類が盛り込まれている。

### 4. 系統図



### 5. 評価規準

#### 【関心・意欲・態度】

・はした部分を表すのに分数を用いることに関心をもち、進んで学習しようとする。

#### 【数学的な考え方】

・単位分数のいくつ分の考え方をもとに分数の大きさの表し方を考えることができる。

#### 【表現・処理】

・分数の大小の判断や真分数、仮分数に表すことができる。

#### 【知識・理解】

・分数の表記、数としての分数、連続量としての分数、真分数、仮分数の意味が理解できる。

### 6. 本時の学習（総時数1時間）

平成22年10月19日（火曜日） 5校時 於 日本語教室

#### (1)主眼

〔算数科〕・単位分数のいくつ分の考え方をもとに分数の大きさの表し方を考えることができる。

・分数の大小の判断ができる。

〔日本語〕・「分数」「分母」「分子」「仮分数」「～等分した～こ分」「○分の1の～こ分」など分数を学習するときに必要な用語や表現を理解することができる。

#### (2)準備

テープ図、ワークシート、練習問題

#### (3)展開

|    | 学習活動                                                                           | 支援 ●AU ○教科                                                                                | 主なAU ○教材                                                                      |
|----|--------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------|
| 体験 | 1. はしたの大きさの表し方がわかる。<br>・1mのテープをもとに、はしたの表し方として分数が用いられることを知る。<br>・分数の意味と表し方が分かる。 | ○1mのテープを同じ長さに折って等分する活動を通して、「2等分した1個分」という言葉を理解させる。<br><br>○折ったテープをもとにして、分数の意味、書き方、用語を知らせる。 | ○1mのテープ<br>○「1mを2等分した1こ分を2分の1m」<br><br>(AU No.) F-7,8命名する<br>①③<br>「分数、分母、分子」 |

#### ワークシートの活用

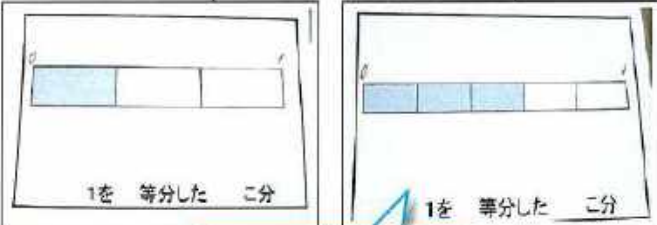
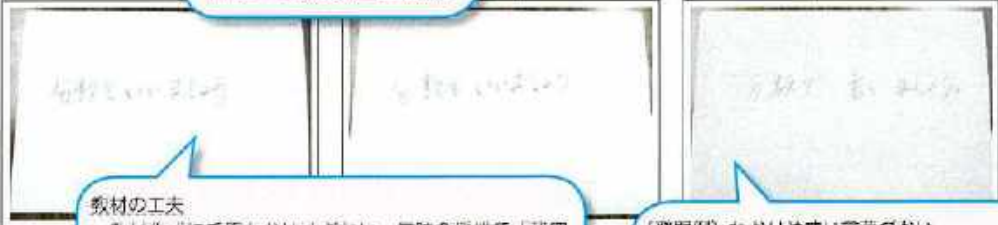
教科学習を進める際には、ワークシートを活用して、子どもにとって学習の流れや要点が理解しやすくなるように工夫する。日本語の力が十分でない子どもは、自分でわかりやすいノートを作ることは難しい。ワークシートは何を目的として活用するのが、そのねらいを踏まえて作成する必要がある。

- ・反復練習用
- ・学習プロセスの記録用
- ・定着度の確認用

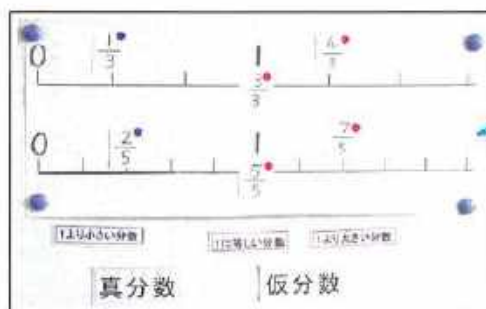
#### ターゲットセンテンス：認識の設定

1時間の授業の中で確実に理解させたい言葉や概念を、指導者の側が明確に意識して、その言葉や概念の習得が確実に進むように、発問計画を立てる。

| 小数            | 整数            |
|---------------|---------------|
| 0.9 21.1      | 4, 100        |
| $\frac{1}{2}$ | 2等分した1こ分      |
| $\frac{1}{4}$ | $\frac{1}{3}$ |
| $\frac{1}{5}$ | 分子 3分の1       |
|               | 分母            |

|                                                          |                                                                                                                                                                                       |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |
|----------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|                                                          | <p>分数について調べましょう。</p> <p>●テープ図、水のがさの絵を見て分数で表す。</p> <p>※教材（表）</p>  <p>1を 等分した ぶん</p> <p>1を 等分した ぶん</p> | <p>「習得させたい日本語」を意識<br/>この段階では、ターゲットセンテンスである「1を○等分した△ぶん」や「○分の△」の表現の習得をねらいとする。<br/>正しく文や言葉が使えるように、教材を提示し、教師主導型で教師の範読に続いて分数を表す練習をする。</p> <p>※教材（表）</p> <p>ターゲットセンテンス：語彙<br/>「1を ○等分した △ぶん」</p>  <p>教材の工夫<br/>教材作成に手間をかけすぎない。毎時の授業で「研究授業」並みの準備は事実上不可能。手間をかけず、かつ、<br/>・他教科や他単元で使いまわしの可能な教材<br/>・子どもが一人で復習に活用可能な教材の作成を心がける。</p> <p>〔発問例〕わかりやすい言葉づかい<br/>日本語力が十分でない子どもに教えるがからこそ、短く、わかりやすい言葉を使用した発問を心がける必要がある。</p> |
| <p>探 求</p> <p>2. 1より大きい分数の表し方を知る。</p>                    | <p>○単位分数の個数で表すことにより、1をこえる大きさも分数で表すことができることに気付くようにする。</p> <p>●1よりも長い線分図を掲示し、単位分数のいくつ分になるかを考えさせる。</p>                                                                                   | <p>（AU No.）D-3操作する③<br/>「4分の1を5こ集めた数は4分の5」</p> <p>ターゲットセンテンス：語彙<br/>「○分の1を △こ集めた数」</p> <p>・「1を4等分した1ぶん」は「<math>\frac{1}{4}</math>」<br/>・「4分の1」を「2こ」集めた数は「<math>\frac{2}{4}</math>」<br/>・「4分の1」を「3こ」集めた数は「<math>\frac{3}{4}</math>」<br/>・「4分の1」を「4こ」集めた数は「<math>\frac{4}{4}</math>」＝「1」<br/>・「4分の1」を「5こ」集めた数は「<math>\frac{5}{4}</math>」<br/>・「4分の1」を「6こ」集めた数は「<math>\frac{6}{4}</math>」</p> <p>（AU No.）C-8比べながら観察する<br/>「どちらが大きいですか。」</p> <p>（AU No.）F-7,8命名する②③<br/>「真分数」「仮分数」</p>          |
| <p>3. 分数の大きさを比べる。<br/>・線分図を並べることによって、同分母分数の大きさをくらべる。</p> | <p>●2.の活動で使った線分図をもとに、同分母分数の大きさをくらべさせる。</p> <p>○1より小さい分数、1と等しい分数、1より大きい分数の3つに分けるようにさせる。</p> <p>○1と等しい分数も仮分数であることに注意させる。</p>                                                            |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |

4. 数直線に分数を記入し、真分数と仮分数について知る。



活動を取り入れた学習

1/3, 3/3, 4/3, 2/5, 5/5, 7/5 のカードをランダムに手渡し、子どもに数直線上に並べるように指示。

抽象概念の「可視化」

子どもの並べたカードに、青色シール（真分数）と赤色シール（仮分数）を貼り、「真分数」と「仮分数」の区別を色により明確化。

5. 練習問題をする。  
・フラッシュカードを見て、問題に答える。



●2名の児童に交互に問題を出し合わせることに  
よって、分数の表し方に慣れさせる。

○本時の学習の順序に合わせた練習問題に挑戦させ、学習内容の定着を図る。

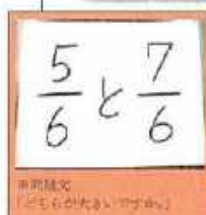
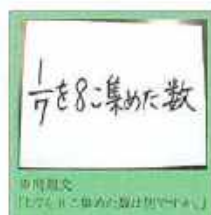
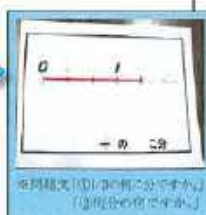
(AU Nb) A-1知識を確認する①  
「～等分した～こ分で○分の△」

子どもの興味・関心を惹く教材の工夫

難易度の異なるフラッシュカードを用意。

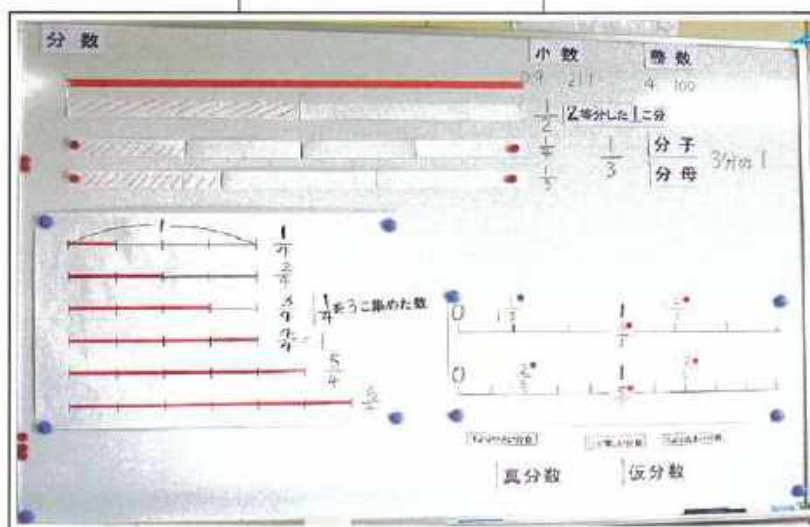
青：難易度1、緑：難易度2、赤：難易度3であることを子どもに伝え、より難易度の高い問題に挑戦しようとする意欲を刺激する。

子どもが互いに問題を出しあうことで、算数の学習内容の定着だけでなく、問題文を読む日本語の力の習得も図る。



6. 本時学習のまとめをする。

○本時で学習したことをもとに、5年生では分数のたし算、ひき算の学習をすることを知らせる。



学習内容の可視化

本時の学習の流れと要点が、授業終了時の板書で明確に示されている。

評価

〈算 数〉：はしたの数を分数で表したり、分数の大きさを比べたりすることができる。(行動・ワーク)

〈日本語〉：分数に関する用語や表現を正しく理解し使うことができる。(観察・ワーク)

## 第5学年1組 理科学習指導案

南あわじ市立 湊小学校

1. 日 時 平成22年11月19日（金） 5校時（理科室）

2. 単元名 もののとけ方

3. 指導にあたって

### ○児童観

本学級は、男子12名、女子8名、計20名である。明るく、元気で何事にも意欲的に取り組むことができる。助け合いの精神が強く、グループ活動では、しっかりと話し合うことができる。しかし、生活経験が少ないこともあり、自身の経験をふまえて考え、発表することが苦手な児童が多い。

理科の学習では、今までに「植物の発芽・成長」「おもりが動くとき」などの観察や実験に、大変興味をもって取り組んできた。それらの活動では、グループで話し合い、協力して結果をまとめることができた。また、理科の学習についてのアンケートを実施したところ、ほとんどの児童が理科の授業が「楽しい」、「新しいことを知りたい」と答えている。この結果から理科の学習に興味・関心が高いことがよく分かる。しかし、「自分から問題を見つけること」、「進んで実験や観察に取り組むこと」ができていない児童が多かった。

### 【理科アンケート結果】

|                                       | はい  | まあまあ | あまり | いいえ |
|---------------------------------------|-----|------|-----|-----|
| Q1、理科の授業は楽しいですか。                      | 14人 | 5人   | 0人  | 0人  |
| Q2、理科の授業はよく分かりますか。                    | 7人  | 12人  | 0人  | 0人  |
| Q3、理科の学習で新しいことを知りたいと思いますか。            | 14人 | 4人   | 1人  | 0人  |
| Q4、実験で予想した結果が出たときうれいですか。              | 7人  | 9人   | 3人  | 0人  |
| Q5、自分で問題を見つけて調べようとしていますか。             | 6人  | 4人   | 7人  | 2人  |
| Q6、実験や観察は、自分から進んで取り組んでいますか。           | 6人  | 7人   | 5人  | 1人  |
| Q7、自分で見つけた問題を、自分の考えた方法で実験して調べてみたいですか。 | 10人 | 6人   | 3人  | 0人  |
| Q8、理科の学習は、生活に役立つと思いますか。               | 10人 | 9人   | 0人  | 0人  |

### ○JSL児童の姿

|    |        |            |                                                                                                                                                    |
|----|--------|------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 対象 | A<br>児 | 学 年        | 5年男児 ブラジル国籍 在日3年8ヶ月（1年生3学期来日）                                                                                                                      |
|    |        | 経 験<br>知 識 | 理科の学習は、3年生の初めから、在籍学級で学級の仲間とともに学習してきている。実験・観察・調査のすべての活動に参加でき、自分の考えを持つことができる。また、応用力があり、知識もある。抽象思考を伴う内容は、先行学習で支援してきた。                                 |
|    |        | 日本語力       | 教科内容について、ルビがあれば読み取ることができ、自分の考えを持つことができる。また、教師の問いかけには、進んで答えることができる。教師の一連の指示が分かり、自身で行動できる。                                                           |
|    | B<br>児 | 学 年        | 5年男児 ブラジル国籍 在日2年3ヶ月（3年生1学期来日）                                                                                                                      |
|    |        | 経 験<br>知 識 | 理科は、活動を多く伴い、視覚的支援がしやすい教科のため、来日後すぐにA児の支援を得て在籍学級で学習してきている。しかし、ノート指導や作業、予想・考察など思考力や発信力を必要とする場面では、T2の支援を得ながら、必要に応じ担任と連携して先行学習で支援している。理科的な経験や知識は、やや少ない。 |
|    |        | 日本語力       | 教科内容について、ルビがあれば自力でも教科書を読むことができるが、内容理解には支援がいる。担任の発問や指示は、日本語で理解できる。また、指示されると自分の考えをもつが、表現力はまだ不十分である。                                                  |
|    |        | 理 科        | ・水の温度ととける量の規則性を興味・関心をもって調べ、記録することができる。                                                                                                             |

|      |                                                                                                                                                   |                                                                                                                                                                                      |
|------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 目 標  |                                                                                                                                                   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・問題解決の過程が分かり、予想したり、結果をまとめたりできる。</li> <li>・水の温度をあげたとき、食塩の溶ける量は変わらないことが分かる。</li> </ul>                                                          |
|      | 日本語                                                                                                                                               | <ul style="list-style-type: none"> <li>・自分やグループの予想や結果を、次のように発信する。<br/>「～は、〇〇になると予想します。」「なぜなら、～からです。」という文型を使って予想や理由を表現できる。</li> <li>・実験結果を表に記録し、「～のとき、食塩のとける量は、〇〇。」と表現できる。</li> </ul> |
| 主な活動 | <ul style="list-style-type: none"> <li>*水の温度をあげたときの条件や予想をワークシートに書き、発表する。</li> <li>*水の温度をあげたときの食塩の溶ける量を調べる。</li> <li>*実験結果・考察をまとめて発表する。</li> </ul> |                                                                                                                                                                                      |

#### ○教材観

本単元は、食塩やミョウバンなどを用い、ものが水に溶ける現象を児童の生活経験を生かしながら取り上げる。同じ物質でも温度によって溶ける量に違いがあることや析出の現象を定量的に調べて、水溶液における溶解度の概念および質量保存の概念に迫ることをねらいとしている。

また、メスシリンダーやピーカー、ガスコンロなどの正しい扱い方、ろ過装置の安全で正しい操作を身につけること、条件統一の中での量的変化をグラフに表すことなどの技能・表現の力をつけることができる。

#### ○指導観

指導にあたっては、導入で水に食塩を溶かしその様子を調べる。気がついたことや疑問に思ったことから課題を設定し、興味・関心をもたせたい。その際、子どもたちにとって身近にある食塩を扱う。それらの溶ける様子や、ものが溶ける量には限度があることに気付かせたい。次にミョウバンを扱うことで、ものの種類や水温によって、もののとけ方は違うことを理解させたい。また、課題ごとに問題解決の過程を重視する。例えば、実験をする際は、「予想」、「実験の手順の確認」、「実験」、「実験結果」、「考察」の一連の流れを毎回、確認させる。また、答え方のヒントとして「ヒントカード」を用意し、児童が発表するときの手助けとしたい。このような支援は、児童がこれから自ら問題を解決していくための自律を促すものである。実験を重ねるたびに、課題ごとに問題解決の過程を定着させていきたいと考える。

#### 4. 単元の日標

ものを水に溶かし、その変化を水の温度や量などの条件に目を向けながら調べたり、ものを水に溶かしたときの全体の重さを調べたりする活動を通して、ものが水に溶けるときの規則性についての見方や考え方もつようにするとともに、ものが水に溶ける現象の規則性を興味・関心をもって計画的に追及する能力を育てる。

| 時間  | 学 習 活 動                                        | 評 価                                                                                                       |
|-----|------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1・2 | 食塩などが水に溶けるときの様子を調べる。                           | <b>【関】</b> ものが水に溶ける様子に興味をもち、ものを水に溶かし、ものの溶け方の規則性を調べようとする。<br><b>【思】</b> ものの溶け方や溶けたもののゆくえ、溶ける限度を予想することができる。 |
| 3・4 | 水に溶けたものがどうなったのかを調べる。                           | <b>【技】</b> 電子てんびんを使うなどして、水溶液の重さを調べ、記録することができる。<br><b>【知】</b> ものが水に溶けても、水とものを合わせた重さは変わらないことがわかる。           |
| 5・6 | ものが水に溶ける量には限度があるのかを調べる。<br>＜食塩やミョウバンがとける量＞     | <b>【技】</b> メスシリンダーを使うなどして、水の量を変えてものが溶ける量を調べ、記録することができる。                                                   |
| 7・8 | 水の量を変えずに、たくさん溶かす方法を調べる。<br>＜水の温度ととける量＞ (2/2本時) | <b>【技】</b> 水の温度を変えてものの溶け方の規則性を調べて記録し、まとめることができる。                                                          |

|       |                                   |                                                                                     |
|-------|-----------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------|
| 9     | 水の温度を変えると、ミョウバンや食塩の溶ける量はどうかをまとめる。 | 【思】ものが水に溶ける量を水の温度や水の量と関係づけて考えることができる。<br>【知】ものが水に溶ける量は、水の量や温度、溶けるものによって違いがあることがわかる。 |
| 10・11 | 水溶液から溶かしたものを取り出す。                 | 【技】ろ過をするなどして、水溶液に溶けているものを取り出すことができる。                                                |
| 12    | ミョウバンの飾りを作る。                      | 【技】水溶液を冷やして、ミョウバンの飾りを作ることができる。<br>【知】水溶液の性質を利用して、水に溶けているものを取り出せることがわかる。             |
| 13    | 学習したことをまとめる。                      |                                                                                     |

## 6. 評価基準

|                  |                                                                                          |
|------------------|------------------------------------------------------------------------------------------|
| ア 自然現象への関心・意欲・態度 | ものが水に溶ける様子に興味をもち、ものを水に溶かし、ものの溶け方の規則性を調べようとする。                                            |
| イ 科学的な思考         | ものが水に溶けるときの規則性について考えることができる。                                                             |
| ウ 観察・実験の技能・表現    | 実験器具を適切に操作して安全に実験し、その結果を定量的に表やグラフに表すことができる。                                              |
| エ 自然現象への知識・理解    | ものが水に溶けても、水やものを合わせた重さは変わらないことや、ものが水に溶ける量には限度があること、水の温度や量、溶けるものの種類が変わるとものの溶ける量が変わることがわかる。 |

## 7. 本時の目標

### <理科>

- ・水の温度を変えて、ものの溶け方の規則性を調べて記録し、まとめることができる。

### <日本語>

#### ・キーワード

食塩、ミョウバン、水の量、溶ける量、温度、限り、さじ、あげる、すりきり

- ・自分の考えを下の話し方パターンを使って説明できる。

A「水の温度をあげたとき、食塩のとける量は、〇〇と予想します。」

「なぜなら、〇〇からです。」

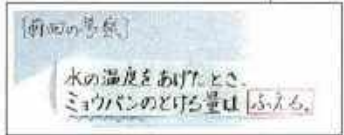
B「水の温度が〇〇℃のとき、食塩の溶ける量は、さじ〇〇はいになりました。」

C「水の温度をあげたとき、食塩のとける量は、〇〇。」

## 8. 準備物

食塩、ミョウバン、水50ml、ピーカー、ガスコンロ、温度計、さじ、ガラス棒、メスシリンダー、掲示用学習カード、ワークシート

## 9. 展開

| 展開 | 学習活動                                                                                                | 支援（◎はJSL対象児童）                            | 評価および主なAU                         |
|----|-----------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------|-----------------------------------|
| 体験 | 1. 本時の課題を知る。<br> | ・前時の学習を想起させる。                            | ・水の温度をあげたとき、ミョウバンのとける量は、どうになりましたか |
|    | 2. 課題をつかむ。<br>・条件を考える。<br>└ 水の量を同じにする。<br>└ 水の温度をあげる。                                               | 水の温度をあげたとき、食塩のとける量を調べよう。<br>・条件について確認する。 |                                   |

**課題** 水の温度をあげたとき、食塩のとける量を調べよう。

**条件**



水の量を同じにする。

水の温度をあげる。

**結果**

|     | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
|-----|---|---|---|---|---|
| 20℃ |   |   |   |   |   |
| 30℃ |   |   |   |   |   |
| 60℃ |   |   |   |   |   |

**予想**                      予想し方

(ア) とける量はふえる。(16人)

(イ) とける量は変わらない。(3人)

(ウ) とける量はへる。(0人)

**理由**                                      予想し方

★【気をつけること】★

1. ガラス棒はやさしく使う。(まぜるだけ)
2. 温度計でかきまぜてはいけない。
3. 温度計をビーカーの底にあてない。
4. ビーカーやガスコンロが熱くなっているので、やけどに注意。
5. ガスコンロの火の強さは、中より弱めに。
6. ガスコンロを使わないときは、火をけす。

3. 予想をする。

◎ワークシートに書かせ、「予想」という言葉を意識させる。

I-1

水の温度をあげたとき、食塩のとける量は、どうなると予想しますか

4. 自分の考えを発表する。

・話し方パターンAを用い、言語化することができたか。

5. 実験をする。

＜食塩のとける量＞

- ①水50mlをビーカーに入れ、温度をはかり、食塩のとける量を調べる。
- ②①でできた液を30℃まで温めてよく混ぜる。食塩を加え、合計で何ばい溶けるか調べる。
- ③液を60℃にしたときも②と同様にして調べる。

・食塩のとける量を調べるために、ワークシートに実験結果を記入させる。

**結果**

|     | 1    | 2    | 3     | 4    | 5    |
|-----|------|------|-------|------|------|
| 20℃ | 0.2g | 6.1g | 6.0g  | 6.0g | 6.1g |
| 30℃ | 7.2g | 6.2g | 6.4g  | 7.2g | 6.2g |
| 60℃ | 8.3g | 6.4g | 17.1g | 8.3g | 6.4g |

6. 結果をまとめる。

◎ワークシートを使い、話し方パターンにそって結果をまとめ、言語化させる。(ヒントカード①)

C-13

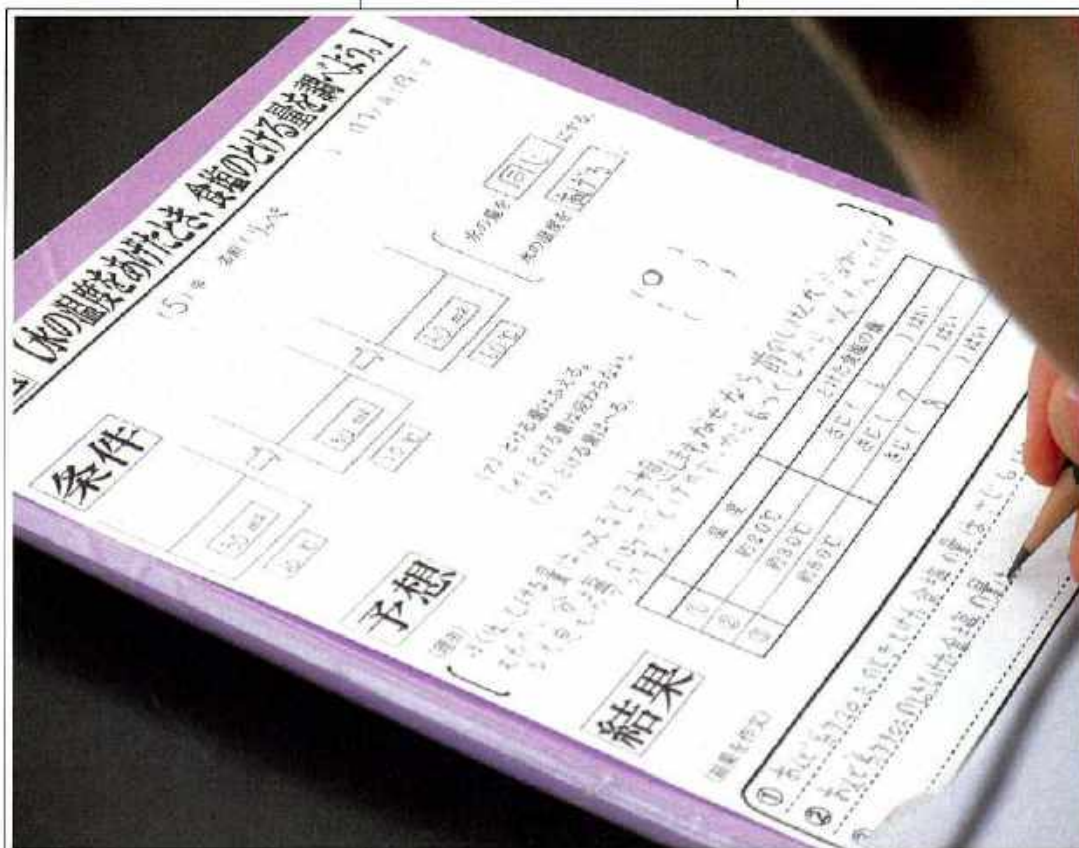
実験の結果、どうなりましたか。

・話し方パターンBを用い、言語化することができたか。

**考察**

水の温度をあげたとき、食塩のとける量は                     。

がわりない  
ふえた  
少しふえる



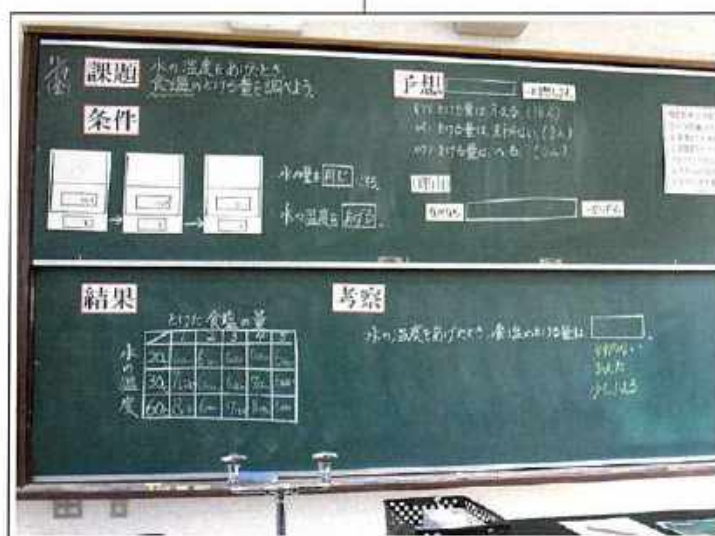
7. 学習したことをまとめる。

・水の温度をあげたとき、食塩のとける量はかわらないことを確認する。

J-1

分かりやすく整理しよう。

・話し方パターンCを用い、言語化することができたか。



〈日本語指導の評価〉

・話し方パターンを使って自分の考えを説明できたか。

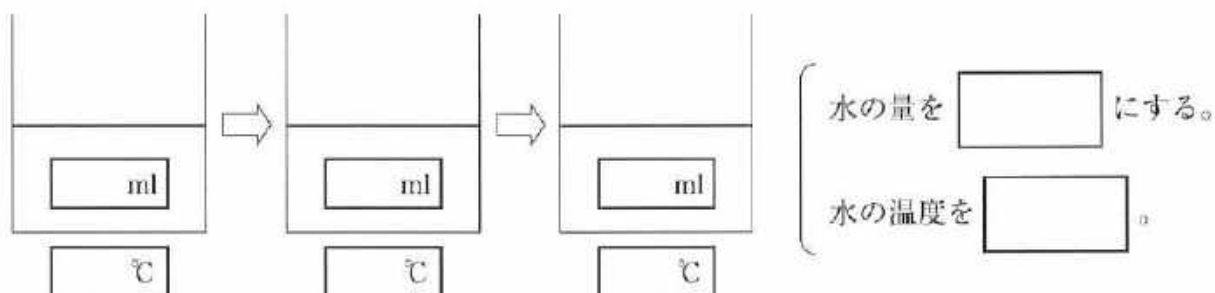
〈理科の評価〉

・ワークシートをもとに自分なりに実験の予想、結果、考察を発表することができたか。

# 課題【水の温度をあげたとき、食塩のとける量を調べよう。】

( )年 名前( ) ( )月( )日

## 条件



## 予想

- (ア) とける量はふえる。 ( )  
(イ) とける量は変わらない。 ( )  
(ウ) とける量はへる。 ( )

(理由)

[ ]

## 結果

|   | 温 度   | とけた食塩の量 |
|---|-------|---------|
| ① | 約( )℃ | さじ( )はい |
| ② | 約30℃  | さじ( )はい |
| ③ | 約60℃  | さじ( )はい |

(結果を作文)

①  
-----  
②  
-----  
③  
-----

## 考察

水の温度をあげたとき、食塩のとける量は、 [ ]。

(実験の感想)

[ ]

## 第2学年1組 算数科学習指導案（JSLを取り入れて）

指導者 北九州市立小倉中央小学校

教諭 本田 朋子

講師 荒川 笑子

### 1 単元名 ふえたり へったり

### 2 指導にあたって

#### ○ 児童の姿

本学級の児童の多くは、算数の学習に積極的に取り組んでいる。事前の調査によると、算数が「好き」と答えた児童は30名中18名で、「ふつう」と答えた児童は12名、「きらい」と答えた児童は0名であった。

「好き」な理由としては「計算が楽しいから」が13名で、「文章題を解くことやテープ図で問題を解くことが楽しい」が7名、「かさの学習が楽しい」が4名など、計算が好きと答えた児童が大多数であった1年生時に比べると、興味関心がいろいろな内容に分散化してきたと言えよう。「ふつう」と答えた児童のうち9名は、その理由として計算、特にひき算が苦手と答えている。2年生になり、繰り下がりを経験する計算が出てきたことや、「かくれた数はいくつ」で学習した、加減の逆思考のひき算などが、その主な原因と考えられる。また、「文章題を解くことやテープ図で問題を解くことが楽しい」と答えた児童7名全員が、実際に文章題を解くときには、頭で考えて式を立てると答えている。このことから、絵や図、数図ブロック等を用いて、問題を整理して考える力がついている児童はまだ少ないと考えられる。

JSL対象児童は、中国人児童R児（母語：中国語、在日期間5ヶ月）、韓国人児童I児（母語：韓国語、在日期間7ヶ月）中国人児童F児（母語：日本語、在日期間8年）の3人がいる。3人とも日本語教室での取り出し指導を受けている。算数に関しては、R児、I児は、日本語の語彙の不足により、学習内容すべてを理解することはまだ難しい。特にI児は、学習中に日本語で話すことはほとんど見られない。F児は、在日期間が長いですが、日本語の語彙が定着していないため文章問題の引っかかりが多く見られる。

#### ○ 教材観

これまで児童は、第1学年「3つのかずのけいさん」で、3口の計算を学習し、「順に考える」という考え方を経験してきている。

本単元では、ふえたりへったりという増減する量に着目させ、「まとめて考える」という思考法を培うことをねらいとしている。「まとめて考える」思考法には、問題の数量関係を単純化し、簡潔に解決できるというよさがある。すなわち「4人くる」「6人くる」という要素をまとめて「10人くる」と考えることで、3要素2段階の問題が2要素1段階になり、処理しやすくなる。「まとめて考える」という考え方は、恣意的な考え方であるので、意図的に強調して指導する必要がある。

#### ○ 指導観

指導に当たっては、問題文と情景図などを十分対比させて増減する変量に着目させ、順に考えて計算する方法とは別の、まとめて考える方法の便利さに気づかせたい。第1時では、さし絵を見せ、問題場面をとらえさせてから問題文を読み、数量の関係をつかませたい。絵や図をかく、数図ブロックにおきかえて操作する、などの算数的活動を通して、いろいろな

考えさせたい。児童の考え方の中から「順に考える」と「まとめて考える」の2つの思考法に気づかせたい。第2時（本時）では、前時で学習した「順に考える」と「まとめて考える」の2つの方法で問題を解かせる。「4人きて、また6人きた」という増増の問題場面では、まとめると10になることに気づかせ、「まとめて考える」ことのよさに気づかせたい。第3時は、増減で増になる問題である。問題のイメージ化を十分に図ってから解かせるようにする。変量をまとめて考えることができない児童には、ワークシートやヒントカードなどにより、目のつけどころを示し、問題解決の手助けとしたい。

## ○ JSLの視点

児童が生き生きと学習を進めていくことができるように次の点に気を付けたい。

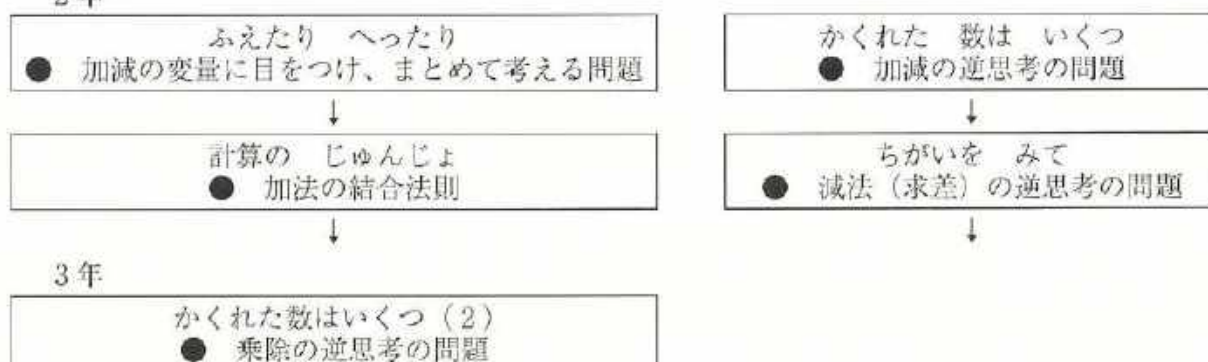
- ① 発問の内容を、AUを意識した簡潔な文章にしたり、短く切ったり、ゆっくり話したりするなど、分かりやすい話し方を心がける。
- ② AUや重要語句などをカードにして提示することで、学習中も常に振り返ることができるようにする。
- ③ 問題場面の数の関係を絵や図などによってしっかり把握させるようにする。

## 3 単元の目標

- ・増減する数量に着目して、「まとめて考える」という考え方のよさに気づき、これを活用しようとする。 (関心・意欲・態度)
- ・増減する数量に着目し、まとめて考えることができる。
- ・加減の組み合わせされた3要素2段階の問題を絵や図を利用して考えることができる。 (数学的な考え方)
- ・増減する数量を、数図ブロックを操作して表したり、図をかいて表したりすることができる。 (表現・処理)
- ・増減する数量に着目し、「まとめて考える」という考え方を理解する。 (知識・理解)

## 4 系統表

2年



## 5 指導計画（総時数 3時間）

- (1) 増増の場面の問題を、順に考えたり、まとめて考えたりして、いろいろな考え方で解く。 1時間
- (2) 増増の場面の問題を、まとめて考えて解くことができる。 1時間（本時2／3）
- (3) 増減の場面の問題を、差し引きいくら増えたかを考えて解くことができる。 1時間

## 6 評価規準

|            |                                                   |
|------------|---------------------------------------------------|
| ア 関心・意欲・態度 | ○ 増減する数量に着目して、「まとめて考える」という考え方のよさに気づき、これを活用しようとする。 |
| イ 数学的な考え方  | ○ 増減する数量に着目し、まとめて考えることができる。                       |
| ウ 表現・処理    | ○ 増減する数量を、数図ブロックを操作して表したり、図をかいて表したりすることができる。      |
| エ 知識・理解    | ○ 増減する数量に着目して、「まとめて考える」解き方がわかる。                   |

## 7 本時の学習

平成22年10月20日（水曜日） 3校時 於 2年1組

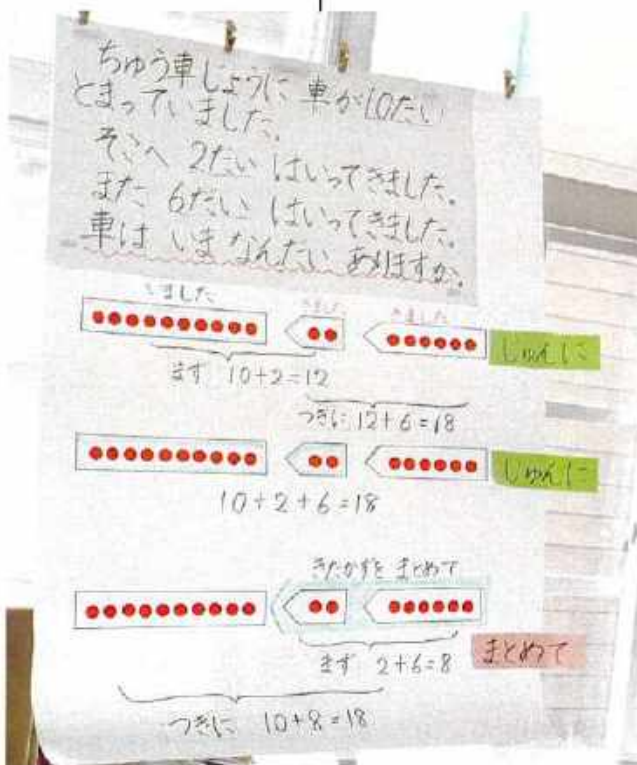
### (1) 主眼

- ・増増の場面の問題を、増える量に着目し、「まとめて考える」方法で解くことができるようにする。

### (2) 準備

情景図、人の絵、ワークシート、数図ブロック、ヒントカード  
言葉のカード（きました、じゅんに まとめて、等）

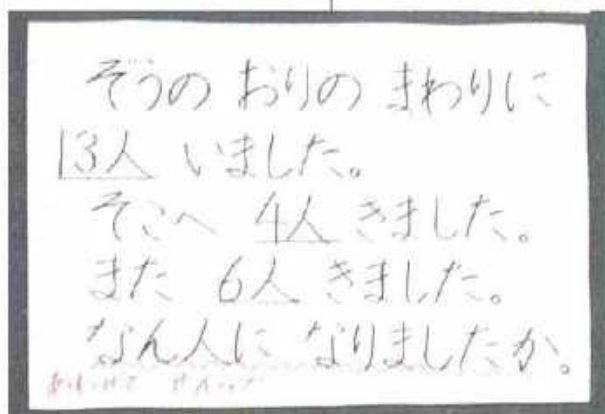
### (3) 展開

|        | 学 習 活 動                                                                                                   | 支援 ○教科 ●JSL                                   | 評価・主なAU・教材               |
|--------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------|--------------------------|
| 体<br>験 | <p>1. 前時の確かめをする。</p>  | <p>○ 前時に学んだ2つの考え方を提示して、考え方の違いを想起できるようにする。</p> | <p>○ じゅんに<br/>○ まとめて</p> |

2. 問題をつかむ。  
・情景図を見て場面のよう  
すをつかむ。

- 情景図から、問題場面を  
把握させる。  
● 絵を表示し、4人きて、  
また6人きたことを確認  
する。

- 情景図  
○ 人の絵  
○ きました  
○ いました



3. めあてをつかむ。

順にたすのとまとめてたすのでは、どちらが速く簡単にもとめられるでしょう。



- はじめに、自分のやりや  
すい方法で解かせる。  
○ 式だけではなく、絵や図  
をかいて解くとわかりや  
すいことに気付かせる。  
○ 1つの方法で解けたら、  
もう一方の方法で解くこ  
とを指示する。

4. 2つの方法で問題を解く。

- ワークシートを配り、解  
き方を書かせる。

- ワークシート



予想される反応

ア  $13+4=17$   
 $17+6=23$

イ  $13+4+6=23$

ウ  $4+6=10$   
 $13+10=23$

● つまづいている児童には、考え方のヒントを書いたカードを渡し、ヒントにそって問題を解くように助言する。

○ 他の方法で解くことができない児童には、図と関連づけて考えるよう助言する。

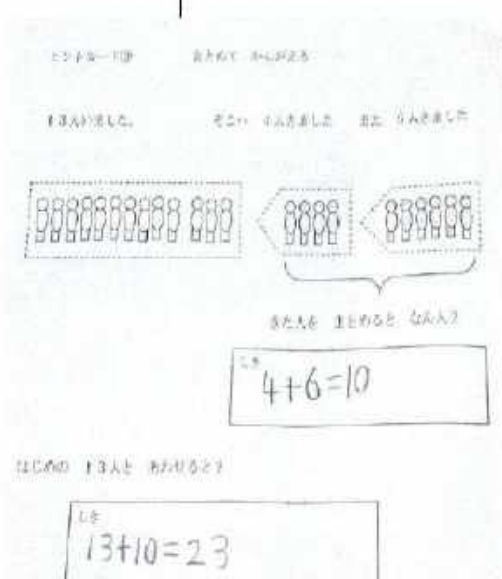
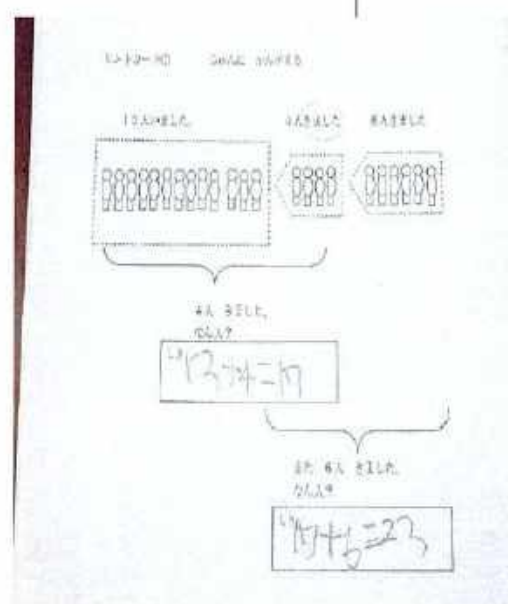
○ T1・T2で机間指導しながら、児童がどちらの考え方が速く簡単に求められると判断したのかを把握する。違う考え方の児童を見つけ、小黑板に図と式を書かせておく。

○ ヒントカード

【考】

・ 増増する数量に着目し、まとめて考える考え方で解くことができる。  
(ワークシート、発言)

探  
求



5. 自分の考えを発表しあう。

○ 質問をしたり、意見を出し合ったりする中で、それぞれの考え方を理解させ、いろいろな考え方があることに気づかせる。

● 発表の内容を図と関連づけることで、「じゅんに」「まとめて」の2通りの考え方を明らかにする。

○ まとめて考える方法では、変数が10になっていることに気付かせる。

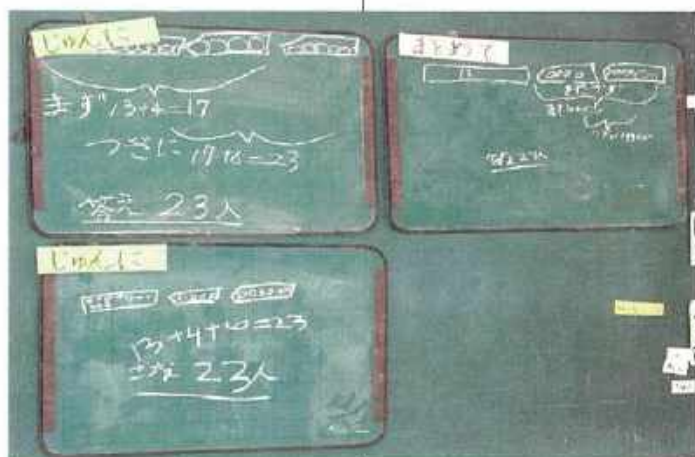
○ 2つの考え方を比べることで、どちらが速く簡単に求められるかを考えさせる。

K-11 絵や図等で表現する  
②

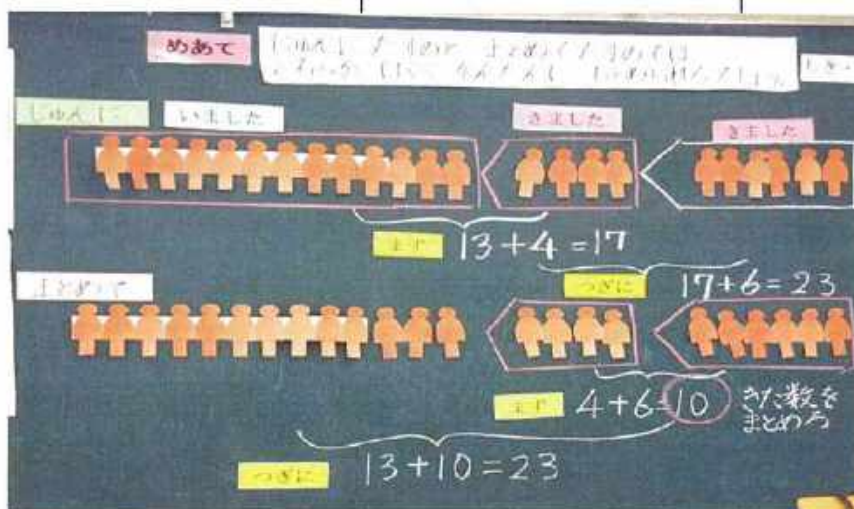
・ どのように考えたのか、図で説明してください。

○ まず  
○ つぎに

探



求



6. 練習問題を解く。

○ まとめて考える方法で解くことを確認する。

7. 本時のまとめをする。

○ まとめて考えた方が速く簡単に求められる場合があることを再確認する。

K5 わかったことを表現する①  
・どんなことがわかったか発表してください。

発

信



## 第1学年1組 国語科学習指導案

南あわじ市立 湊小学校

1. 日 時 平成22年11月19日（金） 5 校時
2. 単元名 よく見てかこう しらせたいな、見せたいな
3. 指導にあたって

### ○児童観

本学級の児童は、男子4名、女子14名で、明るく活発な児童が多い。事前の調査で、国語が「好き」「とても好き」と答えた児童は15名で、漢字の学習や文を書くことに興味を持っている。自分の意見を積極的に発表する児童もいる反面、みんなの前で発表することを苦手とする児童もいる。

一学期で平仮名の読み書きの学習を終了し、二学期に入ってから、漢字や片仮名の学習に進み、文字を読むことや書くことにも慣れてきた。「あのねちょう」などで書くことが楽しいと感じる児童も増えてきている。「書くこと」の学習は、『どうぞよろしく』で自分の名前を書き、『ことばをいれて、ぶんをつくろう』で絵を見て、主語と述語の文を考えた。『てがみをかこう』では、自分の思いを文として初めて表現することにも取り組んだ。そして『くじらぐも』では、ワークシートに気持ちを想像して書くことを行った。しかし文字の習得がゆっくりに児童もあり、書くことに対する個人差は大きい。

自分が見つけたことを相手に伝える文を書くことは、児童にとって楽しい活動になると考える。一人ひとりの興味や関心を大切に、適切な支援を行い自分の思いを表現できるようにさせたい。

### \*対象児童の姿

|      |                                                                     |                                                                                                                                                    |
|------|---------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 対 象  | 学 年                                                                 | 1年女児 ブラジル国籍 在日2年                                                                                                                                   |
|      | 経 験<br>知 識                                                          | 支援なしで、「大きさ」や「形」、「色」などの視点を持った観察はまだ難しい。また、したことや見たことを日本語で表現することも十分ではない。                                                                               |
|      | 日本語力                                                                | ほとんどの時間を在籍学級で学習しており、日常会話や学習場面での指示はほぼ理解できている。ひらがなの清音はだいたい読み書きできるが、促音や幼音などは十分ではない。カタカナや漢字の読み書きも難しい。                                                  |
| 目 標  | 国語科                                                                 | 物の様子を見る視点を持ち、観察して分かったことを相手にわかりやすく書いて伝えることができる。                                                                                                     |
|      | 日本語                                                                 | ・「体の色はどうですか。」の発問に対し「体の色は～です。」と答えることができる。また、発問が「さわるとどうですか。」などに変わっても「さわると～です。」のように答えることができる。<br>・「体の色は～です。」「さわると～です。」の文型を用いて、知らせたいものの特徴や様子を書くことができる。 |
| 主な活動 | ※「知らせたいもの」を決める。<br>※視点を決めて「知らせたいもの」をよく観察し、言葉で表す。<br>※観察したことを、文章に書く。 |                                                                                                                                                    |

### ○教材観

『しらせたいな、見せたいな』は、学校生活の中から家の人に知らせたいものを選び、それをいろいろな視点から観察し、文章に書いて伝える教材である。児童は、学校生活の中でさまざまな体験をし、誰かに「知らせたい」、「見せてあげたい」という思いを持っている。それを家の人にわかるように文に書いて知らせようという相手・目的意識を持って、学習を始めたい。

教材文の構成は、まず知らせたいものをよく見て「見つけたカード」に絵を描く。その絵に五感を使って観察し、色、大きさ、さわった感じなどを、短い言葉でメモを取り、書きたいことをはっきりさせる。次に、「見つけたカード」をもとに文章を書いていく。この学習の流れは、一年生にとって取り組みやすい表現活動と言える。知らせたいものを繰り返し観察して取材し、知らせたいという思いをたくさん持たせ、意欲を持って書く活動へとつなげたい。

## ○指導観

知らせたいものに親しみを持っているかどうかは、書く勢いに関係する。虫を探して見つけたり、生き物の世話をしたりする過程で、「誰かに知らせたい」という気持ちが生まれてくる場合が多い。愛情を持って対象とかかわる時間を大切に、「知らせたい」という思いをたくさん持たせることで、書く意欲へとつなげていきたい。またお家の人に知らせるという目的意識をはっきりさせることで、より意欲的に取り組めると考える。児童は自分の書いた文章を読んでもらう時に、どのように書くとよくわかってもらえるかを意識して、活動に取り組むであろう。その意識は知らせたいことをよく観察することへとつながり、様子がよくわかる文章表現につながっていくと考える。

指導にあたっては、題材に対して五感を働かせて観察する視点を与え、発見したことや気づいたことをたくさん集めることに重点を置きたい。観察の対象は身近にあるものとし、教師も一緒に観察していく。よく観察することで、書くことの意欲が高まり、また書こうとする意欲が高まることによって、対象をよく観察するようになっていく。そして、相手に伝えるために文章の組み立てを考えたり、表現を工夫させたりと、ていねいな指導を行いたい。

そして自分の思いや考えを「書いて知らせる」ことができる楽しさ、自分が書いた物を読んで相手にわかってもらえる喜びを体験させ、「書くこと」への自信へとつなげたい。

## 4. 単元の日標

- ・学校生活のことを家の人に知らせようとして、物の様子を見る視点を持ち、観察してわかったことを相手にわかりやすく書いて伝えることができる。

## 5. 指導計画（総時間数 8時間）

| 時間 | 学 習 活 動                                                                              | 評 価                                                            |
|----|--------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------|
| 1  | 本文を読み、学習の見通しをもつ。<br>・だれに・何を・どのように<br>教科書の作品例をもとに、文章の書き方を考える。<br>新出漢字を学習する。           | 【関】学習の進め方を理解し、興味を持つ。                                           |
| 2  | 校内を探索し、知らせたいものを見つめたり確かめたりする。<br>自分の知らせたいものを発表する。                                     | 【関】家の人に知らせたいものを見つける。                                           |
| 3  | 「見つけたカード」に絵をかく。                                                                      | 【関】後で気づいたことが書きこめるように絵をかく。                                      |
| 4  | 「見つけたカード」に書きこむ内容（観察の視点）を確かめる。<br>「見つけたカード」に書きこみ、完成させる。<br>友だち同士で見せ合い、カードに書きこむことを増やす。 | 【関】書きたいものをよく観察して書こうとする。<br>【書】観察する視点にそって、見つけたことや気づいたことをカードに書く。 |
| 5  | 書き出しを考え、「見つけたカード」をもとにして、短冊カードに文を書く。<br>句読点に注意し、主述の整った文を書く。<br>＜本時＞                   | 【書】教科書の文例を参考にして、カードに書いたことを主語をはっきりさせて文を表す。                      |
| 6  | 短冊カードを並べ替え、文章の順番を検討する。<br>文章を見直し、間違いを直したり書き足したりする。<br>題名をつける。                        | 【書】書く順序を考えながら、知らせたいことを相手にわかるように書く。                             |
| 7  | 文章を作文用紙にていねいに清書する。                                                                   | 【書】書いた文を読み直し、間違いなどに気づく。                                        |
| 8  | 友だちと読み合い、感想を伝える。<br>家の人に読んでもらう。                                                      | 【関】友だちの書いた文章を読み、作品のよい点を見つけ、友だちに伝えることができる。                      |

○知らせたいことや見せたいことを考えながら、相手に分かるように書く。(書くこと ア)  
 ◎書こうとする題材に必要な事柄をよく観察して書く。(書くこと イ)  
 ○自分が知らせたいことを順序を考えて書く。(書くこと ウ)  
 ◎書いた文を読み直す習慣をつけ、間違いを見つける。(書くこと オ)  
 ◎句点に注意して文を書く。(言語 ウ(イ))

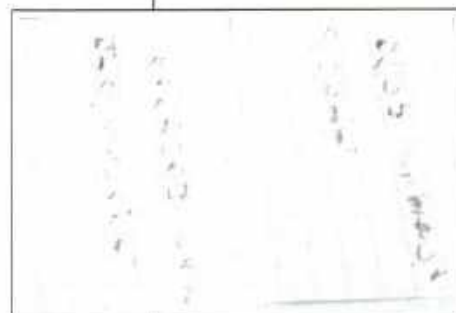
<国語科>

- <日本語>

- ・「体の色は～です。」「さわると～です。」の文型を用いて、知らせたいものの特徴や様子を書くことができる。
- ・作文の中で、既習の漢字を使うことができる。
- ・文字をはっきりと発音し、発表することができる。

見つけたカード、短冊カード、文型表示カード、振り返りカード

| 展開     | 学 習 活 動                                                                                                                             | 支援 (◎はJSL対象児童)                                                                                                 | 評価 (◎) および主な AU                                                                      |
|--------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------|
| 体<br>験 | 1. 本時の課題を確認する。<br>「見つけたカード」をもとにして、よくわかる文をかこう。                                                                                       | ・ 前時の学習を振り返る。                                                                                                  | ◎カードに書いたことを確認し、文章に表わそうとする意欲があるか。                                                     |
|        |                                                                                                                                     |                                                                                                                |                                                                                      |
|        | 2. 「見つけたカード」の書きこみを文にする。<br>◎短冊カードの書き方を知る。<br>・ 書きだし<br>・ 体の色<br>・ 体の様子 (目・耳・足)<br>・ 文の組み立て<br>「○○は、～です。」<br>・ 文末の表し方<br>「～です (ます)。」 | ・ 一つの視点につき、短冊カードを一枚使うようにする。<br>・ 書き始めは一マス下げて書く。<br>・ 文末には句点を入れる。<br>・ 「目は」「耳は」という主語を意識して、書きこんだ内容を文にして短冊カードに書く。 | C-2 観察する②<br>・ 体の色は、どうですか。<br>・ 体の色は、～です。<br>・ 目は、どうですか。<br>・ 目は、～です。<br>・ さわると、～です。 |



3. 書いた二文を発表する。  
(書きだし・体の色)

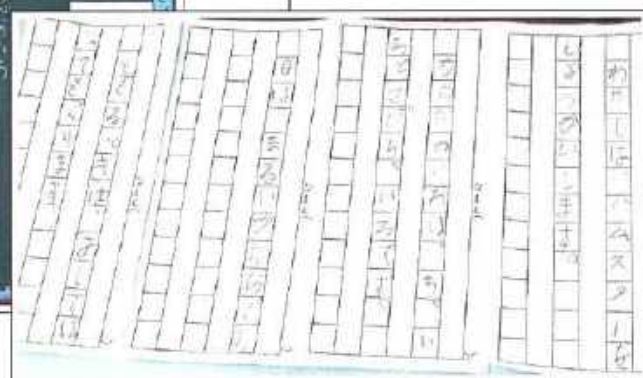
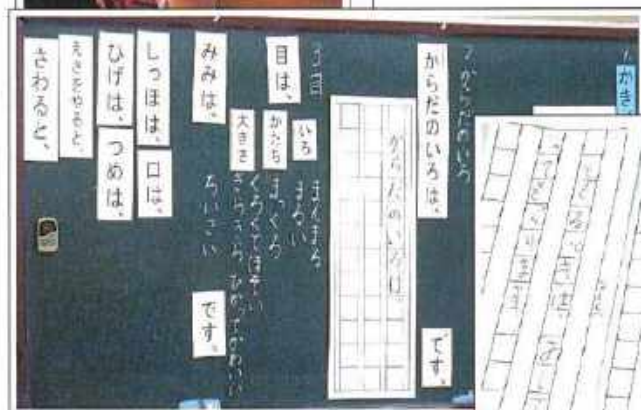
・何人かが発表し、全員が文の表し方に慣れる。

◎「〇〇は、～です。」の形で文を発表できたか。

4. 体の色以外の書きこみを文にする。

・書くことに抵抗がある児童には、ヒントカードを出して、支援する。  
・早く書き終わった児童には、自分の書いた文章を声に出して読みなおすなどの課題を与え、自分で表記の間違いに気づき、直すようにする。

◎文の作り方を理解し、相手にわかりやすい文を書くことができたか。



5. 自分が書いた文をグループごとに発表する。

- ・うさぎ
- ・金魚
- ・かめ
- ・ハムスター

・最初は隣同士で発表しあい、全体で発表しやすい雰囲気をつくる。  
・声の大きさや文の内容についてそれぞれ良い点を見つけ、教師が評価してやる。

◎相手によくわかるように発表したり、友だちの文を聞いたりすることができたか。

6. 学習のまとめをする。  
○本時を振り返り、カードを書く。

・めあてに沿って自己評価できるようなカードを準備する。

## 10. 評価

○「見つけたカード」をもとにして、意欲的に文を考えることができたか。【関・意・態】

○板書の表現を参考にして、一枚の短冊カードに一つの視点を入れた文を組み立て、書くことができたか。【書】

○書いた文章を、声の大きさや話すスピードに気をつけて発表することができたか。【話・聞】

## <日本語指導の評価>

○「体の色は～です。」「さわると～です。」の文型を用いて、発表と作文ができたか。

○作文の中で漢字を使うことができたか。

## JSL カリキュラム4年夢組 社会科学学習指導案

- 1 日時 平成22年7月1日
- 2 単元名 古い道具と昔の暮らし
- 3 対象

### (1) 子どもの実態

- ・ 出身国：ブラジル
- ・ 母語：ポルトガル語
- ・ 滞日歴：2年半
- ・ 就学年月 10ヶ月（小32学期編入学）

### (2) 子どもの現在学習する力（レディネス）

#### 〈 日本語の力 〉

##### ① 聞く力・話す力

休み時間には友達や先生と話せるようになり、自然に日常会話もできるようになってきた。受身ではあるが、コミュニケーションをとることができる。

##### ② 読む力

読書が好きで、進んで本を借りてきて読んでいる。絵本からだんだん活字の多い本に変化してきた。3年生程度の漢字は大体読めるが、訓読みの使い分けが難しい。新出漢字や難しい漢字にはルビを打ち、音読を繰り返し練習し自信をつけてきた。擬態語や学習言語の抽象的な語句の意味を理解したり、文意を把握したりすることは困難で、支援が必要である。

##### ③ 書く力

初期指導で平仮名・カタカナを習得し、2年生程度の漢字はほぼ書くことができる。3年の漢字はまだ定着していない部分もあるが、別室個別指導で復習している。日々の漢字書き取りテストでは、家庭で繰り返し練習をしてくるので正しく書けるようになってきた。日記や作文を書くことが好きで、進んで書いてくる。接続詞を使った長い文章で自分の考えや思いを表現できる。助詞の使い方が不安定なときがある。

#### 〈 教科の知識・スキル 〉

出身国の昔の暮らしについての知識は、祖父母から見聞きし、断片的に知っている。社会科学の授業では、絵や写真、図やグラフなどの資料を活用した学習には意欲的に取り組むが、「資源」「しよ理」「用水」「えいきょう」「原料」「部品」など、抽象的な学習言語の理解が難しい。学習内容によって別室個別指導をすることがある。

### (3) 教材観

本単元は、自分たちの身近にある昔の道具・家屋・服装等を調べることを通して、当時の人々の暮らしぶりをイメージ豊かにとらえさせること、今とは違う、変わったという事実をしっかりと認識させること、当時の人々の願いや工夫・努力について理解させることをねらいとしている。ただ、4年生にとって、昔の自然の様子や暮らしぶりを理解するのは容易ではないので、児童が具体的に目に見え、しかも、現在の物と機能を比較しやすい物を取り上げる必要がある。地域の人々の話や道具の実演を組み入れることにより、児童自らが今と昔の違いを理解し、当時の人々の願いや思いについて考えられるであろう。何事にも興味・関心を強く示すこの時期の児童にとって、祖父母の時代の生活は、児童の探究心をかきたてるのには、十分な素材である。

#### (4) 外国人児童に対する指導方法

- ・ 在籍学級との連携を密にするために、学習の計画や様子について情報交換をする。
- ・ 発問は、AUカードを意識した分かりやすい言葉にし、ゆっくりと明確に話すようにする。
- ・ 初めて出会う日本語の言葉について、絵や翻訳で理解できるように前もって準備をする。
- ・ 児童にとって効果が得られるように、適宜、別室個別指導と同室複数指導を行う。
- ・ 具体的な挿絵や年表、グラフなどの資料、発見カードやワークシートの活用、昔の道具で体験活動をしたりして歴史背景に関心をもたせる。さらに、昔と今の違いや先人の苦労・工夫に気づかせる。

#### 4 単元目標

- 昔と今の道具の違いを通して、昔と今では人々のくらしの様子が変化してきていることを理解するとともに、現在の自分たちの歴史的背景に関心をもつ。
- 古い道具の様子や使い方を具体的に調べ、古い道具には昔の人々の知恵と工夫があらわれていることに気づき、当時の人々は生活の向上を願ってきたことを考える。

#### 5 評価規準

- 【関心・意欲・態度】 古い道具やその使い方、当時の生活の様子を進んで調べ、現在の自分たちの歴史的背景に関心をもつ。
- 【思考・判断】 昔と今の道具の違いから、昔と今の生活の違いや、当時の人々の願いについて具体的に考えることができる。
- 【技能・表現】 古い道具調べをすることができ、そこでわかったことや自分で考えたことを、カードや年表に工夫して表現することができる。
- 【知識・理解】 地域の人々のくらしが変化していることや、人々がよりよいくらしを願ってきたことが理解できる。

#### 6 単元計画（全7時間）

- 第1次 昔のくらしについて調べよう・・・・・・・・・・2時間（本時）
- 第2次 地域（家、資料館など）で古い道具を調べる・・・・・・・・2時間
- 第3次 古い道具を体験してみる・・・・・・・・・・1時間
- 第4次 道具のうつりかわり・・・・・・・・・・2時間

#### 7 本時の学習（第1次第2時）

##### (1) 目標

##### ○ 教科の目標

- ・ 教科書の挿絵による古い道具探しやそのころの生活の様子の発表を通して、古い道具を使っていたころ人たちのくらしに関心をもつことができる。

##### ○ 日本語の目標

- ・ 「これは、～です。～するときに使う道具です。」という日本語表現で発表することができる。

（AUカード－K10「絵や図等で表現する」）

- (2) 準備物 プロジェクター 教材提示装置 スクリーン ワークシート  
昔の道具(数点) ことば絵じてん

(3) 授業展開

|      | 学 習 活 動                                                                                                                                                                  | 主なやりとり                                                                                                                                                                           | 支 援                                                                                                                                                                                                                                                                    |
|------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| つかむ  | 1 学習のめあてをつかむ。                                                                                                                                                            | 身近に見つけた昔の道具を発表しよう。                                                                                                                                                               |                                                                                                                                                                                                                                                                        |
|      | 2 見つけた昔の道具やそのころの暮らしについてわかったことを発表し合う。                                                                                                                                     | <p>T1：昔のどんな道具を見つけましたか。</p> <p>C1：わたしは、家で洗濯する板を見つけました。</p> <p>C2：ぼくは、大きな釜を見つけました。</p> <p>T1：昔の様子でわかることは何ですか。</p> <p>C2：昔は、かまどの火でご飯を作っていたと思います。</p> <p>C3：手で洗濯するのは、大変だったと思います。</p> | <ul style="list-style-type: none"> <li>それぞれの児童が調べてきたことを事前に把握しておき、関連した発表ができるように指名計画を立てておく。</li> <li>写真や実物の道具を持ってきた児童には、使い方や家の人聞いた話を前に出させて発表させる。</li> </ul>                                                                                                              |
| 調べる  | 絵の中から昔の道具をみつけよう。                                                                                                                                                         |                                                                                                                                                                                  |                                                                                                                                                                                                                                                                        |
|      | <p>3 挿絵を見て、いろいろな昔の道具や物をさがし、ワークシートに記入する。(P.48～P.49)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>道具や物の名前</li> <li>服装</li> <li>使い方</li> <li>今とちがう所</li> <li>感想や質問</li> </ul> | <p>T1：挿絵を見てください。どんな道具がありますか。何をするときに使いますか。(AU:K-6) ワークシートに書きましょう。</p> <p>T1：家で見つけてきた人は、そのことを書いてもいいですよ。</p> <p>T2：(机間指導：挿絵を押さえて) この道具は何でしょう。何に使いますか。</p> <p>T2：この服装は今と同じですか。</p>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>挿絵をプロジェクターで拡大し、提示する。</li> <li>ワークシートの書き方を説明する。</li> <li>挿絵だけでなく、自分の家にある物や家の人聞いた話などにも話題が広がるようにする。</li> <li>道具だけでなく仕事の様子についても気づかせ、当時の人々の暮らしの特色をつかませる。</li> <li>ワークシートになかなか記入できない場合は、挿絵の子どもの服装や「石臼を使っている子ども」に着目させ、助言する。</li> </ul> |
| まとめる | 4 ワークシートを使って、見つけた道具について発表し合う。                                                                                                                                            | <p>T1：ワークシートに書いたことを、みんなに発表しましょう。</p> <p>C：これは、～です。～するとき使う道具です。(AU:K-10)</p>                                                                                                      | <ul style="list-style-type: none"> <li>前に出て、ワークシートを見ながら教材提示装置を使って発表をさせる。</li> </ul>                                                                                                                                                                                    |

## 【評価】

- ・ 古い道具やその使い方に関心をもつことができたか。
- ・ 古い道具の使い方やそれを使っていた頃のくらしの様子を、家の人に聞いて調べることができたか。
- ・ 見つけた道具の名前や使い方について、わかるように説明することができたか。

## （ 授業を終えて ）

### ○ 成果

- ・ 昔の道具の実物や教材提示装置を使った挿絵などの教材・教具を活用したことで、興味や関心をもって授業に集中し、内容理解を促すことができた。
- ・ 文化の違いから、昔の道具について学習するのは難しいのでは…と心配した。しかし、日本から移住された祖父母の家にも挿絵と同じ「せんたく板」「いど」などもあり、自ら見つけてワークシートに書くことができた。また、皆の前で発表することができて自信をつけるとともに、楽しく授業に参加することができた。



### ○ 課題

- ・ 日本語の不十分さを補うために、指導者の発問や、説明のために使用する言語を選択したりしていく必要があると感じた。
- ・ 異なる社会文化的背景下で獲得した知識や経験を生かせる工夫をしていく。

### 3 学校生活が始まってしなければならないこと

## Q5 なかなか成績が伸びない…。どうすればいいの？

### 子どもが自分で学習を進められるような支援を心がけましょう

日本語の力が十分でない子どもが学習に参加できるようになるには、日本語力の習得だけではなく、「学習の仕方」も身につける必要があります。日常の教育活動の中にちょっとした工夫を取り入れて、子どもが「自分で学習を進められる力」を習得できるような配慮を心がけましょう。

- 1 子どもが一人（自力）でも取り組める教材を作ってみましょう
- 2 学習習慣の習得を促す掲示物を作ってみましょう

### 1 子どもが一人（自力）でも取り組める教材を作ってみましょう

いつも教わるという「受け身」の学習ではなく、「学びたい」、「わかりたい」という気持ちを子どもに育てていくことも大切です。そのためには、「わかるようになった」、「前に進んでいる」ということを、子どもが実感できるような機会も作っていく必要があります。反復練習を効果的に取り入れることによって、一步一步確実に前に進んでいるという手応えを感じさせましょう。また、子どもが一人で行う反復練習によっても習得できる内容と、教師の直接的な支援がないと習得が難しい内容とを区別し、教師の指導時間の配分を効果的に行いましょう。

日本語の力が十分でないからといって、子どもへの期待を低くしてはいけません。子どもの伸びようとする力を刺激できる教材作りに努めましょう。

### 2 学習習慣の習得を促す掲示物を作ってみましょう

「自分で学習を進められる力」を育てるために、わからないところが出てきたら自分で調べるとか、学習内容をノートに記録して残していくといった習慣を身につけさせましょう。必要な時に自分で学習を振り返ったり深めたりできるように、「学習の仕方」を教える掲示物を作成し、教室環境全体を使って、「自分が学習の主体である」という意識を子どもに育てていきましょう。



# 〈実践例：「できるかなカード」〉

※反復練習用の教材

※5人の先生に聞いてもらってサインやシールをもらうことが学習の刺激に。

※先生に聞いてもらうための「お願いする時の言葉」などの練習もできる。

※校内の全教職員の顔と名前を子どもは覚え、全教職員も子どもの顔と名前を覚える。  
子どもを見守る教職員の意識づけにもつながる。

**できるかなカード**  
5人の先生に さいてもらおう!! サインを5つ集めて  
カードを ぶせようね?

**大.車 秋 (自動車)**  
できるかな?  
じょうずにできたら、さいてもらおう!!  
先生に サインをもらいましょう!! ぶせよう!!

**5のたん丸**  
できるかな?  
じょうずにできたら、さいてもらおう!!  
先生に サインをもらいましょう!! ぶせよう!!

**先生と なかよく なろう!**

**できるかな?**  
年 組 なまえ  
じょうずにできたら、さいてもらった  
先生にサインをもらいましょう! 5人!!

**先生のサイン**

先生がいそがしい時はお願いしない。  
◎ お願いする時の言葉  
お仕事お疲れします。  
〇〇〇が 言えるようになりました。  
聞いてください。  
サインをお願いします。  
ありがとう ございました。

(資料提供：黒須 陽子 氏)

### 〈実践例：「学習の約束」(教室掲示)〉

## 辞書を引く習慣

日本語の力が十分でなくても、辞書の引き方がわかれば、子どもは自分で意味を調べられるようになる。

教師が常に意味を教えるのではなく、自分で辞書を引く習慣を身につけさせる。

かくしゅう やくそく  
**学習の約束**

復習に役立つ  
ノートづくり

日本語の力が十分でないと、授業中の重要な内容を聞き洩らしたり記憶しきれなかったりする。

自分で復習ができるように、学習内容が思い出せるノートの取り方を習慣づける。

「大切な言葉」に  
印をつける習慣

文章問題や読解問題などで「大切な言葉」や「聞かれている（質問されている）言葉」を見落とさないようにするため、文章を読むときのルールを習得させる。

## 宿題をする習慣

教師が1対1で漢字学習の確認をできるにこしたことはないが、常にその時間的余裕があるとは限らない。

普段から子どもに、丁寧に漢字を書く習慣を身につけさせたり、宿題での漢字習得を促したりする。

知らない言葉が  
あたら？  
国語辞典  
漢字辞典を  
引こう！  
ふせん紙も  
はろう！

漢字の宿題の約束  
がんじのしゅくだいのやくそく

赤のしろし { 数字  
単位  
みかんが(3) りんごが(5)  
あわせて なんですか。  
青のしろし { 大切な言葉  
さがれている言葉

赤シートで読めるだけ  
何いも読んでくる。

→ 300 かんしゅう  
2行練習してくる。

2行練習してくる。

# 〈実践例：「学習のヒント」(教室掲示)〉

**和** たし算の答え  
+  
soma adição

**差** ひき算の答え  
-  
subtração

**積** かけ算の答え  
×

**商** わり算の答え  
÷

**算数で出てくることば**

**わりざん**

- ・ ~個を ~人で分ける
- ・ ~個を ~個ずつ分ける
- ・ ~人の平均
- ・ ~ずつ配ると...
- ・ 等分すると...
- ・ ~ずつに切ると
- ・ ~で割ると

**かけざん**

- ・ 何倍ですか?
- ・ ~が ~ずつあると
- ・ ~は ~倍
- ・ ~個ずつ ~人に

**ひきざん**

- ・ どちらが多い?
- ・ 差はいくつ?
- ・ ちがいは?
- ・ のこりは
- ・ 減ったこと
- ・ あげたこと
- ・ 足りない
- ・ 取った
- ・ なくなった
- ・ 食べた

**たしざん**

- ・ 合わせて
- ・ ぜんぶ
- ・ みんなで
- ・ 加えたこと
- ・ 増えたこと
- ・ いったい

**72まいのいうがみを3人で同じ数ずつわけるとひとりぶんはなんまいになりますか**

How 72 sheets of paper are divided among 3 people, how many sheets will each person get?

72 sheets of paper are divided among 3 people. How many sheets will each person get?

72まいの紙を3人で同じ数ずつわけるとひとりぶんはなんまいになりますか

**72÷3のけい算のしかた**

A long division problem: 72 ÷ 3 = ?

**テストのやり方**

- ① 名前を裏面に書く。
- ② 問題の文のわからない言葉や漢字の読み方を見つけ先生に質問する。
- ③ 問題をとく。
  - ・ わからない問題をすぐに解かない問題はぬかし次の問題へうつる。
  - ・ 自信のない問題の番号には印(しるし)をつけておく。
- ④ 問題を見直す。
  - ・ 単位を確にみる。
  - ・ 単位を確にみる。
  - ・ 単位を確にみる。

① 
$$\begin{array}{r} 2 \\ 3 \overline{) 72} \\ \underline{6} \phantom{0} \\ 12 \end{array}$$

② 
$$\begin{array}{r} 2 \\ 3 \overline{) 72} \\ \underline{6} \phantom{0} \\ 12 \end{array}$$

③ 
$$\begin{array}{r} 2 \\ 3 \overline{) 72} \\ \underline{6} \phantom{0} \\ 12 \end{array}$$

④ 
$$\begin{array}{r} 24 \\ 3 \overline{) 72} \\ \underline{6} \phantom{0} \\ 12 \end{array}$$

⑤ 
$$\begin{array}{r} 24 \\ 3 \overline{) 72} \\ \underline{6} \phantom{0} \\ 12 \end{array}$$

**たてろ**  
↓  
**かける**  
↓  
**ひく**  
↓  
**おろす**

Construct (Calculate)  
Divide  
Multiply  
Subtract  
Bring down

### 3 学校生活が始まってしなければならないこと

## Q6 生徒指導はどうしたらいいの？

### 問題や行動の背景を知り、行動しよう

外国人の子どもは日本語が不十分なまま来日し、異なった言語や習慣、環境に突然であうこととなります。そこで、管理職や担任、生徒指導担当などは以下のことに注意して指導しましょう。

- 1 在籍学級に異文化への理解を広げましょう
- 2 外国人の子どもにとって安心できる時間をつくりましょう
- 3 長期間見守りましょう

### 1 在籍学級に異文化への理解を広げましょう

外国人の子どもは、ものの見方や考え方、生活習慣の違いなどによって、差別やいじめの対象になってしまうことがあります。また、在籍学級の児童と上手くコミュニケーションがとれないことから孤立してしまいがちです。

在籍学級の子ども達が、外国の異文化を柔軟に受け入れられるように、母国の文化や食事・生活習慣の紹介、母語での簡単な挨拶などの練習をしましょう。そして、全校生に披露する場（全校集会や配布物）をつくり、理解を広げましょう。

### 2 外国人の子どもにとって安心できる時間をつくりましょう

外国人の子どもは、日本語を十分に活用することができないために、自分の意思を思うように伝えられません。また、異言語の中で過ごすことで苛立ちや不安、焦りなどが溜まってきます。さらに、そのことを訴える相手も限られるため、かなりストレスが溜まっていきます。

自分の思いを十分に発散できるように母語で話す時間を作ったり、母語で気持ちや考えを書かせて、子ども多文化共生サポーターに翻訳をしてもらったりしましょう。

自己表現が上手くできない外国人の子どもには、教員が声かけや会話する機会を多くとるなどの配慮も必要です。

### 3 長期間見守りましょう

外国人の子どもが就学して日本語の指導が始まって、なかなか話さない子もいます。「内向的な子」「寡黙な子」と決めつけてしまわないようにしましょう。日本語がわからず戸惑っていたり、なんと言ってもよいのかわからなかったりするだけだからです。

就学してから半年～1年すると生活言語が定着し始め、受け答えがしっかりしてきます。学校生活にも慣れてきて、「寡黙な子」と思われていた子が一転して「おしゃべりな子」に変わることもしばしばです。長い目で見守りましょう。

～私もこんなことがありました。～

ペルー籍の女の子 Aさんは、「なんでBちゃんは嫌なことがあったら直接言ってくれないのか…。」と友だち関係で悩むことがありました。

日本人の『思っていることはあるが言わない・言えない』『陰口を言う』という考えが理解できませんでした。

人それぞれの性格もあるが、それぞれの国民性や習慣など、目に見えないものへの配慮も必要です。



### 3 学校生活が始まってしなければならないこと

## Q7 保護者との連絡はどうしたらいいの？

### 保護者の気持ちになって連絡をとりましょう

学校は配布物も多く、保護者に直接連絡することも多いです。しかし、両親とも日本語が十分に使えない家庭では、重要書類や緊急連絡は暗号でしかありません。そこから、学校に対する関心がなくなったり、連絡がとりづらくなったりすることもあります。

そこで、保護者との連絡では、以下のことに注意しましょう。

- 1 保護者と連絡がとれる時間を確認しましょう
- 2 配布物は翻訳されたものを用意しましょう
- 3 保護者も日本語を学習してもらいましょう

### 1 保護者と連絡がとれる時間を確認しましょう

事前の面談で確実に連絡がとれる日時を確認しましょう。

また、保護者と電話で連絡とる場合は、子ども多文化共生サポーターに代弁してもらうか、日本語が話せる友人を介するとスムーズに行えます。どちらもない場合は、ゆっくり簡単な言葉を選んで話しましょう。

さらに、家庭訪問や個人懇談などで、他の児童に比べて時間を長めに設定し、学校での外国人の子どもの様子や家での様子などを伝え合いましょう。保護者に時間があれば、参観日（オープンの日）以外にも来校してもらい、日本の学校の様子を知ってもらいましょう。

### 2 配布物は翻訳されたものを用意しましょう

学校通信や学年通信、行事予定が書かれているもの、子どもの様子が書かれているものには、必ず翻訳されたものを渡しましょう。外国人の子どもは日本語を覚えるのが早く、ある程度日本語を理解し始め、翻訳する書類がいらないと感じても、保護者は理解できないことがあります。

学校について関心をもってもらいましょう。

### 3 保護者も日本語を学習してもらいましょう

子ども多文化共生サポーターにも派遣の任期があります。いつまでも連絡など通訳をしてもらうことはできません。翻訳書類を渡したりすることに限度があります。

そこで、保護者も日本語を学習できるように、日本語教室などの機関を紹介しましょう。

くわしいことは、各機関に連絡してください。

### **三木市国際交流協会** 「ことばの教室 日本語」

開催場所：教育センター

開催時間：月曜日／19:00～（5月から年間30回）

受講料：無料（要年会費2,000円）

学習内容：能力別ペア・グループ指導、国際交流協会員がボランティアで学習サポート  
外国人児童・生徒の学習サポート有り

連絡先：〒673-0492 三木市上の丸町10-30 三木市国際交流協会（市民協働課内）  
（電話）0794-89-2318 （FAX）0794-82-9755  
（E-mail）kokusai@city.Miki.hyogo.jp  
（平成23年現在）

### **小野市国際交流協会** 「日本語教室」

対象：北播磨地域在勤、在住の外国人

開催場所：小野市うるおい交流館エクラ2階サークル室

開催時間：土曜日／19:00～21:00（学期制のため4月、8月、12月は休み）

学習内容：能力別にグループ指導または、個別指導  
指導者は、国際交流協会中心のボランティア  
日本語能力試験受験を目標にするクラスも設置  
児童、生徒対象の母語保持、学習支援なども行う

連絡先：〒675-1366 小野市中島町72 小野市うるおい交流館エクラ内  
（電話）0794-62-6763 （FAX）0794-62-2400  
（E-mail）kokyu.ono@ksks-arche.jp （URL）<http://www.oia.gr.jp>  
（平成23年3月現在）

### **西脇市国際親善交流協会** 「にほんごきょうしつ」

対象：地域在住の英語圏の外国人

開催場所：西脇市生涯学習まちづくりセンター（マナビータ・プラザ）

開催時間：木曜日／19:30～

学習内容：マン・ツー・マン

連絡先：〒677-0015 西脇市西脇990番地  
（電話）0795-22-3901 （FAX）0795-22-8739  
（平成23年3月現在）

### **神戸YWCA学院** 「日本語コース」

開催場所：神戸YWCA会館

学習コース：3か月・6か月コース

日本語能力試験対策講座

パートタイムコース

プライベート／セミプライベートレッスン

特別クラス（学校に入るための日本語・聖書クラス）・短期研修

連絡先：〒651-0093 神戸市中央区二宮町1-12-10  
（電話）078-231-6201 （FAX）078-231-6692  
（平成23年3月現在）

また、学校側も外国人の子どもに配布している「ひらがな練習プリント」や「カタカナ一覧」、  
「漢字ドリル」などを提供し、日本語の学習に協力しましょう。



## 資料編

資料編では、第1章から第3章の中で、紹介したカードや掲示物、家庭調査票など、保護者への配布物を一覧にしています。必要に応じて印刷し活用してください。（\*資料②から⑥はポルトガル語・スペイン語・中国語・韓国語に翻訳しています。）

### 資料① 外国人園児児童生徒カード

外国人の子どもを受け入れる際に、市町村教育委員会からの情報として最低限聞いておくべき項目をあげ、カードにしたものです。

### 資料② 掲示物一覧

校内の施設や掲示物、注意の表示を載せています。

### 資料③ 家庭調査票

家族構成や、母国での学習・生活の様子、宗教などによる習慣などを記入するシートです。

### 資料④ 持ち物一覧

学校生活をする上で必要な持ち物を名称とともに写真を載せています。

### 資料⑤ さまざまな行事一覧

学校生活のさまざまな行事の説明とともに写真を載せています。

### 資料⑥ 教育関係費一覧

学校生活でのさまざまな費用について載せています。

資料①

## 外国人園児児童生徒カード

記入日 年 月 日

| 外国人園児児童生徒カード |         |     |               |                  |
|--------------|---------|-----|---------------|------------------|
| 名前           | (通称名 )  | 男・女 | 生年月日          | 年 月 日<br>( 歳 か月) |
| 国籍           |         |     | 使用言語<br>(母語)  |                  |
| 来校<br>予定日    | 月 日 ( ) |     | 日本語の<br>活用能力  | できる ・ できない       |
| 通訳ボランティアの派遣  |         |     | 日本語が活用できる親戚   |                  |
| 希望する ・ 希望しない |         |     | 有 無<br>関係 ( ) |                  |
| 備考           |         |     |               |                  |

## 掲示物 一覧（日本語／ポルトガル語）

職員室  
Sala dos professores

校長室  
Director

保健室  
Enfermaria

図書室  
Biblioteca

日本語指導教室  
Classe de lingua japonesa

あぶない  
Perigoso

さわるな！  
Nao mexa !

注意してください  
Tome cuidado

エレベーターを使わない  
Nao use o elevador

立ち入り禁止  
Proibido entrada

しゃがんで用をたします  
（座らないでください）  
Agachar sobre a privada  
（não sentar）

トイレットペーパー以外は  
便器に捨ててはいけません  
Não jogue o lixo na privada,  
jogar sómente o papel higienico.

使えません  
Nao pode usar

使えます  
Pode usar

入り口  
entrada

出口  
saida

## 掲示物 一覧表（日本語／スペイン語）

|                                                                                     |                                                                                |
|-------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------|
| 職員室<br>Sala de profesores                                                           | 校長室<br>Sala del director                                                       |
| 保健室<br>Enfermería                                                                   | 図書室<br>Biblioteca                                                              |
| 日本語指導教室<br>Clase de idioma japonés                                                  | あぶない<br>Peligroso                                                              |
| さわるな！<br>¡No toque !                                                                | 注意してください<br>Tenga cuidado                                                      |
| エレベーターを使わない<br>No use el elevador                                                   | 立ち入り禁止<br>Prohibido el paso                                                    |
| しゃがんで用をたします<br>（座らないでください）<br>Use el baño poniendose<br>en cuclillas (no se sienta) | トイレトペーパー以外は<br>便器に捨ててはいけません<br>No eche otras cosas excepto<br>el papel de baño |
| 使えません<br>No puede usar                                                              | 使えます<br>Puede usar                                                             |
| 入り口<br>entrada                                                                      | 出口<br>salida                                                                   |

## 掲示物 一覧表（日本語／中国語）

|                                                |                                              |
|------------------------------------------------|----------------------------------------------|
| 職員室<br>教职员办公室                                  | 校長室<br>校长室                                   |
| 保健室<br>保健室                                     | 図書室<br>图书室                                   |
| 日本語指導教室<br>日语指导教室                              | あぶない<br>危险                                   |
| さわるな！<br>不要动手！                                 | 注意してください<br>请注意                              |
| エレベーターを使わない<br>不要使用电梯                          | 立ち入り禁止<br>禁止入内                               |
| しゃがんで用をたします<br>（座らないでください）<br>请蹲着上厕所<br>（不要坐下） | トイレットペーパー以外は<br>便器に捨ててはいけません<br>不要投入卫生纸以外的东西 |
| 使えません<br>不能使用                                  | 使えます<br>可以使用                                 |
| 入り口<br>入口                                      | 出口<br>出口                                     |

## 掲示物 一覧（日本語／韓国語）

|                                                         |                                                    |
|---------------------------------------------------------|----------------------------------------------------|
| 職員室<br>직원실                                              | 校長室<br>교장실                                         |
| 保健室<br>보건실                                              | 図書室<br>도서실                                         |
| 日本語指導教室<br>일본어공부 교실                                     | あぶない<br>위험해요                                       |
| さわるな！<br>만지지 마라！                                        | 注意してください<br>조심하세요                                  |
| エレベーターを使わない<br>엘리베이터를 사용하지 마세요                          | 立ち入り禁止<br>출입 금지                                    |
| しゃがんで用をたします<br>（座らないでください）<br>웅크려서 변을 해요<br>（앉지 말아 주세요） | トイレ紙以外は<br>便器に捨ててはいけません<br>화장지 이외는 변기에<br>버려서는 안되요 |
| 使えません<br>사용할 수 없어요                                      | 使えます<br>사용할 수 있어요                                  |
| 入り口<br>입구                                               | 出口<br>출구                                           |

## 家庭調查票

小学校

年

8

|              |                                                                                                                       |                                                                                                                                                                                                                                                                                           |                                              |   |   |   |  |    |   |   |   |   |   |   |   |  |  |  |  |  |  |    |  |  |  |  |  |  |
|--------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------|---|---|---|--|----|---|---|---|---|---|---|---|--|--|--|--|--|--|----|--|--|--|--|--|--|
|              |                                                                                                                       | <table border="1"> <tr> <td>学年</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>4</td> <td>5</td> <td>6</td> </tr> <tr> <td>組</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>担任</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> |                                              |   |   |   |  | 学年 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 組 |  |  |  |  |  |  | 担任 |  |  |  |  |  |  |
| 学年           | 1                                                                                                                     | 2                                                                                                                                                                                                                                                                                         | 3                                            | 4 | 5 | 6 |  |    |   |   |   |   |   |   |   |  |  |  |  |  |  |    |  |  |  |  |  |  |
| 組            |                                                                                                                       |                                                                                                                                                                                                                                                                                           |                                              |   |   |   |  |    |   |   |   |   |   |   |   |  |  |  |  |  |  |    |  |  |  |  |  |  |
| 担任           |                                                                                                                       |                                                                                                                                                                                                                                                                                           |                                              |   |   |   |  |    |   |   |   |   |   |   |   |  |  |  |  |  |  |    |  |  |  |  |  |  |
| ふりがな<br>名前   |                                                                                                                       | 男<br>女                                                                                                                                                                                                                                                                                    | 国籍<br>入国年月日                      年    月    日 |   |   |   |  |    |   |   |   |   |   |   |   |  |  |  |  |  |  |    |  |  |  |  |  |  |
| 通称名          |                                                                                                                       |                                                                                                                                                                                                                                                                                           |                                              |   |   |   |  |    |   |   |   |   |   |   |   |  |  |  |  |  |  |    |  |  |  |  |  |  |
| 生年月日         | 年(平成    年) 月 日生<br>(出生地                      国                      市)                                                | 写真                                                                                                                                                                                                                                                                                        |                                              |   |   |   |  |    |   |   |   |   |   |   |   |  |  |  |  |  |  |    |  |  |  |  |  |  |
| 編入年月日        | 平成    年    月    日 (    学年)                                                                                            |                                                                                                                                                                                                                                                                                           |                                              |   |   |   |  |    |   |   |   |   |   |   |   |  |  |  |  |  |  |    |  |  |  |  |  |  |
| ふりがな<br>保護者名 | (続柄    )                                                                                                              |                                                                                                                                                                                                                                                                                           |                                              |   |   |   |  |    |   |   |   |   |   |   |   |  |  |  |  |  |  |    |  |  |  |  |  |  |
| 住    所       |                                                                                                                       |                                                                                                                                                                                                                                                                                           |                                              |   |   |   |  |    |   |   |   |   |   |   |   |  |  |  |  |  |  |    |  |  |  |  |  |  |
| 電話番号         | 自宅(                      )<br>携帯(父                      )<br>(母                      )<br>FAX(                      ) | 緊急連絡先<br>名前(                      )<br>電話(                      )                                                                                                                                                                                                                         |                                              |   |   |   |  |    |   |   |   |   |   |   |   |  |  |  |  |  |  |    |  |  |  |  |  |  |

| 家族構成(本人を含む) |    |         |        |      |
|-------------|----|---------|--------|------|
| 名 前         | 続柄 | 連絡先・学校名 | 主な使用言語 | 日本語力 |
|             |    |         |        |      |
|             |    |         |        |      |
|             |    |         |        |      |
|             |    |         |        |      |
|             |    |         |        |      |
|             |    |         |        |      |
|             |    |         |        |      |

日本語力 A:学校からの便りが読める B:ひらがなが読め、会話もできる C:あいさつ程度

|              |     |                                       |      |
|--------------|-----|---------------------------------------|------|
| 通訳ができる友人の連絡先 | 名 前 |                                       |      |
|              | 連絡先 | (FAX )                                |      |
| 来日目的         |     | 予定滞在期間                                |      |
|              |     | 年    月    日<br> <br>年    月    日    予定 |      |
| 成育状況         |     | 家庭環境                                  |      |
|              |     |                                       |      |
| 連絡先・学校名      |     |                                       |      |
|              |     |                                       |      |
| 宗教などによる制限や習慣 |     |                                       |      |
|              |     |                                       |      |
| 保険の加入状況      |     | アレルギー                                 | 進路希望 |
| 有・無          |     | 有・無                                   |      |
| 備<br>考       |     |                                       |      |

## IDENTIFICAÇÃO DA FAMILIA

Data                      Ano                      Mes                      Dia

|                          |                                                                                                                         |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |                                                   |   |   |   |  |      |   |   |   |   |   |   |        |  |  |  |  |  |  |          |  |  |  |  |  |  |
|--------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------|---|---|---|--|------|---|---|---|---|---|---|--------|--|--|--|--|--|--|----------|--|--|--|--|--|--|
| Identificação da familia |                                                                                                                         | <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td style="width: 15%;">GRAU</td> <td style="width: 5%;">1</td> <td style="width: 5%;">2</td> <td style="width: 5%;">3</td> <td style="width: 5%;">4</td> <td style="width: 5%;">5</td> <td style="width: 5%;">6</td> </tr> <tr> <td>CLASSE</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>PRF.RES.</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> |                                                   |   |   |   |  | GRAU | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | CLASSE |  |  |  |  |  |  | PRF.RES. |  |  |  |  |  |  |
| GRAU                     | 1                                                                                                                       | 2                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                | 3                                                 | 4 | 5 | 6 |  |      |   |   |   |   |   |   |        |  |  |  |  |  |  |          |  |  |  |  |  |  |
| CLASSE                   |                                                                                                                         |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |                                                   |   |   |   |  |      |   |   |   |   |   |   |        |  |  |  |  |  |  |          |  |  |  |  |  |  |
| PRF.RES.                 |                                                                                                                         |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |                                                   |   |   |   |  |      |   |   |   |   |   |   |        |  |  |  |  |  |  |          |  |  |  |  |  |  |
| Nome                     |                                                                                                                         | (M)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              | NACIONALIDADE                                     |   |   |   |  |      |   |   |   |   |   |   |        |  |  |  |  |  |  |          |  |  |  |  |  |  |
| Nome popular             |                                                                                                                         | (F)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              | Data/cheg.                      ano    mes<br>dia |   |   |   |  |      |   |   |   |   |   |   |        |  |  |  |  |  |  |          |  |  |  |  |  |  |
| Data Nascimento          | Ano                      mes                      dia<br>Loc.nac.                      País                      Munic. | (foto)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |                                                   |   |   |   |  |      |   |   |   |   |   |   |        |  |  |  |  |  |  |          |  |  |  |  |  |  |
| Nome do País e res       | (relacionamento                      )                                                                                  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |                                                   |   |   |   |  |      |   |   |   |   |   |   |        |  |  |  |  |  |  |          |  |  |  |  |  |  |
| Endereço                 |                                                                                                                         |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |                                                   |   |   |   |  |      |   |   |   |   |   |   |        |  |  |  |  |  |  |          |  |  |  |  |  |  |
| Numero telefone          | Resd.<br>Celular<br>(pai                      )<br>(mãe                      )<br>FAX(                      )           | Contato em caso de urgencia<br>nome(                      )<br>telefone                      (                      )                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |                                                   |   |   |   |  |      |   |   |   |   |   |   |        |  |  |  |  |  |  |          |  |  |  |  |  |  |

| Dados da familia |                  |                                     |        |                                |
|------------------|------------------|-------------------------------------|--------|--------------------------------|
| Nome             | Relação familiar | Local de contato (serviço e escola) | Idioma | Capacidade de conv. em japonês |
|                  |                  |                                     |        |                                |
|                  |                  |                                     |        |                                |
|                  |                  |                                     |        |                                |
|                  |                  |                                     |        |                                |
|                  |                  |                                     |        |                                |
|                  |                  |                                     |        |                                |
|                  |                  |                                     |        |                                |

Capacidade de conversacao em japonês:

A – Cosegue ler a correspondencia(as cartas) da escola

B- Consegue ler hiragana e consegue conversar em japonês

C- S ó mente comprimentar

|                                                  |                  |                                                        |  |
|--------------------------------------------------|------------------|--------------------------------------------------------|--|
| Contato de conhecido que sabem traduzir          | Nome             |                                                        |  |
|                                                  | Local de contato | (FAX )                                                 |  |
| motive de vir ao Japão                           |                  | O período de permanência                               |  |
|                                                  |                  | ano    mes    dia<br> <br>ano    mes    dia (previsão) |  |
| crescimento do aluno(a)                          |                  | Identif.de amb.familiar                                |  |
|                                                  |                  |                                                        |  |
| Personalidade , hobby, especialidade do aluno(a) |                  |                                                        |  |
|                                                  |                  |                                                        |  |
| Habito de limitação do religião                  |                  |                                                        |  |
|                                                  |                  |                                                        |  |
| Circunstancia de inscrição de seguros            | alergia          | Qual o caminho pretende ir após a formatura            |  |
| sim•não                                          | sim•não          |                                                        |  |
| 備考                                               |                  |                                                        |  |

## Encuesta de la familia

En el día            mes            año

|                                           |                                                                  |                                                            |                                           |   |   |   |   |   |   |
|-------------------------------------------|------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------|-------------------------------------------|---|---|---|---|---|---|
|                                           |                                                                  |                                                            | Curso                                     | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 |
|                                           |                                                                  |                                                            | Clase                                     |   |   |   |   |   |   |
|                                           |                                                                  |                                                            | Profesor                                  |   |   |   |   |   |   |
| Hiragana<br>Nombre y<br>Apellidos         |                                                                  | Masculino                                                  | Nacionalidad                              |   |   |   |   |   |   |
| Nombre que<br>desea usar en la<br>escuela |                                                                  | Femenino                                                   | Fecha de entrada a Japón<br>día, mes, año |   |   |   |   |   |   |
| Fecha de<br>nacimiento                    | día, mes, año (Heisei )<br>(lugar de nacimiento<br>ciudad país ) | fotografía                                                 |                                           |   |   |   |   |   |   |
| Fecha de<br>admisión                      | día, mes, año (Heisei )( grado)                                  |                                                            |                                           |   |   |   |   |   |   |
| Hiragana<br>Nombre del<br>tutor           | (parentesco )                                                    |                                                            |                                           |   |   |   |   |   |   |
| Dirección                                 |                                                                  |                                                            |                                           |   |   |   |   |   |   |
| Teléfono                                  | casa( )<br>celular (padre )<br>(madre )<br>FAX( )                | Contacto en caso de emergencia<br>nombre( )<br>Teléfono( ) |                                           |   |   |   |   |   |   |

| Datos de la familia(incluido alumno) |            |                 |                 |                          |
|--------------------------------------|------------|-----------------|-----------------|--------------------------|
| Nombre                               | Parentesco | Trabajo-Escuela | Idioma habitual | Nivel del idioma japonés |
|                                      |            |                 |                 |                          |
|                                      |            |                 |                 |                          |
|                                      |            |                 |                 |                          |
|                                      |            |                 |                 |                          |
|                                      |            |                 |                 |                          |
|                                      |            |                 |                 |                          |
|                                      |            |                 |                 |                          |
|                                      |            |                 |                 |                          |

Nivel del idioma japonés A:Leer cartas del colegio B:Leer hiragana y conversar C:Saludar

|                                                       |          |                                     |                     |
|-------------------------------------------------------|----------|-------------------------------------|---------------------|
| Teléfono del amigo que le pueda interpretar           | Nombre   |                                     |                     |
|                                                       | Teléfono | (FAX )                              |                     |
| Motivo para venir al Japón                            |          | Plan de estancia en Japón           |                     |
|                                                       |          | día,                                | mes, año            |
|                                                       |          | día,                                | mes, año            |
| Historia del crecimiento                              |          | Encuesta sobre el ambiente familiar |                     |
|                                                       |          |                                     |                     |
| Caracter, aficiones, habilidades, etc. del alumno     |          |                                     |                     |
|                                                       |          |                                     |                     |
| Costumbres y restricciones por motivos de la religión |          |                                     |                     |
|                                                       |          |                                     |                     |
| Abono al seguro médico                                |          | Alergia                             | Plan escolar futuro |
| Si No                                                 |          | Si No                               |                     |
| Notas                                                 |          |                                     |                     |

## 家庭調査票

市立

小学

填写日期

年

月

日

|                    |                                                                                                                                                                       |                                                                                                                                                                                                                                                                                            |                                                                                            |   |   |   |  |    |   |   |   |   |   |   |   |  |  |  |  |  |  |     |  |  |  |  |  |  |
|--------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------|---|---|---|--|----|---|---|---|---|---|---|---|--|--|--|--|--|--|-----|--|--|--|--|--|--|
|                    |                                                                                                                                                                       | <table border="1"> <tr> <td>年级</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>4</td> <td>5</td> <td>6</td> </tr> <tr> <td>班</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>班主任</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> |                                                                                            |   |   |   |  | 年级 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 班 |  |  |  |  |  |  | 班主任 |  |  |  |  |  |  |
| 年级                 | 1                                                                                                                                                                     | 2                                                                                                                                                                                                                                                                                          | 3                                                                                          | 4 | 5 | 6 |  |    |   |   |   |   |   |   |   |  |  |  |  |  |  |     |  |  |  |  |  |  |
| 班                  |                                                                                                                                                                       |                                                                                                                                                                                                                                                                                            |                                                                                            |   |   |   |  |    |   |   |   |   |   |   |   |  |  |  |  |  |  |     |  |  |  |  |  |  |
| 班主任                |                                                                                                                                                                       |                                                                                                                                                                                                                                                                                            |                                                                                            |   |   |   |  |    |   |   |   |   |   |   |   |  |  |  |  |  |  |     |  |  |  |  |  |  |
| 注 平 假 名<br>姓 名     |                                                                                                                                                                       | 男<br>女                                                                                                                                                                                                                                                                                     | 国籍                                                                                         |   |   |   |  |    |   |   |   |   |   |   |   |  |  |  |  |  |  |     |  |  |  |  |  |  |
| 通 用 名              |                                                                                                                                                                       |                                                                                                                                                                                                                                                                                            | 入国年月日          年    月    日                                                                 |   |   |   |  |    |   |   |   |   |   |   |   |  |  |  |  |  |  |     |  |  |  |  |  |  |
| 生      日           | 年(平成    年) 月    日生<br>(出生地          国          市)                                                                                                                     |                                                                                                                                                                                                                                                                                            | 照片                                                                                         |   |   |   |  |    |   |   |   |   |   |   |   |  |  |  |  |  |  |     |  |  |  |  |  |  |
| 編入年月日              | 平成    年    月    日 (    年级)                                                                                                                                            |                                                                                                                                                                                                                                                                                            |                                                                                            |   |   |   |  |    |   |   |   |   |   |   |   |  |  |  |  |  |  |     |  |  |  |  |  |  |
| 注 平 假 名<br>家 长 姓 名 | (亲属关系          )                                                                                                                                                      |                                                                                                                                                                                                                                                                                            |                                                                                            |   |   |   |  |    |   |   |   |   |   |   |   |  |  |  |  |  |  |     |  |  |  |  |  |  |
| 地      址           |                                                                                                                                                                       |                                                                                                                                                                                                                                                                                            |                                                                                            |   |   |   |  |    |   |   |   |   |   |   |   |  |  |  |  |  |  |     |  |  |  |  |  |  |
| 电 话 号 码            | 住宅(                                  )<br>手机(父                                  )<br>(母                                  )<br>FAX(                                  ) |                                                                                                                                                                                                                                                                                            | 紧急联系电话<br>姓名(                                  )<br>电话(                                  ) |   |   |   |  |    |   |   |   |   |   |   |   |  |  |  |  |  |  |     |  |  |  |  |  |  |

| 家庭构成(包括本人)                              |    |           |         |      |
|-----------------------------------------|----|-----------|---------|------|
| 姓 名                                     | 关系 | 工作单位・学校名称 | 主要使用的语言 | 日语能力 |
|                                         |    |           |         |      |
|                                         |    |           |         |      |
|                                         |    |           |         |      |
|                                         |    |           |         |      |
|                                         |    |           |         |      |
|                                         |    |           |         |      |
|                                         |    |           |         |      |
| 日语能力 A:能够阅读学校发的通知 B:会念平假名,可以会话 C:只会活寒暄语 |    |           |         |      |

|               |      |        |   |      |
|---------------|------|--------|---|------|
| 可以做翻译的朋友的联系方式 | 姓 名  |        |   |      |
|               | 联系地址 |        |   |      |
|               |      | (FAX ) |   |      |
| 来日目的          |      | 预定居住期间 |   |      |
|               |      | 预定 从   | 年 | 月 日  |
|               |      | 至      | 年 | 月 日  |
| 成长经历          |      | 家庭环境   |   |      |
|               |      |        |   |      |
| 本人的性格、爱好、特技等  |      |        |   |      |
|               |      |        |   |      |
| 有关宗教等的限制及习惯   |      |        |   |      |
|               |      |        |   |      |
| 加入保险的情况       |      | 有无过敏   |   | 去向志愿 |
| 有·无           |      | 有·无    |   |      |
| 备<br>注        |      |        |   |      |



|                    |      |                                                                                           |      |
|--------------------|------|-------------------------------------------------------------------------------------------|------|
| 통역을 할 수 있는 친구의 연락처 | 이 름  |                                                                                           |      |
|                    | 전화번호 | (팩스 )                                                                                     |      |
| 일본에의 목적            |      | 예정 체류 기간                                                                                  |      |
|                    |      | 연                  월                  일<br> <br>연                  월                  일예정 |      |
| 생육 상황              |      | 가정 환경                                                                                     |      |
|                    |      |                                                                                           |      |
| 본인의 성격·취미·특기등      |      |                                                                                           |      |
|                    |      |                                                                                           |      |
| 종교등에 의한 제한이나 습관    |      |                                                                                           |      |
|                    |      |                                                                                           |      |
| 보험의 가입 상황          |      | 알레르기                                                                                      | 진로희망 |
| 있다·없다              |      | 있다·없다                                                                                     |      |
| 비<br>고             |      |                                                                                           |      |

## 持ち物 一覧

|                                                                                                         |                                                                                                                                                                              |                                                                                                                            |                                                                                                                                                                                    |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| ふでばこ(小1～中3)<br>        | <ul style="list-style-type: none"> <li>・鉛筆</li> <li>・赤鉛筆</li> <li>・定規</li> <li>・消しゴム</li> <li>・油性ペン</li> </ul>                                                               | 給食袋(園児～中3)<br>                           | <ul style="list-style-type: none"> <li>・マスク</li> <li>・箸箱</li> <li> <ul style="list-style-type: none"> <li>〔スプーン〕</li> <li>〔箸〕</li> <li>〔フォーク〕</li> </ul> </li> <li>・ふくろ</li> </ul> |
| 算数セット<br>(小1～小3)<br>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・計算カード</li> <li>・とけい</li> <li>・数え棒</li> <li>・数字ブロック</li> <li>・かたち</li> <li>・おはじき</li> <li>・カード</li> <li>・さいころ</li> <li>・お金</li> </ul> | お道具箱<br>(小1～小6)<br>                      | <ul style="list-style-type: none"> <li>・コンパス<br/>(3学年で使用)</li> <li>・セロテープ</li> <li>・色鉛筆</li> <li>・ホッチキス</li> <li>・はさみ</li> <li>・のり</li> <li>・色紙</li> </ul>                         |
| 裁縫セット<br>(小5～中3)<br> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・糸</li> <li>・針・針ケース</li> <li>・針山</li> <li>・メジャー</li> <li>・チャコペン</li> <li>・裁ちばさみ</li> <li>・ものさし</li> </ul>                             | 音楽セット<br>(小1～中3)<br>                   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・リコーダー・ケース</li> <li>・音楽ファイル</li> <li>・音楽の教科書</li> <li>・ピアノカ<br/>(鍵盤ハーモニカ)</li> </ul>                                                        |
| 絵の具セット(小1～中3)<br>    | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ぞうきん</li> <li>・水入れ</li> <li>・絵の具</li> <li>・パレット</li> <li>・ふで</li> </ul>                                                              | 習字セット(小3～小6)<br>                       | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ぶんちん</li> <li>・墨</li> <li>・新聞紙</li> <li>・半紙</li> <li>・ふで</li> <li>・すずり</li> </ul>                                                          |
| お弁当<br>              | <ul style="list-style-type: none"> <li>・各家庭で自由に料理されたものをお弁当箱に<br/>入れる。</li> <li>・腐りやすい(生もの)<br/>は入れないようにしま<br/>しょう。</li> <li>・お菓子は許可がなけれ<br/>ば持ってこない。</li> </ul>              | 正装<br> <div>(大人)</div> <div>(子供)</div> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・入学式(入園式)<br/>や卒業式(卒園<br/>式)の時に着る。</li> </ul>                                                                                               |

## Lista de materiais escolares

|                                                                                                                                             |                                                                                                                                                                                                                                              |                                                                                                                                         |                                                                                                                                                                                                                                       |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>Estojo<br/>(1ª série primária ~ 3ª série ginásial)</p>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>• Lápis</li> <li>• Lápis vermelho</li> <li>• Régua</li> <li>• Borracha</li> <li>• Caneta a óleo</li> </ul>                                                                                            | <p>Saquinho para merenda.</p>                         | <ul style="list-style-type: none"> <li>• Máscara</li> <li>• Conjunto de talheres                             <ul style="list-style-type: none"> <li>Colher</li> <li>Palitos</li> <li>garfo</li> </ul> </li> <li>• Saquinho</li> </ul> |
| <p>Material de matemática</p>                              | <ul style="list-style-type: none"> <li>• Cartões de cálculo</li> <li>• relógio</li> <li>• Palito de contagem</li> <li>• Bloco de número</li> <li>• Forma</li> <li>• Ohajiki</li> <li>• Cartão</li> <li>• Dado</li> <li>• Dinheiro</li> </ul> | <p>Caixa de utensílio</p>                             | <ul style="list-style-type: none"> <li>• Compasso(para 3ª. série)</li> <li>• Durex</li> <li>• Lápis de cor</li> <li>• Grampiador</li> <li>• Tesoura</li> <li>• Cola</li> <li>• Papel de cor</li> </ul>                                |
| <p>Material de costura</p>                               | <ul style="list-style-type: none"> <li>• Linha</li> <li>• Agulha</li> <li>• Almofada de agulha.</li> <li>• Medida</li> <li>• Giz</li> <li>• Tesoura</li> <li>• Régua</li> </ul>                                                              | <p>Material de música</p>                           | <ul style="list-style-type: none"> <li>• Estojo de flauta</li> <li>• Arquivo p/música</li> <li>• Caderno para Música</li> <li>• Pianica</li> </ul>                                                                                    |
| <p>Material de pinturas</p>                              | <ul style="list-style-type: none"> <li>• Pano de chão</li> <li>• Recipiente para água</li> <li>• Tintas</li> <li>• Paleta</li> <li>• Pincel</li> </ul>                                                                                       | <p>Material de caligrafia japonesa</p>              | <ul style="list-style-type: none"> <li>• Peso para papel</li> <li>• Tinta preta</li> <li>• Folha de jornal</li> <li>• Papel para caligrafia.</li> <li>• Pincel</li> <li>• Prancha de pedra para tinta.</li> </ul>                     |
| <p>Marmitas</p>                                          | <ul style="list-style-type: none"> <li>• Os alimentos que coloca na lancheira e livre.</li> <li>• Não deve colocar os alimentos cruas.</li> <li>• Não deve trazer os doces sem permissão.</li> </ul>                                         | <p>Roupas de cerimonia(formal)</p>  <p>(adulto)</p> | <ul style="list-style-type: none"> <li>• Para vestir roupas de cremonia da formatura ou apresentação do estudo.</li> </ul>  <p>(criança)</p>     |

# Lista de materiales escolares

|                                                                                                                                                                 |                                                                                                                                                                                                                                                                                          |                                                                                                                                                                        |                                                                                                                                                                                                                                                     |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>Cartuchera<br/>(1º grado de primaria ~ 3º grado de secundaria)</p>          | <ul style="list-style-type: none"> <li>• lápiz</li> <li>• lápiz rojo</li> <li>• regla</li> <li>• borrador</li> <li>• plumón de aceite (permanente)</li> </ul>                                                                                                                            | <p>Bolsa para almuerzo<br/>(niño de jardín de infante ~ 3º grado de secundaria)</p>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>• cubre boca</li> <li>• caja para palitos</li> <li> <ul style="list-style-type: none"> <li>cuchara</li> <li>palitos</li> <li>tenedor</li> </ul> </li> <li>• bolsa</li> </ul>                                 |
| <p>Juego de matemática<br/>(1º grado ~ 3º grado de primaria)</p>               | <ul style="list-style-type: none"> <li>• tarjetas de ritmética</li> <li>• reloj</li> <li>• palitos para contar</li> <li>• bloque de números</li> <li>• diversas figuras</li> <li>• fichas</li> <li>• tarjetas</li> <li>• dado</li> <li>• dinero de juguete</li> </ul>                    | <p>Caja de materiales escolares<br/>(1º grado ~ 6º grado de primaria)</p>           | <ul style="list-style-type: none"> <li>• compás (se usa en el 3º grado)</li> <li>• cinta adhesiva</li> <li>• lápices de colores</li> <li>• engrapadora</li> <li>• tijera</li> <li>• goma(pegamento)</li> <li>• papel de colores</li> </ul>          |
| <p>Juego de costura<br/>(5º grado de primaria ~ 3º grado de secundaria)</p>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>• hilo</li> <li>• aguja</li> <li>• caja de agujas</li> <li>• alfilerero</li> <li>• cinta métrica</li> <li>• marcador para la tela</li> <li>• tijera para cortar la tela</li> <li>• regla</li> </ul>                                               | <p>Juego de música<br/>(1º grado de primaria ~ 3º grado de secundaria)</p>         | <ul style="list-style-type: none"> <li>• flauta</li> <li>• bolsa para la flauta</li> <li>• carpeta de música</li> <li>• libro de música</li> <li>• piánica (armónica con teclado)</li> </ul>                                                        |
| <p>Juego de pintura<br/>(1º grado de primaria ~ 3º grado de secundaria)</p>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>• trapo</li> <li>• envase para agua</li> <li>• colores</li> <li>• paleta</li> <li>• pinceles</li> </ul>                                                                                                                                           | <p>Juego de caligrafía japonesa<br/>(3º grado ~ 6º grado de primaria)</p>          | <ul style="list-style-type: none"> <li>• pisapapeles</li> <li>• tinta china</li> <li>• periódico</li> <li>• papel</li> <li>• pinceles</li> <li>• plancha de piedra para tinta china</li> </ul>                                                      |
| <p>Almuerzo (obento)</p>                                                     | <ul style="list-style-type: none"> <li>• Meta la comida preparada en casa en la caja para la comida.</li> <li>• No prepare un almuerzo (alimentos crudos) que se dañe fácilmente debido al calor.</li> <li>• No debe de llevar golosinas cuando no hay permiso de la escuela.</li> </ul> | <p>Ropa formal</p>  <p>(adultos)</p>                                               | <ul style="list-style-type: none"> <li>• Se usa en la ceremonia de ingreso de la escuela y en la ceremonia de graduación.</li> </ul>  <p>(alumno) (alumna)</p> |

# 携帯物品 一覧表

|                                                                                                                                  |                                                                                                                                                                                                  |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>鉛筆盒（小1～中3）</p>                               | <ul style="list-style-type: none"> <li>・鉛筆</li> <li>・紅色鉛筆</li> <li>・尺子</li> <li>・橡皮</li> <li>・油性筆</li> </ul>                                                                                     |
| <p>算数セット<br/>（小1～小3）</p>  <p>（＊算術練習時用具）</p>     | <ul style="list-style-type: none"> <li>・計算卡</li> <li>・表</li> <li>・数数棒</li> <li>・数数牌</li> <li>・立体小块儿</li> <li>・扁形塑料小片</li> <li>・数字卡</li> <li>・色子</li> <li>・钱</li> </ul>                           |
| <p>裁縫セット<br/>（小5～中3）</p>  <p>（＊縫紉学習時用具）</p>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・线</li> <li>・針・針盒</li> <li>・針插</li> <li>・卷尺</li> <li>・画笔（划粉）</li> <li>・裁縫剪</li> <li>・裁縫尺</li> </ul>                                                       |
| <p>絵の具セット（小1～中3）</p>  <p>（＊絵画用具）</p>          | <ul style="list-style-type: none"> <li>・抹布</li> <li>・水盂</li> <li>・水彩顔料</li> <li>・调色板</li> <li>・画笔</li> </ul>                                                                                     |
| <p>弁当</p>                                     | <ul style="list-style-type: none"> <li>・各个家庭将自己自由做的饭菜装入饭盒。</li> <li>・容易坏的饭菜（生东西）不要放入饭盒。</li> <li>・没有得到允许不要带零食。</li> </ul>                                                                        |
| <p>給食袋（幼稚園～中3）</p>  <p>（＊装餐具等用的袋子）</p>         | <ul style="list-style-type: none"> <li>・口罩</li> <li>・餐具盒                             <ul style="list-style-type: none"> <li>〔勺子〕</li> <li>〔筷子〕</li> <li>〔叉子〕</li> </ul> </li> <li>・袋子</li> </ul> |
| <p>工具箱（小1～小6）</p>                              | <ul style="list-style-type: none"> <li>・圆规（3 年级时使用）</li> <li>・透明胶带</li> <li>・彩色铅笔</li> <li>・订书机</li> <li>・剪子</li> <li>・胶水</li> <li>・方形美术纸箋</li> </ul>                                            |
| <p>音楽セット<br/>（小1～中3）</p>  <p>（＊上音乐课时的用具）</p> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・竖笛・竖笛袋</li> <li>・音乐夹</li> <li>・音乐教科书</li> <li>・键盘口琴</li> </ul>                                                                                           |
| <p>習字セット（小3～小6）</p>  <p>（＊书法用具）</p>          | <ul style="list-style-type: none"> <li>・文镇</li> <li>・墨</li> <li>・报纸</li> <li>・习字用的白色日本纸</li> <li>・毛笔</li> <li>・砚台</li> </ul>                                                                     |
| <p>正装</p>  <p>（大人）</p> <p>（儿童）</p>           | <ul style="list-style-type: none"> <li>・入学典礼（幼稚園入园典礼）和毕业典礼（幼稚園毕业典礼）时穿的服装。</li> </ul>                                                                                                             |

## 소지품일람

|                                                                                                                      |                                                                                                                                                                                     |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>필통<br/>(초등학교1년~중학교3년)</p>        | <ul style="list-style-type: none"> <li>• 연필</li> <li>• 빨강연필</li> <li>• 자</li> <li>• 지우개</li> <li>• 흑 펜</li> </ul>                                                                   |
| <p>산수 세트<br/>(초등학교1년~3년)</p>        | <ul style="list-style-type: none"> <li>• 계산 카드</li> <li>• 시계</li> <li>• 막대</li> <li>• 숫자 블록</li> <li>• 모양의 카드</li> <li>• 구슬치기</li> <li>• 카드</li> <li>• 주사위</li> <li>• 돈</li> </ul>  |
| <p>재봉 세트<br/>(초등학교5년~중학교3년)</p>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>• 실</li> <li>• 바늘</li> <li>• 바늘케이스</li> <li>• 바늘겨레</li> <li>• 메이저</li> <li>• 초크</li> <li>• 가위</li> <li>• 자</li> </ul>                        |
| <p>그림물감세트<br/>(초등학교1년~중학교3년)</p>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>• 걸레</li> <li>• 물 케이스</li> <li>• 그림 물감</li> <li>• 팔레트</li> <li>• 붓</li> </ul>                                                                |
| <p>도시락</p>                        | <ul style="list-style-type: none"> <li>• 각가정에서 요리한 반찬을 넣어요.</li> <li>• 씹기 쉬운 음식은 넣지 말아 주세요.</li> <li>• 과자는 허가가 없으면 가지고 오지 않아요.</li> </ul>                                           |
| <p>급식 자루<br/>(유지원아~중학교3년)</p>      | <ul style="list-style-type: none"> <li>• 마스크</li> <li>• 젓가락</li> <li>• 스푼</li> <li>• 포크</li> <li>• 자루</li> </ul>                                                                    |
| <p>연장 상자<br/>(초등학교1년~6년)</p>       | <ul style="list-style-type: none"> <li>• 컴퍼스 (3학년때 사용)</li> <li>• 테이프</li> <li>• 색연필</li> <li>• 호치키스</li> <li>• 가위</li> <li>• 풀</li> <li>• 색지</li> </ul>                            |
| <p>음악 세트<br/>(초등학교1년~중학교3년)</p>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>• 리코더 • 케이스</li> <li>• 음악 파일</li> <li>• 음악교과서</li> <li>• 건반 하모니카</li> </ul>                                                                  |
| <p>습자세트<br/>(초등학교3년~6년)</p>      | <ul style="list-style-type: none"> <li>• 문진</li> <li>• 펍</li> <li>• 신문지</li> <li>• 종이</li> <li>• 붓</li> <li>• 베투</li> </ul>                                                         |
| <p>정장</p>  <p>(여러)</p>           | <ul style="list-style-type: none"> <li>• 입학식이나 졸업식 때 입어요.</li> </ul>  <p>(어린이, 남) (어린이, 녀)</p> |

## さまざまな行事

|                                                                                                                                                                 |                                                                                                                                                                         |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>普段の様子</p>                                                                   | <p>発育測定</p>                                                                          |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・制服の無い園・学校では自由な格好で来校する。</li> <li>・露出の多い服や化粧、アクセサリーはやめる。</li> </ul>                                                       | <ul style="list-style-type: none"> <li>・学期ごとや月ごとに身長・体重などを測定する。</li> <li>・体操服・裸足・長髪の子は、髪の手はくくらないが、頭頂部ではくくらないなどの準備が必要である。</li> </ul>                                      |
| <p>入学式・入園式</p>                                                                 | <p>調理実習</p>                                                                          |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・１年生は４月に入学式がある。保護者も参加し、上級生に迎えらる。</li> <li>・子どもも保護者も正装する必要がある。</li> </ul>                                                 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・家庭科の学習の一環であり、実践的に料理の学習をする。</li> <li>・三角巾（バンダナ）・マスク・エプロン持参する。</li> </ul>                                                         |
| <p>体育科</p>                                                                   | <p>遠足・校外学習</p>                                                                      |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・体力・運動能力の向上、集団行動の育成などを行う。</li> <li>・ボール運動、陸上競技、水泳、マット運動などがある。</li> <li>・赤白帽・体操服・短縄（縄跳び用）が必要である。</li> </ul>               | <ul style="list-style-type: none"> <li>・校外に出て、調べ学習や体験学習などを行う。</li> <li>・服装は赤白帽・動きやすい服・名札をつける。</li> <li>・持ち物は水筒・お弁当・おやつ・ゴミ袋・しきものなどをリュックサックに入れる。（詳細はしおりを確認する。）</li> </ul> |
| <p>自然学校</p>                                                                  | <p>修学旅行</p>                                                                        |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・クラスメイトと４泊５日の共同生活を通して、山登りやカヌー、飯盒炊飯、キャンプファイヤーなどの体験学習を行う。</li> <li>・動きやすい服装、はき慣れた靴などの準備が必要である。（詳細はしおりを確認しましょう。）</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・クラスメイトと１泊２日の共同生活を行う。</li> <li>・動きやすい服装、はき慣れた靴などの準備が必要（詳細はしおりに記載）</li> </ul>                                                     |

|                                                                                                                                                |                                                                                                                                                            |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>水泳</p>                                                     | <p>卒園式・卒業式</p>                                                           |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・体育科の学習の一環であり、夏になると学年、個人に合わせた泳法を学習する。</li> <li>・水着・帽子・タオルなどの準備が必要である。</li> </ul>                        | <ul style="list-style-type: none"> <li>・幼稚園〈年長クラス〉・小6・中3の最終日に卒園（業）式があり、下級生に送られる。</li> <li>・子どもも保護者も正装が必要である。</li> </ul>                                    |
| <p>運動会・体育祭</p>                                                | <p>給食</p>                                                                |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・体育科の学習の一環でリレーや表現ダンスなどを行う。</li> <li>・お弁当は保護者と食べる家族が多い。</li> <li>・体操服・帽子・ダンボール座布団などの準備が必要である。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・全員で一斉に食事をする。</li> <li>・アレルギーの食材がある場合は、事前に連絡すると別メニューが準備される。</li> <li>・宗教上、食べることができない食物は、担任に申し出る。</li> </ul>         |
| <p>学習発表会・音楽会</p>                                            | <p>授業参観（オープンスクール）・懇談会</p>                                              |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・全校生、保護者、地域の方々に各学年ごとが学習の成果を発表する。</li> <li>・劇や合唱、合奏をすることがある。</li> </ul>                                  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・日頃の授業の様子を保護者や地域の方々が参観することができる日である。</li> <li>・授業参観後に懇談や行事の説明会があるので積極的に参加することが望ましい。</li> </ul>                       |
| <p>部活動</p>                                                  | <p>トライ・やる・ウィーク</p>                                                     |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・興味のある部活動に入部することができる。</li> <li>・異学年との交流や他の学校との交流をすることもできる。</li> <li>・部活動には、大きく分けて文化部と運動部がある。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・中学2年生の時に、グループに分かれて、職業体験を行う。</li> <li>・期間は一週間である。</li> <li>・この期間中は中学校へは行かない。</li> </ul>                             |
| <p>スキー実習</p>                                                | <ul style="list-style-type: none"> <li>・クラスメイトとともに、スキーの技術向上を行う。</li> <li>・長時間ゲレンデで練習するため、暖かい服装を準備する。</li> <li>・許可されていないものは持っていない。（詳細はしおりで確認する。）</li> </ul> |

## Lista de materiais escolares

|                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>Os trajes</p>                                                                                                                                                                                               | <p>Exame Biométrico (medicção do corpo)</p>                                                                                                                                                                                                                              |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>Em caso de escolar que não tem uniforme pode vir de os trajes que seja confortável e não seja luxoso.</li> <li>Não deve usar qualquer tipo de acessório não é permitido uso de maquilagem.</li> </ul>                                                    | <ul style="list-style-type: none"> <li>Cada mes tem exame biometricos para saber condições da saúde.</li> <li>Na hora de exame os alunos devem usar uniforme de ginástica ,desalço e cabelos solto.</li> </ul>                                                                                                                                              |
| <p>Ceremonia de abertura das aulas</p>                                                                                                                                                                         | <p>Aulas de culinaria</p>                                                                                                                                                                                                                                                |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>Em abril inicia aulas de 1ª.série primária os pais pode participar da cerimonia.</li> <li>E necessário trajes formais.</li> </ul>                                                                                                                        | <ul style="list-style-type: none"> <li>Aula de arte e domésticas para fazer vários coisas uteis a vida cotidiana .</li> <li>Trazer máscara e avental ,lenço triangulo.</li> </ul>                                                                                                                                                                           |
| <p>Educação fisica</p>                                                                                                                                                                                       | <p>Excursão Aula fora da escola</p>                                                                                                                                                                                                                                     |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>Para ter um estilo de vida saudável e seguro.</li> <li>Exercícios de corrida e salto, exercícios arelhos e instrumentos.</li> <li>Bone vermelho e branco, uniforme de educ. física e corda para pular corda.</li> </ul>                                  | <ul style="list-style-type: none"> <li>Aprender a cumprir as regras do trabalho sobre meio ambiente.</li> <li>Os trajes e de bone vermelho e branco,com trajes que movimentase facilmente. cracha,</li> <li>Bagagens para colocar</li> <li>Na mochila: cantil, marmita,doces,saco de lixo plástico para forrar o chão,(verifique na folhamanual)</li> </ul> |
| <p>Escola ao ar livre</p>                                                                                                                                                                                    | <p>Viagem escolar (formatura)</p>                                                                                                                                                                                                                                      |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>Durante 5 dias e 4 noites os alunos realizam diversos atividade em meio a natureza.</li> <li>Através da atividades como fogueira,cozinhar arroz ao ar livre. Durante a viagem vestir roupas leve e tenis habitual. (verifique a folha manual)</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>O objetivo e de criar boas recordações da vida na escola primária com os amigos e professores.</li> <li>Vestir a roupas leves tenis habitual (verifique a folha manual)</li> </ul>                                                                                                                                   |

|                                                                                                                                                                                                                                                                                            |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>Natacao</p>                                                                                                                                                                                            | <p>Ceremonia de Formatura</p>                                                                                                                                                                                                                                                                             |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>• Aulas de natação compoem o currículo de educação física em verão .</li> <li>• Precisamos trazer maio ou calção de banho, toca, toalha de banho.</li> </ul>                                                                                        | <ul style="list-style-type: none"> <li>• Acabando do curso de 6 anos de primária e 3 anos de ginásio.</li> <li>• Os trajes dos pais e do alunos e necessário traje de cerimonia (trajes formal)</li> </ul>                                                                                                                                                                                  |
| <p>Gincana e Campeonato esportivo de Outono.</p>                                                                                                                                                          | <p>Merenda Escolar</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                    |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>• Há corrida entre os alunos, revezamento e apresentação de dança.</li> <li>• O almoço poderá ser em companhia dos pais.</li> <li>• Os traje do dia deve ser de uniforme de ginástica bone vermelho e branco almofada feito com papelão.</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>• Na escola primária a merenda escolar e servido na sala de aula e junto com as colegas e o professores.</li> <li>• Quem tem problema de alergia avise antecipadamente para fazer outro cardápio.</li> <li>• Com excessão daquilo que possuem restrições alimentares por problemas de saúde religiosa declare para professor responsável.</li> </ul> |
| <p>Apresentação dos estudos e Concerto de Música</p>                                                                                                                                                    | <p>Visita dos pais a escola</p>                                                                                                                                                                                                                                                                         |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>• Os alunos fazem apresentações por classe cantando canções aprendido na escola e tocam instrumentos musicais.</li> </ul>                                                                                                                           | <ul style="list-style-type: none"> <li>• Os pais vão a escolar para ver seu filho estudando e participar dos reuniões.</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                                                           |
| <p>Atividade do clube</p>                                                                                                                                                                               | <p>Semana de tentativas</p>                                                                                                                                                                                                                                                                             |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>• Após o término das aulas são realizadas atividades culturais ou esportivas, cada uma determinado professor.</li> </ul>                                                                                                                            | <ul style="list-style-type: none"> <li>• Para alunos do 2o.ano ginásial</li> <li>• Durante uma semana realizam diversas experiencias na sociedade local (crêches lojas,escritórios e outos)</li> <li>• Nessa semana não haverá aulas.</li> </ul>                                                                                                                                            |
| <p>Aula de esquí</p>                                                                                                                                                                                    | <ul style="list-style-type: none"> <li>• Estudar e treinar a esquí para ter mais contato a natureza e boas relações com colegas. Os treinamento e longas horas, pois as trajes devem ser bem agasalhados.(verifique folha de manual.)</li> </ul>                                                                                                                                            |

## Lista de diversos eventos escolares

|                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>Vestimenta diaria</p>                                                                                                                                                                                                                                                             | <p>Medida del cuerpo</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>En el caso del jardín de infante y primaria que no tienen uniformes escolares, vienen a la escuela poniéndose la ropa que quieran.</li> <li>Se prohíbe ponerse ropa que muestre la piel, maquillajes y adornos.</li> </ul>                                                                                                     | <ul style="list-style-type: none"> <li>Se mide la estatura, peso, etc. en cada trimestres y/o cada mes.</li> <li>Cuando se mide, debe ponerse la ropa deportiva sin medias. Las alumnas que tienen el pelo largo, no deben recogerse el pelo arriba de la cabeza.</li> </ul>                                                                                                                                            |
| <p>Ceremonia de ingreso (jardín de infante, primaria y secundaria)</p>                                                                                                                                                                                                               | <p>Práctica de cocina</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>Hay ceremonia de ingreso en abril para los alumnos del primer grado. Sus padres participan y son bienvenidos por los alumnos de cursos superiores.</li> <li>Deben ponerse la ropa formal los alumnos y sus padres.</li> </ul>                                                                                                  | <ul style="list-style-type: none"> <li>Como parte del estudio de los quehaceres domesticos, tienen clase de cocina.</li> <li>Debe de llevar una tela triangular (bandana) para cubrirse el pelo, cubre boca, delantal, etc.</li> </ul>                                                                                                                                                                                  |
| <p>Educación física</p>                                                                                                                                                                                                                                                            | <p>Paseo · Estudio fuera de la escuela</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                          |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>Se hacen el mejoramiento de fuerza, capacidad física, educación de actividades en grupo etc.</li> <li>Hay ejercicios con balones, atletismo, natación, ejercicios en colchoneta etc.</li> <li>Debe de preparar gorro de deporte, ropa deportiva, y cuerda (para saltar).</li> </ul>                                            | <ul style="list-style-type: none"> <li>Salen de la escuela para hacer visitas y tener otras experiencias.</li> <li>Debe usar el gorro de deporte, ropa que le permita moverse facilmente y la placa con su nombre.</li> <li>Deben llevar en la mochila las siguientes cosas: termo, comida (obento), golosinas, bolsa de plástico para basura, tapete para sentarse, etc. (Confirme más detalles en la guía)</li> </ul> |
| <p>Excursión a la naturaleza</p>                                                                                                                                                                                                                                                   | <p>Viaje de promoción</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>Los alumnos conviven con sus compañeros durante 5 días 4 noches. Suben a la montaña, reman en canoa, cocinan en medio de la naturaleza, hacen fogatas etc.</li> <li>Debe llevar ropa que le permita moverse fácilmente, zapatos que ya estén amoldados a su pie (no nuevos) etc. (Confirme más detalles en la guía)</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>Los alumnos conviven con sus compañeros durante 2 días 1 noche.</li> <li>Debe de preparar ropa que le permita moverse facilmente, zapatos que ya estén amoldados a su pie (no nuevos), etc. (Confirme más detalles en la guía)</li> </ul>                                                                                                                                        |

|                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>Natación</p>                                                                                                                                                                                                           | <p>Ceremonia de graduación (jardín de infante, primaria y secundaria)</p>                                                                                                                                                                                             |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>• Como parte de la clase de educación física, puede aprender a nadar acorde a su nivel y a su grado en verano.</li> <li>• Debe de preparar el traje de baño, gorro para nadar, toalla, etc.</li> </ul>                                                              | <ul style="list-style-type: none"> <li>• La ceremonia de graduación se hace el último día, los alumnos del grado superior del jardín de infante, los del sexto grado de primaria y los del tercer grado de secundaria, se despiden de los alumnos de cursos inferiores.</li> <li>• Deben de ponerse la ropa formal los alumnos y sus padres.</li> </ul> |
| <p>Fiesta deportiva • Festival de deporte</p>                                                                                                                                                                             | <p>Comida escolar</p>                                                                                                                                                                                                                                                 |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>• Como parte de la clase de educación física, se hacen relevos y bailes de expression.</li> <li>• Muchas familias comen obento (almuerzo) con su niño.</li> <li>• Debe de preparar la ropa deportiva, gorro de deporte y cojín hecho de cartón ondulado.</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>• Todos alumnos comen juntos.</li> <li>• En caso de haber algún alimento que no pueda comer por razón de alergia se prepara otro menú al avisar antes.</li> <li>• Avise al profesor encargado sobre los alimentos que no pueda comer por razón de religión.</li> </ul>                                           |
| <p>Presentación de Estudios • Concierto</p>                                                                                                                                                                             | <p>Visita a la clase (Open School) • Reunión de padres y el profesor de cada clase</p>                                                                                                                                                                              |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>• Cada grado escolar presenta los frutos de su estudio a todos los alumnos, a los padres y a la gente que vive en el mismo barrio.</li> <li>• Hacen teatro, coros y tocan instrumentos juntos.</li> </ul>                                                           | <ul style="list-style-type: none"> <li>• Es el día cuando los padres y la gente que vive en el mismo barrio pueden observar la clase.</li> <li>• Es preferible que los padres participen en la visita a la clase porque hay reunión y guía sobre los eventos escolares después de terminar la visita a la clase.</li> </ul>                             |
| <p>Actividades del club</p>                                                                                                                                                                                             | <p>Semana de experimentación laboral</p>                                                                                                                                                                                                                            |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>• Los alumnos pueden entrar en el club que tengan interés.</li> <li>• Da la oportunidad de relacionarse con alumnos de otros grados y de otras escuelas.</li> <li>• Los clubs se dividen en 2 tipos: clubs culturales y clubs deportivos.</li> </ul>                | <ul style="list-style-type: none"> <li>• Los alumnos de segundo grado de secundaria realizan la experimentación laboral por grupos.</li> <li>• El período es una semana.</li> <li>• En este período los alumnos no van a la escuela.</li> </ul>                                                                                                         |
| <p>Práctica del esquí</p>                                                                                                                                                                                               | <ul style="list-style-type: none"> <li>• Los alumnos adquieren la técnica del esquí con sus compañeros.</li> <li>• Por largas horas practican en la pista de esquí, por eso deben de preparar ropa abrigadora.</li> <li>• No debe de llevar objetos prohibidos. (Confirme más detalles en la guía)</li> </ul>                                           |

# 各种活动 一览表

|                                                                                                                                                                                                                                                  |                                                                                                                                                                                                                                                        |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>平时的装束</p>  <ul style="list-style-type: none"> <li>・没有制服的幼儿园、学校的儿童上学时服装自由。</li> <li>・服装不要太露，不要化妆。</li> </ul>                                                  | <p>测量身体</p>  <ul style="list-style-type: none"> <li>・每个学期或者每个月要测量一次身高、体重。</li> <li>・测量时穿体操服、赤脚。长头发的同学不要扎起来或者不要扎在头顶。</li> </ul>                                      |
| <p>入学典礼・入园典礼</p>  <ul style="list-style-type: none"> <li>・1年级的学生4月有入学典礼（入园典礼）家长们也参加，并且由高年级的学生来欢迎。</li> <li>・入学生及家长都要穿正式服装。</li> </ul>                           | <p>烹调实习</p>  <ul style="list-style-type: none"> <li>・家庭课是学习的一环。要进行烹调学习并于以实践。</li> <li>・要带三角巾（花布头巾）、口罩、围裙。</li> </ul>                                                |
| <p>体育课</p>  <ul style="list-style-type: none"> <li>・提高体力和运动能力，培养集体活动中的集体意识等。</li> <li>・有球类、田径、游泳及垫上运动等。</li> <li>・要戴红白帽，穿体操服，带短绳（跳绳用）。</li> </ul>             | <p>野营・课外学习</p>  <ul style="list-style-type: none"> <li>・到校外进行社会调查及体验社会的学习。</li> <li>・要穿适于活动的服装，戴红白帽，胸前佩戴自己的名签。</li> <li>・将水筒、弁当、零食、垃圾袋、铺在地上的东西等装入背包里带着。</li> </ul> |
| <p>自然学校</p>  <ul style="list-style-type: none"> <li>・和同学共同度过5天4夜的集体生活。</li> <li>・划皮艇、野炊、点营火等，进行各种体验的学习。</li> <li>・要准备适于活动的服装和穿习惯了的鞋子（详细内容请参考活动指南）。</li> </ul> | <p>修学旅行</p>  <ul style="list-style-type: none"> <li>・和同学共同度过1天2夜的集体生活。</li> <li>・要准备适于活动的服装和穿习惯了的鞋子（详细内容请参考活动指南）。</li> </ul>                                      |

|                                                                                                                                       |                                                                                                                                      |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>游泳</p>                                            | <p>幼儿园毕业典礼・学校毕业典礼</p>                              |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>作为体育课学习的一个内容，夏天将根据年级及个人的情况，学习不同程度的游泳技术。</li> <li>要准备游泳衣、游泳帽、浴巾等。</li> </ul>                    | <ul style="list-style-type: none"> <li>幼儿园（大班）、小6、中3的最后一天有毕业典礼，由低年级的同学为毕业生开欢送会。</li> <li>毕业生及家长都要穿正式服装。</li> </ul>                   |
| <p>运动会・体育节</p>                                       | <p>給食（＊学校集体供饭）</p>                                 |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>作为体育课学习的一个内容，要跑接力、做团体操表演。</li> <li>学生和家长一起吃弁当的家庭较多。</li> <li>要准备体操服、帽子、坐时使用的纸箱、垫子等。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>全体同学同时吃饭。</li> <li>有吃了后过敏的食物，如果提前通知的话，可以准备其它的饭菜。</li> <li>由于宗教的关系而不能吃的食物，可以报告给班主任。</li> </ul> |
| <p>学习发表会・音乐会</p>                                   | <p>授業参観(オープンスクール)・恳谈会(＊参観学校上课时的情况)</p>           |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>向全校同学、家长、地区的居民群众，按学年发表学习成果。</li> <li>有短剧、合唱、合奏等。</li> </ul>                                    | <ul style="list-style-type: none"> <li>这一天，家长及地区的居民群众可以参观到平时上课时的情况。</li> <li>参观完毕后，有恳谈会及学校活动的说明会，希望能积极地参加。</li> </ul>                |
| <p>部活動(＊放学后的课外活动)</p>                              | <p>トライ・やる・ウィーク(职业体验周)</p>                        |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>可以参加自己喜欢的部活动。</li> <li>可以和不同年级、不同学校的学生进行交流。</li> <li>部活动主要分为文化部和运动部。</li> </ul>                | <ul style="list-style-type: none"> <li>中学2年级的时候，分组进行职业体验。</li> <li>期间为一个星期。</li> <li>在这期间，不到中学上课。</li> </ul>                         |
| <p>实地滑雪练习</p>                                      | <ul style="list-style-type: none"> <li>和同学们一起学习，提高滑雪技术。</li> <li>长时间在滑雪场练习，要准备保暖的衣服。</li> <li>不准携带的东西一定不要带。(详细内容请参考活动指南)。</li> </ul> |

## 가지각색인 행사

|                                                                                                                                                                               |                                                                                                                                                                                             |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>평소의 모양</p>                                                                                | <p>발육 측정</p>                                                                                             |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>• 제복이 없는 학교에서는 자유로운 복장으로 좋아요.</li> <li>• 노출이 많은 옷이나 화장, 악세사리는 안돼요.</li> </ul>                                                          | <ul style="list-style-type: none"> <li>• 학기마다나 달마다 신장·체중등을 측정해요.</li> <li>• 체조옷·팬발, 장발의 아이는, 머리카락은 묶지 않아요.</li> </ul>                                                                       |
| <p>입학식·입원식</p>                                                                               | <p>조리 실습</p>                                                                                             |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>• 1학년은 4월에 입학식이 있어요. 보호자도 참가하고, 상급생이 맞이해요.</li> <li>• 어린이도 보호자도 정장할 필요가 있어요.</li> </ul>                                                | <ul style="list-style-type: none"> <li>• 가정과의 학습의 일환이며, 실천적으로 요리의 학습을 해요.</li> <li>• 삼각진·마스크·에이프런 입어요.</li> </ul>                                                                           |
| <p>체육</p>                                                                                  | <p>소품·학교의 학습</p>                                                                                        |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>• 체력 운동 집단행동의 능력을 육성해요.</li> <li>• 구기운동, 육상 경기, 수영, 배트 운동등이 있어요.</li> <li>• 모자·체조옷·줄넘기의 끈이 필요해요.</li> </ul>                            | <ul style="list-style-type: none"> <li>• 학교외에 나오고, 조사 학습이나 체험 학습등을 해요.</li> <li>• 복장은 모자·움직이기 쉬운 옷·명찰을 달아요.</li> <li>• 소지품은 수통·도시락·과자 쓰레기 자루 깔개 등을 꼭색에 넣어요. (상세한 것은 팜플렛을 확인합시다.)</li> </ul> |
| <p>자연학교</p>                                                                                | <p>수학 여행</p>                                                                                           |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>• 친구와 함께 4박5일의 공동 생활을 해요. 등산이나 카누, 반합취반, 캠프파이어등의 체험 학습을 해요.</li> <li>• 움직이기 쉬운 복장, 익숙해진 구두등의 준비가 필요해요. (상세한 것은 팜플렛을 확인합시다.)</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>• 친구와 함께 1박2일의 공동 생활을 해요.</li> <li>• 움직이기 쉬운 복장, 익숙해진 구두등의 준비가 필요해요. (상세한 것은 팜플렛을 확인합시다.)</li> </ul>                                                 |

|                                                                                                                                                         |                                                                                                                                                                      |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>수영</p>                                                              | <p>졸업식</p>                                                                         |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>· 체육의 학습의 일환이며, 여름이 되면 학년, 개인에 맞춘 영법을 배워요.</li> <li>· 수영복 · 모자 · 타올 등이 필요해요.</li> </ul>                          | <ul style="list-style-type: none"> <li>· 유치원 · 초등학교 6년 · 중학교 3년의 마지막 날에 졸업식이 있어요. 하급생들이 배웅해요.</li> <li>· 어린이도 보호자도 정장이 필요해요.</li> </ul>                              |
| <p>운동회 · 체육축제</p>                                                      | <p>급식</p>                                                                          |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>· 체육의 학습의 일환으로 릴레이나 표현 댄스등을 해요.</li> <li>· 도시락은 보호자와 먹는 가족이 많아요.</li> <li>· 체조옷 · 모자 · 골판지 방석등이 필요해요.</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>· 일제히 식사를 해요.</li> <li>· 알레르기의 식품 계료가 있을 때 사전에 연락하면 특별메뉴를 먹을 수 있어요.</li> <li>· 종교상, 먹을 수 없는 음식물은 선생님에게 말합시다.</li> </ul>       |
| <p>학습 발표회 · 음악회</p>                                                  | <p>수업 참관 (오픈 스쿨) · 간담회</p>                                                       |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>· 전교생, 보호자, 지역의 여러분에게 각학년마다 학습의 성과를 발표해요.</li> <li>· 극이나 합창, 합주를 할 것이 있어요.</li> </ul>                            | <ul style="list-style-type: none"> <li>· 평소의 수업의 모양을 보호자나 지역쪽이 참관할 수 있는 날이에요.</li> <li>· 수업 참관후에 간담이나 행사의 설명회가 있어서 적극적으로 참가하는 것이 바람직해요.</li> </ul>                   |
| <p>클럽 활동</p>                                                         | <p>트라이 하는 · 워크</p>                                                               |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>· 흥미가 있는 클럽 활동에 들 수 있어요.</li> <li>· 다른 학년나 다른 학교와 교류를 할 수도 있어요.</li> <li>· 클럽 활동에는 문화부와 운동부가 있어요.</li> </ul>     | <ul style="list-style-type: none"> <li>· 중학교 2년대 그룹에 갈라지고, 직업체험을 해요.</li> <li>· 기간은 일주일간이에요.</li> <li>· 기간 동안은 중학교에는 가지 않아요.</li> </ul>                              |
| <p>스키 실습</p>                                                         | <ul style="list-style-type: none"> <li>· 스키기술을 향상시켜요.</li> <li>· 장시간 스키장에서 연습하기 때문에 따뜻한 복장을 준비합니다.</li> <li>· 허가되지 않는 것은 가져 가지 않아요. (상세한 것은 팸플렛으로 확인합니다.)</li> </ul> |

## 教育関係費 一覧

|                                                                                                                 |                                                                                                                                                          |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>教材費</p>                     | <p>(                  円)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・授業に使う材料や問題集などの費用です。</li> <li>・支払いは方法(                  )です。</li> </ul>              |
| <p>学年費</p>                    | <p>(                  円)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学年で利用した画用紙やマジック、シールなどの費用です。</li> <li>・支払いは方法(                  )です。</li> </ul>      |
| <p>給食費</p>                   | <p>(                  円)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・給食の費用です。</li> <li>・支払いは方法(                  )です。</li> </ul>                         |
| <p>校外学習・自然学校・修学旅行などの費用</p>  | <p>(                  円)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・交通機関や宿泊代、食事代などの費用です。</li> <li>・支払いは方法(                  )です。</li> </ul>             |
| <p>PTA 費</p>                 | <p>(                  円)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校を援助したり、親子行事などのための費用です。</li> <li>・支払いは方法(                  )です。</li> </ul>         |
| <p>学用品費</p>                 | <p>(                  円)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・算数セットや裁縫セット、国語辞典など学習に必要な教具の費用です。</li> <li>・支払いは方法(                  )です。</li> </ul> |

## DESPESAS ESCOLARES

|                                                                                   |                                                                                                                                    |
|-----------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| Material didatico                                                                 | (                  円)                                                                                                              |
|  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ Despesa para materiais didaticos</li> <li>・ Pagamento são (                  )</li> </ul> |

|                                                                                    |                                                                                                                                             |
|------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| Despesas de material escolar                                                       | (                  円)                                                                                                                       |
|  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ Despesa de selos, caneta, lápis e papeis.</li> <li>・ Pagamento são (                  )</li> </ul> |

|                                                                                     |                                                                                                                              |
|-------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| Despesa de merenda escolar                                                          | (                  円)                                                                                                        |
|  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ Despesa de merenda escolar</li> <li>・ Pagamento são (                  )</li> </ul> |

|                                                                                      |                                                                                                                                   |
|--------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| Despesa de viagem                                                                    | (                  円)                                                                                                             |
|  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ Pagamento de viagem e excursão.</li> <li>・ Pagamento são (                  )</li> </ul> |

|                                                                                     |                                                                                                                                               |
|-------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| Despesas de Assoc. De Pais e Mestre.                                                | (                  円)                                                                                                                         |
|  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ Despesa de apoiar Escola nos vários eventos</li> <li>・ Pagamento são (                  )</li> </ul> |

|                                                                                      |                                                                                                                                                  |
|--------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| Despesas de material.                                                                | (                  円)                                                                                                                            |
|  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ Despesas de material para atividades especial.</li> <li>・ Pagamento são (                  )</li> </ul> |

## Lista de cuotas escolares

|                                                                                                                      |                                                                                                                                                                                     |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>Cuota de material didáctico</p>  | <p>(¥ )</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>Es el costo de materiales y libros de ejercicios usados en clase</li> <li>La manera de pagar es la siguiente:<br/>( )</li> </ul> |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|

|                                                                                                                                        |                                                                                                                                                                                                                         |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>Cuota de materiales usados en el año escolar</p>  | <p>(¥ )</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>Es el costo de materiales usados en el año escolar como papel de dibujo, marcadores, pegatinas, etc.</li> <li>La manera de pagar es la siguiente:<br/>( )</li> </ul> |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|

|                                                                                                                    |                                                                                                                                                     |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>Cuota de comida escolar</p>  | <p>(¥ )</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>Es el costo de la comida escolar</li> <li>La manera de pagar es la siguiente:<br/>( )</li> </ul> |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|

|                                                                                                                                                                         |                                                                                                                                                                        |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>Cuota de visitas de estudio · estudio en la naturaleza · viaje de promoción</p>  | <p>(¥ )</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>Es el costo del transporte, hospedaje, comida, etc.</li> <li>La manera de pagar es la siguiente:<br/>( )</li> </ul> |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|

|                                                                                                                                        |                                                                                                                                                                                                                           |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>Cuota PTA (Asociación de Padres y Maestros)</p>  | <p>(¥ )</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>Esta cuota es usada para ayudar a la escuela y para los eventos escolares de los alumnos y sus padres.</li> <li>La manera de pagar es la siguiente:<br/>( )</li> </ul> |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|

|                                                                                                                       |                                                                                                                                                                                                                                         |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>Cuota de útiles escolares</p>  | <p>(¥ )</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>Es el costo de materiales de estudio como juego de matemática, juego de costura, diccionario de idioma japonés, etc.</li> <li>La manera de pagar es la siguiente:<br/>( )</li> </ul> |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|

## 有关教育费用 一览表

|                                                                                                                |                                                                                                                                                             |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>教材费</p>                    | <p>（                  日元）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・上课时使用的材料及习题集等费用。</li> <li>・支付方法为<br/>（                  ）</li> </ul>                  |
| <p>学年费</p>                   | <p>（                  日元）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・一个学年中使用的绘画用纸、油性笔、贴签等费用。</li> <li>・支付方法为<br/>（                  ）</li> </ul>           |
| <p>給食费</p>                  | <p>（                  日元）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校的饭费。</li> <li>・支付方法为<br/>（                  ）</li> </ul>                            |
| <p>校外学习・自然学校・修学旅行等费用。</p>  | <p>（                  日元）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・交通费、住宿费、饭费等。</li> <li>・支付方法为<br/>（                  ）</li> </ul>                      |
| <p>PTA 费</p>                | <p>（                  日元）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・赞助学校、组织孩子和家长一起搞活动的费用。</li> <li>・支付方法为<br/>（                  ）</li> </ul>             |
| <p>学习用品费</p>               | <p>（                  日元）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・算术练习用具、缝纫学习用具、国语辞典等学习时必要的教学用品的费用。</li> <li>・支付方法为<br/>（                  ）</li> </ul> |



## 参考URL

- 外務省 各国・地域情勢  
<http://www.mofa.go.jp/mofaj/area/index.html>
- 外務省 諸外国の学校情報  
[http://www.mofa.go.jp/MOFAJ/TOKO/world\\_school/index.html](http://www.mofa.go.jp/MOFAJ/TOKO/world_school/index.html)
- 財団法人 海外子女教育振興財団  
<http://www.joes.or.jp/>
- 文部科学省 帰国・外国人児童生徒教育情報  
[http://www.mext.go.jp/a\\_menu/shotou/clarinet/003.htm](http://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/clarinet/003.htm)
- 独立行政法人 国際協力機構（JICA）地球ひろば  
<http://www.jica.go.jp/hiroba/index.html>
- 兵庫県教育委員会 子ども多文化共生センター  
<http://www.hyogo-c.ed.jp/~mc-center/>
- 公益財団法人兵庫県国際交流協会  
<http://www.hyogo-ip.or.jp/>
- 東京都教育委員会「外国人児童・生徒用日本語テキスト「たのしいがっこう」」  
[http://www.kyoiku.metro.tokyo.jp/buka/shidou/tanoshi\\_gakko.htm](http://www.kyoiku.metro.tokyo.jp/buka/shidou/tanoshi_gakko.htm)

## 参考文献

- 『イチからはじめる外国人の子どもの教育－指導に困ったときの実践ガイド－』  
（白井智美編集 教育開発研究所 2009）
- 『就学支援ガイドブック』  
（兵庫県外国人児童生徒就学支援連絡協議会発行 2011）
- 『外国人児童生徒受入初期対応ガイドブック』  
（兵庫県外国人児童生徒受入促進運営協議会）
- 『世界の国ぐに探検大図鑑』  
（小学館 2005）
- 『小学校「JSL 国語科」の授業作り』  
（佐藤郡衛監修 JSL カリキュラム研究会・今澤悌・齋藤ひろみ・池上摩希子著 スリー  
エーネットワーク 2005）
- 『小学校「JSL 算数科」の授業作り』  
（佐藤郡衛監修 JSL カリキュラム研究会・大蔵守久著 スリーエーネットワーク  
2005）

.....「外国人の子どものための指導支援ハンドブック」作成に携わった者 .....

三木市外国人児童生徒に対する指導推進委員会

| 所 属・役 職              |              | 委 員 名  | 備 考  |
|----------------------|--------------|--------|------|
| 三木市立平田小学校            | 校長           | 橋田 和典  | 委員長  |
| 大阪教育大学               | 准教授（アドバイザー）  | 白井 智美  | 副委員長 |
| 三木市教育委員会<br>教育部学校教育課 | 副課長兼指導主事     | 奥村 浩哉  |      |
| 三木市国際交流協会            | 事務局長         | 河越 恭子  |      |
| 三木市市民ふれあい部<br>子育て支援課 | 課長補佐         | 大西 真一  |      |
| 三木市市民ふれあい部<br>人権推進課  | 主査兼指導主事      | 横田 浩一  |      |
| 三木市立平田小学校            | 教頭           | 澤田 薫   |      |
| 三木市立平田小学校            | 教諭（コーディネーター） | 堀田 はるみ |      |
| 三木市立三木中学校            | 校長           | 山城 芳郎  |      |
| 三木市立広野幼小学校園          | 校長兼園長        | 藤原 大輔  |      |

帰国・外国人園児児童生徒担任者会

| 所 属・役 職     |      | 氏 名    | 備 考     |
|-------------|------|--------|---------|
| 三木市立平田小学校   | 校長   | 橋田 和典  |         |
| 三木市立平田小学校   | 教頭   | 澤田 薫   |         |
| 三木市立平田小学校   | 教諭   | 堀田 はるみ | 日本語指導研究 |
| 三木市立平田小学校   | 臨時講師 | 松本 理奈  | 日本語指導   |
| 三木市立平田小学校   | 教諭   | 小田 泰史  |         |
| 三木市立平田小学校   | 教諭   | 中西 功   |         |
| 三木市立緑が丘東小学校 | 教諭   | 坂本 里恵子 |         |
| 三木市立広野小学校   | 教諭   | 藤原 正徳  |         |
| 三木市立志染小学校   | 教諭   | 斉藤 泉   |         |
| 三木市立三木小学校   | 教諭   | 藤井 珠美  |         |
| 三木市立三木小学校   | 教諭   | 秋山 康彦  |         |
| 三木市立自由が丘小学校 | 臨時講師 | 安達 哲郎  |         |
| 三木市立緑が丘小学校  | 教諭   | 牛島 敏雄  |         |

|                      |             |        |  |
|----------------------|-------------|--------|--|
| 三木市立志梁中学校            | 教諭          | 藤原 恭代  |  |
| 三木市立三木中学校            | 教諭          | 渋谷 優美  |  |
| 三木市立三木中学校            | 教諭          | 井元 康行  |  |
| 三木市立自由が丘中学校          | 教諭          | 坂辻 俊彦  |  |
| 三木市立緑が丘中学校           | 教諭          | 芝本 由美子 |  |
| 三木市立広野幼稚園            | 教諭          | 谷口 佳奈美 |  |
| 大阪教育大学               | 准教授（アドバイザー） | 臼井 智美  |  |
| 三木市教育委員会<br>教育部学校教育課 | 副課長兼指導主事    | 奥村 浩哉  |  |
| 三木市国際交流協会            | 事務局長        | 河越 恭子  |  |

資料編の翻訳

| 役 職・所 属    |    | 氏 名    | 備 考      |
|------------|----|--------|----------|
| 多文化共生サポーター |    | 公 丕岩   | 中国語翻訳    |
| 多文化共生サポーター |    | 長谷川 眞子 | ポルトガル語翻訳 |
| 多文化共生サポーター |    | 酒井 直子  | スペイン語翻訳  |
| 三木市立平田小学校  | 教諭 | 吉田 千穂  | 韓国語翻訳    |

資料提供

| 役 職・所 属        |      | 氏 名   | 備 考 |
|----------------|------|-------|-----|
| 栃木県宇都宮市立清原東小学校 | 教諭   | 黒須 陽子 |     |
| 栃木県小山市立小山城東小学校 | 教諭   | 坂本 鈴子 |     |
| 北九州市立光貞小学校     | 教諭   | 三橋 道子 |     |
| 北九州市立小倉中央小学校   | 教諭   | 本田 朋子 |     |
| 北九州市立小倉中央小学校   | 臨時講師 | 荒川 笑子 |     |
| 南あわじ市立湊小学校     | 主幹教諭 | 来馬 栄子 |     |
| 南あわじ市立湊小学校     | 教諭   | 眞野 孝子 |     |
| 南あわじ市立湊小学校     | 臨時講師 | 藤家 克彦 |     |
| 南あわじ市立湊小学校     | 臨時講師 | 西本 亮  |     |





三木市教育委員会

この内容は電子ブックでも提供しています  
<http://www.miki.ed.jp/>